本文

許可 8169

官報

第八千百九十九號　明治四十三年十月十九日　水曜日　印刷局

○府令

朝鮮總督府令第二十七號

外國旅券規則左ノ通定ム

明治四十三年十月十五日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

外國旅券規則

第一條　朝鮮ヨリ直ニ外國ニ旅行セムトスル帝國臣民ニシテ旅券ノ下付ヲ請フ者ハ書面ニ左ノ事項ヲ記載シ之ニ戶籍者ハ民籍ノ謄本又ハ其ノ氏名、本籍地及身分ヲ證明スヘキ文書ヲ添附シ警務部（京城府ニ在リテハ警務總監部以下之ニ同シ）ニ出願スヘシ但シ警務部長（京城府ニ在リテハ警務總長）ノ認定ニ依リ其ノ添附ヲ省略セシムルコトヲ得

一　氏名（片假名又ハ諺文ヲ以テスルトキハ其ノ旨ヲ附スヘシ）

二　本籍地（本籍地ト所在地トヲ異ニスルトキハ所在地ヲ併記スヘシ）

三　身分（戶主、家族ノ別、家族ナルトキハ戶主ノ氏名及戶主トノ續柄ヲ記載スヘシ）

四　年齡（滿何年何月何日生）

五　職業

六　旅行地名

七　旅行ノ目的

第二條　官命ニ依リ外國ニ旅行セムトスル者ハ其ノ所管官廳ヲ經由シテ朝鮮總督府ニ旅券ノ下付ヲ出願スルコトヲ得但シ第一條第一號、第六號及第七號ノ事項ヲ開申スヘキ家族又ハ從者ヲ同行スルトキハ同行者ニ係ル第一條第一號乃至第四號ノ事項ヲ併セテ開申スヘシ

第三條　移民保護法ノ規定ニ依リ移民取扱人ニ依ル移民又ハ保證人ヲ要スル移民ニシテ第一條ノ出願ヲ爲ストキハ移民取扱人又ハ保證人ノ連署ヲ要ス

第四條　第一條ノ規定ニ依リ旅券ノ下付ヲ受クル者ハ一枚ニ付金一圓ニ相當スル收入印紙ヲ旅券領收證ニ貼付スヘシ

第五條　旅券ノ下付ヲ受クル者ハ其ノ券面ニ署名スヘシ若署名スルコト能ハサルトキハ代署セシメ本人之ニ實印ヲ押捺スヘシ

旅券面ニ查證アルコトヲ必要トスル國ニ旅行スル者ハ其ノ定ムル所ニ依リ查證ヲ受クヘシ

第六條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ旅券ノ下付ヲ受クルコトヲ得ス

一　豫戒命令中ノ者

二　淸國在留禁止命令中ノ者

第七條　第一條ノ規定ニ依リ旅券ノ下付ヲ受ケタル後六箇月內ニ出發セサル者ハ旅券ヲ返納スヘシ

第八條　旅行者歸國シタルトキハ旅券ヲ返納スヘシ

旅券ノ下付ヲ受ケタル者死亡シタルトキハ其ノ遺族ヨリ之ヲ返納スヘシ

第九條　商業、漁業其ノ他ノ職業ノ爲特定ノ地ニ數次往復スル者ハ歸國每ニ其ノ旅券ヲ返納スルコトヲ要セス但シ旅券領收ノ日ヨリ三箇年ヲ過キテ歸國シタルトキハ之ヲ返納スヘシ

前項特定ノ地ハ朝鮮總督之ヲ告示ス

第十條　旅行十年以上ニ及ヒ歸國セサル者ハ十年每ニ帝國大使、公使、領事官又ハ貿易事務官ノ查證ヲ受クヘシ但シ淸國及露領薩哈璉島、沿海州竝黑龍州ニ旅行スル者ニ在リテハ五年每ニ之ヲ受クヘシ

第十一條　旅券ノ下付ヲ受ケタル者第六條各號ノ一ニ該當スルニ至リタルトキ又ハ第一條第一號乃至第三號、第六號及第七號ノ事項ニ變更ヲ生シタルトキハ直ニ旅券ヲ返納スヘシ

第十二條　旅券ヲ紛失シタルトキハ直ニ届出ツヘシ之ヲ發見シタルトキ亦同シ

第十三條　朝鮮ニ於テ旅券ノ返納又ハ其ノ紛失者ハ發見ノ届出ヲ受クヘキ官廳ハ朝鮮總督府及警務部トス

第十四條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ其ノ旅券ヲ沒收シ百圓以下ノ罰金若ハ科料又ハ三箇月以下ノ懲役若ハ拘留ニ處ス

一　第一條各號ノ事項ヲ詐稱シ又ハ第六條各號ノ一ニ該當スル者其ノ事實ヲ申告セス其ノ他詐欺ノ行爲ヲ以テ旅券ノ下付ヲ受ケタル者及之ヲ幫助シタル者

二　他人ノ氏名ヲ記載シタル旅券ヲ使用シ又ハ之ヲ使用セシメ其ノ他不正ノ目的ヲ以テ旅券ヲ授受シタル者及之ヲ幇助シタル者

三　本令ニ依リ返納スヘキ旅券ヲ返納セスシテ使用シ又ハ事實ヲ僞リテ旅券紛失ノ旨ヲ屆出テタル者

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

舊規則ニ依リ旅券ノ下付ヲ受ケタル者ニ對スル第七條ノ期間ハ該旅券面ニ記載シタル下付ノ日ヨリ之ヲ起算ス

明治四十年四月統監府令第十六號外國旅券規則ハ之ヲ廢止ス

關東都督府令第三十二號

明治四十三年九月遞信省令第八十六號郵便私書函使用規則第十六條ノ郵便私書函使用料左ノ通定ム

明治四十三年十月八日　　關東都督　子爵大島義昌

大　連（大形　金五圓
　　　　小形　金三圓）

其ノ他　金三圓

附　則

本令ハ明治四十三年十月一日ヨリ之ヲ施行ス

○訓令

陸軍省訓令第二十八號

陸軍一般

明治四十三年度當省所管歲入歲出科目表中左記ノ通增設ス

明治四十三年十月十九日　　陸軍大臣　子爵寺內正毅

歲出臨時部

△印增設

款	項	目	節
災害費			
	天位ニ △近衛師團各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	
	△第一師管內各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	
		△火藥材料復舊	
		△糧秣被服復舊	
	△第二師管內各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	
	△第三師管內各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	
	△第十四師管內各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	
	△第十五師管內各部隊水害復舊費		
		△土地建造物復舊	

朝鮮總督府訓令第四十八號

警務總監部　警務部

明治四十三年十月朝鮮總督府令第二十七號外國旅券規則取扱手續左ノ通定ム

明治四十三年十月十五日　　朝鮮總督　子爵寺內正毅

外國旅券規則取扱手續

第一條　外國旅券規則ニ依リ警務部（京城府ニ在リテハ警務總監部以下之ニ同シ）ニ於テ下付スル旅券用紙ハ朝鮮總督府ヨリ之ヲ配付ス

第二條　警務部ニ於テ外國旅券規則第一條ニ依リ旅券下付ノ願出ヲ受ケタルトキハ願書記載事項ノ事實相違ナキコトヲ認メタルモノニ限リ雛形各號朱書ノ例ニ準シ邦文及相當譯文中ニ記入シ旅行地記載ノ次ニ「以下餘白」ノ文字ヲ附記シ譯文中相當ノ場所ニ橫線ヲ畫シ旅券面左端ニ下付官廳名ヲ朱記シ之ヲ出願人ニ下付スヘシ

第三條　移民ニ下付スル旅券ハ前條ニ規定スル手續ノ外氏名ノ上部ニ「移民」ノ二字ヲ頭書シ其ノ右側ニ保證人ノ本籍地及氏名又ハ移民取扱人ノ氏名若ハ會社名ヲ朱記スヘシ

第四條　戶主ト同行スル家族、夫ト同行スル妻又ハ父若ハ母ト同行スル子ニシテ旅券ノ下付ヲ出願スルトキハ一通ノ願書ニ其ノ旨ヲ併記セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ其ノ同行者ノ氏名、身分及年齡ヲ戶主、夫又ハ父若ハ母ノ旅券ニ併記スルコトヲ得但シ夫ト同行スル妻ヲ除クノ外未成年者タル場合ニ限ル

第五條　警務部ニ於テ旅券ヲ下付シタルトキハ第一號書式ニ依リ外國旅券下付表ヲ作ルヘシ但シ移民專用旅券下付表ハ別冊ト爲スヘシ

旅券下付表ハ旅行地ノ國別ヲ以テ各別紙トシ「イロハ」順ニ依リ旅行者ノ氏名ヲ記載スヘシ

第六條　警務部ニ於テ其ノ下付シタル旅券ノ返納ヲ受ケタルトキハ之ヲ廢棄シ第二號書式ニ依リ外國旅券返納表ヲ作ルヘシ但シ移民專用旅券返納表ハ別冊ト爲スヘシ

第七條　書損、汚損其ノ他ノ事由ニ因リ不用ニ歸シタル旅券用紙ハ總テ券面ノ各證印ヲ抹消シ不用外國旅券用紙番號表ヲ作ルヘシ

第八條　警務部ニ於テ其ノ下付シタル旅券ノ紛失又ハ發見ノ屆出ヲ受ケタルトキハ其ノ都度之ヲ朝鮮總督府ニ報告スヘシ

第九條　警務部ニ於テ他官廳ノ下付シタル旅券ノ返納又ハ其ノ紛失若ハ發見ノ屆出ヲ受ケタルトキハ當該下付官廳ニ該旅券ヲ送付シ又ハ屆出ノ旨ヲ報告スヘシ但シ在外公館ノ下付シタル旅券ニ係ルトキハ朝鮮總督府ニ該旅券ヲ送付シ又ハ屆出ノ旨ヲ報告スヘシ

第十條　警務部ハ第三號書式ニ依リ毎月旅券用紙受拂數及其ノ月末日ニ於ケル旅券用紙現在數ノ表ヲ作ルヘシ

第十一條　外國旅券下付表、外國旅券返納表、不用外國旅券用紙、不用外國旅券用紙番號表及外國旅券用紙受拂數及現在數表ハ毎月五日迄ニ前月分ヲ朝鮮總督府ニ送付スヘシ

附　則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

（第一號書式）

明治何年何月　外國旅券下付表　（何　部）

旅券番號	氏名	身分	本籍地	所在地	年齡	保證人又ハ移民取扱人ノ氏名若ハ會社名	旅行地	旅行目的	下付月日
合計何人									

（第二號書式）

明治何年何月　外國旅券返納表　（何　部）

旅券番號	氏名	身分	本籍地	所在地	年齡	旅行地	下付月日	返納月日
合計何人								

（第三號書式）

明治何年何月　外國旅券用紙受拂數及現在數表　（何　部）

旅券用紙種類	受入旅券用紙番號	受入數	使用旅券用紙番號	使用數 下付	使用數 不用	現在旅券用紙番號	現在數
普通	自第何號至第何號	何枚	自第何號至第何號	何枚	何枚	自第何號至第何號	何枚
移民專用	自第何號至第何號	何枚	自第何號至第何號	何枚	何枚	自第何號至第何號	何枚

（雛形ハ略之）

○告示

大藏省告示第百二十六號

明治四十三年勅令第三百四十號第二項ニ依リ入札又ハ契約ノ保證金トシテ提供セシムヘキ有價證券ノ種類ハ國債證券、地方債證券、勸業債券、興業債券、貯蓄債券、農工債券、拓殖債券トス

明治四十三年十月十九日　　大藏大臣　侯爵桂太郎

司法省告示第六十一號

京都地方裁判所管內木津區裁判所ニ備ヘアリシ左記ノ申請書鼠害ニ罹リ滅失シタリ

明治四十三年十月十九日　　司法大臣　子爵岡部長職

第8199号　本文

滅失シタル申請書

明治三十九年二月七日受付第三九八號
一名義人表示更正登記申請書 申請人福田喜平次 一通
右附屬書類全部

同日受付第三九九號
一建物所有權保存登記申請書 申請人松田松吉 一通

農商務省告示第五百六十六號

森林法ニ依リ左記箇所ノ開墾ヲ禁止ス

明治四十三年十月十九日 農商務大臣 男爵大浦兼武

長野縣東筑摩郡錦部村大字中川

字	地番	面積
		町段畝歩
稗田日向	二、四四九	八〇〇
同	二、四五〇	二六二〇
稗田	二、四五一	九〇五
同	二、四五二	六二〇
同	二、四五三	八八〇〇
稗田日カゲ	二、四五四	六六二〇
稗田	二、四五五	四五〇〇
同	二、四六四	八〇〇
同	二、四六六	三〇〇
ゴウロ	二、五九二一	三四一八
同	同 二	一五〇〇
同	二、五九三イ	一三一〇
あろふ	二、五九四イ一	八七一九
ゴウロ	二、五九五	五五一六
コウロ	二、五九六イ	七五二九
一本松	二、五九七一	四三〇〇
同	二、五九八	二九二六
壹本松	二、六〇〇一	七二五
同	二、六〇一	一三一六
鷹繋	二、六二七	八八二〇
同	二、六二八一	六〇〇〇
鷹つなぎ	二、六二九一	四一〇〇
權現原	二、六三三	四三一五
同	二、六三四	四三一五
鷹繋	二、六三五イ一	三三一六
峠山	二、六三六	二一一六
上平峠下	二、六三七	六三〇〇
權現原	二、六三八	一六〇〇
同	二、六三九	七〇〇
上平峠下	二、六八四	二五〇〇
大洞神社	二、六八九ロ	四〇〇
峠山	二、六九一イ一	一〇〇〇
同	二、六九八	五二〇
峠山橫手下	二、七〇〇	四一八
久保山	二、七〇四	二〇六
久保山	二、七〇六	二三三八
く保山	二、七〇七	三〇九
久保山	二、七〇八	三〇九
同	二、七〇九	六〇〇
同	二、七一〇	六〇〇
同	二、七一一	五一〇
同	二、七一二	五一〇
同	二、七一四	一一二七
金毘羅山	二、七一五	一四一二
タカフキ	二、七一六	五二五
同	二、七一七	九〇三
同	二、八〇六イ	一六二〇
タカフナキ	二、八〇八イ一	九〇二五
同	同 イ三	九〇二五
下平入	二、八三三	三〇、〇〇〇〇
同	二、八三四	三五、〇〇〇〇
雷神社	二、八三七	二二五
下平入	二、八三八イ	四五〇〇
同	同 ロ	五七〇一
カマノクボ	二、八四〇イ一	一三〇〇
同	二、八四二	五〇〇
同	二、八四三イ一	一四一八
同	同 イ二	一一〇五
棒平道下	二、八五八一	二〇〇
同	二、八五九イ	三〇〇
同	同 ロ	七一〇
高峯	二、九八九	一〇〇〇
高山道下	二、九九〇	四〇〇
狢かぼ	二、九九一イ	一〇〇〇
ひじまかぼ	二、九九八	一二四
高山	二、九九九	六二〇
同	三、〇〇〇一	七〇〇
同	三、〇〇一	四〇〇
同	三、〇〇二一	二八一六
坊上	三、〇〇五イ一	四一〇
同	同 イ二	一一一
同	同 イ三	一一七
同	三、〇〇七一	七一五
同	三、〇〇八	四一三
同	三、〇〇九イ	四一五
ひじまかぼ	三、一五八	二〇〇〇
田ノ山	三、一五九	五一〇
同	三、一六〇	三一〇
同	三、一六一	四二四
同	三、一六二	四〇〇
同	三、一六三	四〇〇
同	三、一六四	二〇〇
同	三、一六五	八〇〇
同	三、一六七	一〇〇〇
同	三、一六八	一三六
同	三、一六九	一三六
同	三、一七〇イ	一七一〇
同	三、一七一イ	四二〇
洞日向山	三、一八九イ	三三一八
同	三、一九〇	一八〇〇
洞日向	三、一九一	八一〇
洞日向山	三、一九二	三一〇
洞日向	三、一九三一	一五一六
同	三、一九四一	四一五
洞日影タテ	三、一九七	五一〇
洞日影だて	三、一九九一	三〇〇
同	三、二〇〇一	二七〇六
同	同 二	七〇〇
洞日影	三、二二二	六二〇
同	三、二二三	八二〇
同	三、二二四	七〇〇
同	三、二三五イ一	四〇一四
同	同 ロノ一	七二四
東之かど	三、二三七イ一	二七一〇
川窪山	三、二四三	六〇〇
川久保山	三、二四八	九三一〇
吉窪	三、二六四	八八二〇
同	三、二六五	九三一〇
西澤山	三、二六六	三、二二二〇八 二、二二二〇
腰卷	三、二九一	八二四
中尾根	三、二九二	一、八五一四
朝日當リ	三、二九三	八二〇〇
池ノ入山	三、二九七	八二〇〇
山ノ神尾根	三、二九八	二四一〇
同	三、二九九	二〇一二
金毘羅山	三、三五四	五九二〇
同	三、三五五イ一	三七一〇
同	同 イ二	三七一〇
同	同 ロ	六〇四
同	同 ハ	七〇五
柏木山	三、四一一	四六二〇
道林山	三、四一三	六〇一四
五治郎窪山	三、四一四	一一一七
同	三、四一五	八二三
同	三、四一六イ	三九一四
同	同 ロ	一五〇〇
道林山	三、四一七	三五〇三
同	三、四二〇	一一〇〇
同	三、四二二	二八〇〇
同	三、四二三	四二二〇
中ヤッコ	三、五四〇	一八二〇
同	三、五四一イ	七一四
大ヤッコ	三、五四五ロ	二〇三
中ヤッコ	三、五四九イ	一八二〇
同	三、五五七	五九二四
細久保	三、五六四	二六一二
家裏	三、五九三	四五〇〇
アセチ入	三、六一八	六〇二
アセチ家	三、六一九	一、三〇〇〇
日カケ浦	三、六二六	五一〇
家浦	三、六四四	三一二四
家上	三、六六〇	七一五
同	三、六六一イ	一〇〇〇
同	同 ロ	六一三
同	同 ハ	七〇〇
大平	三、六七六二	六〇〇〇
ハトヤ家上	三、六七八イ一	三六一一
同	同 イ二	六二九
同	三、六七九イ	一三〇〇
同	三、六八〇	六二〇
日向	三、六八一	二〇〇
日影	三、六八二	三〇〇
ヲドロ日影	三、六八五	一一八
ヲドロ日向	三、六八六	八〇〇
同	三、六八八	八一五
同	三、六八九	九一〇
家浦	三、六九九	三〇一二
同	三、七三五	五一二〇
イヒヨヲ向	三、七三六	四五〇〇
ヲドロ	三、七六五	八二〇
同	三、七六九ロ	三一五
同	三、七七二ロ	一〇〇〇
同	三、七七三	二〇〇〇
同	三、七七四	四六二〇
大平	三、七七六一	三〇〇一
同	三、七七七一	二一〇
同	同 二	一五〇〇
同	三、七七八一	二九〇〇
ヲドロ曾根	同 二	九二三
同	三、七八〇一	七二一二
同	同 二	一〇〇六
ヲトロ中ヲネ	三、七八一	一七一五
庄兵衛澤	三、七八二イ	一〇〇〇
同	三、七八三	一二一五
同	三、七八四	二〇〇〇
ヲトロ日向	三、七八五	五八〇〇
ヲトロ道上下	三、七八六	二〇〇〇
ヲトロ道下	三、七八七	一一一五
水上	三、七八八	一六二〇
八幡山	三、八〇三	一、六〇〇〇
袖林	三、八一九	三、〇〇〇〇
家浦	三、八五八	一二一五
鼠原澤北	三、八五九	六二〇
イケノ上	三、八六〇イ	五〇〇
鼠原	三、八六一 三、八六二 三、八六三 合併	八八〇〇
センケ下	三、八六四	二〇〇
ヲトロ日向	三、八六五	一〇〇〇
同	三、八六六	一〇〇〇
ヲトロ	三、八六七	八一五
ヲドロ	三、八六八一	一五〇〇
同	同 二	三〇一二
同	同 三	一七〇六
同	三、八六九	一〇二三
同	三、八七〇	二三〇三
同	三、八七一	一、三四〇二
ヲトロ	三、八七二	一、八〇〇〇
同	三、八七三一	三〇一五
同	同 二	一〇〇〇
シンナシ澤	三、八七四	二一〇〇
同	三、八七五イ	二五〇〇
同	三、八七六イ	二〇〇〇
サアイ墓脇	三、八八三	三一五
寶屋敷上畑	三、八九三	一五〇〇
蛙岩日影	三、八九四一	三二八
同	同 二	六〇二
カクレ畑ケ	三、九〇四	八一〇
ヤシキ上	三、九〇五イ	八二四
蛙岩日影	三、九〇六	二一〇〇
蛙岩澤	三、九〇七	四〇〇〇
同	三、九〇八一	七四〇〇
同	同 二	六〇〇
蛙岩日向	三、九〇九	三〇〇
川向日カケ	三、九三一イ	四〇〇
家裏	三、九三六	一〇二〇
西林墓上	三、九四二	二五〇〇
岩戸澤	三、九四九イ	一二四
同	三、九五〇	三〇〇
岩戸澤日向	三、九五一	一七一五
岩戸澤	三、九五二	一〇〇〇
岩殿	三、九五四	八三一〇
岩戸澤日カケ	三、九五五イ	一、七二〇〇
岩戸澤日影	三、九五六	二六〇〇
同	三、九五八	三、一一二〇
古屋敷上	三、九六八	五〇〇
川向日カケ	三、九七一イ	一五〇〇
五輪澤	三、九八八	五〇〇
同	三、九八九	五〇〇
家裏墓上	三、九九〇	五二〇
家裏	四、〇〇三	一、〇〇〇〇
林下	四、〇〇四	二五〇〇
五輪澤日向	四、〇〇五	六六二〇
アラシ	四、〇二二一	一九一七
同	四、〇二三	一〇〇〇
嵐澤	四、〇二四一	二三一七
同	同 二	七二〇
大典下	四、〇二七イ	二〇〇〇
同	同 ロ	一〇〇〇
大典上	四、〇三八イ	一〇〇〇
大典下	同 ロ一	五一〇
勘藏畑	四、〇三九ハ	二〇〇
大曲日影	四、〇四五	二三二五
柳原日影	四、〇四六	四〇〇
山岸	四、〇五四	一〇〇〇
家向道下	四、〇五六	一〇〇〇
小邊澤入桃木平	四、〇五九イ	一二一五
ホ邊屋敷入桃木平	同 ロ一	三九一七
カシハミ平	四、〇六一	三七〇六
塚ノ平	四、〇六二	二一〇〇
勘藏畑	四、〇六三一	一、二二一〇
ノソキ	四、〇六四	六二四
小部屋舊屋敷	四、〇六五	一七一五
小部屋舊屋敷下	四、〇六六一	一一二〇
小部屋日向	四、〇六七イ	九〇二
吉ハツ	四、〇七〇	一〇〇〇
小邊屋	四、〇七一	一〇〇〇
吉原	四、〇七二	二〇〇
同	四、〇七三イ	三〇〇
小邊屋	四、〇八四	二〇〇
小へ屋	四、〇八五	三〇〇
小邊屋	四、〇八九	八四一〇
同	四、〇九〇	四〇〇
同	四、〇九二	四二〇
同	四、〇九三	二〇〇〇
同	四、〇九四	八〇〇
同	四、〇九五イ	一一一五
同	同 ロ	五〇〇
舊堂	四、一一三	二一一〇
同	同 ロ	一〇一〇
堂脇	四、一一四	二〇四
古堂	四、一一五	二一一五
下清水場	四、一一六	二〇〇〇
清水場	四、一一七イ	二六〇〇
同	四、一一八イ	三〇〇
道上	四、一二二	一一〇
向林日向	四、一二五イ	八〇〇
同	四、一二六イ	二〇〇〇
向林日影	四、一二七	一五二〇
同	四、一二八	三三一〇
同	四、一二九イ	一五二〇
同	四、一三〇	二〇〇〇
篠八	四、一四三ロ	五〇〇
家裏	四、一五七	二〇〇〇
同	四、一五九イ	三六二二
家ウラ	四、一六〇一	一二一九
麻尾	四、一九八	一五〇〇
同	四、二〇一イ	二〇〇〇
アソウ	四、二〇二イ	八〇〇
同	四、二〇四	三九〇〇
アソヲ	四、二〇五イ	二〇〇〇
アソウ上平	四、二〇六イ一	四六〇八
同	同 ロ一	一四〇〇
ヤシキ上	四、二〇七一	三四二一
同	同 二	一五〇九
屋敷上	四、二〇八	八〇二九
アソウ古屋敷	四、二〇九イ一	五五〇〇
同	同 イ二	七八〇〇
栂尾	四、二一〇イ一	一二一〇
大山日影	四、二一一イ一	五四二一
栂尾	四、二一二一	二二〇五
同	同 二	二二〇五
同	四、二一三	二〇〇〇
知下	四、二一四	一四一〇
井戸入	四、二一五一	六七〇五
井戸入奥	四、二一六イ一	一八〇九
井戸下	四、二一七	二〇〇〇
桐ノ澤	四、二一九イ	二五〇〇
井戸入	四、二二〇	四〇〇
同	四、二二一	一二〇
井戸入家向	四、二二三	一〇〇〇
大澤	四、二四〇イ一	一八二九
同	同 二	四〇〇
同	四、二五四	五〇二五
同	四、二五五一	六四〇九
同	同 二	七〇〇
同	同 三	八〇〇
林下	四、二五六	六〇二〇
大澤	四、二五七ロ	二二四
同	四、二五八	一二一〇
大澤日向	四、二五九	五一八
角藏屋敷	四、二六〇イ	一五〇〇
コモノス	四、二六一	三〇〇
同	四、二六二	一五〇〇
同	四、二六三	二五〇〇
同	四、二六四イ一	一五二五
同	同 イ三	八〇〇
同	同 ロ一	一四二七
同	四、二六五イ	二一〇〇
大澤日影	四、二六六一	五〇〇七
大澤日影下	四、二六八	六一八
大澤	四、二六九	一五
同	四、二七〇イ	二二〇
川向日影	四、二七四	三〇〇
十二山	四、三〇五イ一	四、四五二八
同	同 イ二	三〇四
家裏	四、三三六	九二五
マフ子山	四、三三七	一、〇六〇〇

農商務省告示第五百六十七號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十三年十月十九日 農商務大臣 男爵大浦兼武

縣	郡	村	大字	字	地番	面積
						段畝歩
長崎	南松浦	岐宿	唐船ノ浦郷	大曾根	一六七	六一〇五

農商務省告示第五百六十八號

森林法ニ依リ左記區域内ニアル森林ノ開墾制限ヲ解除ス

明治四十三年十月十九日 農商務大臣 男爵大浦兼武

福井縣南條郡王子保村大字春日野
同大字白崎
同大字下平吹
同大字中平吹
同大字國兼
同大字下温谷
同大字小松
同大字中
同大字瓜生野
同神山村大字廣瀬
同大字池ノ上
同坂口村

農商務省告示第五百六十九號

明治四十三年九月三十日左記入漁ニ關スル事項ヲ免許漁業原簿ニ登錄セリ

明治四十三年十月十九日 農商務大臣 男爵大浦兼武

漁業ノ種類名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
海鼠漁業	海鼠	自一月一日至十二月三十一日

登錄番號 第一三七一號
入漁區域 佐賀縣東松浦郡名古屋村大字波戸ノ神瀬ヨリ大字名古屋ノ北東角ニ至ル間ノ地先免許番號第一四三一號ノ漁場
入漁料 ナシ
其他ノ權利義務 (一)漁業ノ方法ハ鉾突トス(二)入漁シ得ヘキ者ハ海士町居住ノ組合員ニ限ル(三)漁業權者ハ本入漁者トノ合意ニ依ルニアラサレハ潛水器械ヲ使用スルコトヲ得ス(四)漁業權者ハ本入漁者ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ漁業權ヲ讓渡シ若ハ第三者ヲシテ入漁セシムルコトヲ得ス
入漁權者 佐賀縣東松浦郡呼子村大字呼子、呼子漁業組合

漁業ノ種類名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
海鼠漁業	海鼠	自一月一日至十二月三十一日

登錄番號 第一三七二號
入漁區域 佐賀縣東松浦郡名古屋村ノ寺田川ヨリ串崎ニ至ル間ノ地先免許番號第一四三四號ノ漁場
入漁料 ナシ
其他ノ權利義務 (一)漁業ノ方法ハ鉾突トス(二)入漁シ得ヘキ者ハ海士町居住ノ組合員ニ限ル(三)漁業權者ハ本入漁者トノ合意ニ依ルニアラサレハ潛水器械ヲ使用スルコトヲ得ス(四)漁業權者ハ本入漁者ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ漁業權ヲ讓渡シ若ハ第三者ヲシテ入漁セシムルコトヲ得ス
入漁權者 佐賀縣東松浦郡呼子村大字呼子、呼子漁業組合

漁業ノ種類名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
海鼠漁業	海鼠	自一月一日至十二月三十一日
鮑漁業	鮑	同
蠑螺漁業	蠑螺	同

登錄番號 第一三七三號
入漁區域 佐賀縣東松浦郡名古屋村ノ串崎ヨリ同郡値賀村ノ値賀崎ニ至ル間ノ地先免許番號第一四三二號ノ漁場
入漁料 ナシ
其他ノ權利義務 (一)漁業ノ方法ハ鉾突トス(二)入漁シ得ヘキ者ハ海士町居住ノ組合員ニ限ル(三)漁業權者ハ本入漁者トノ合意ニ依ルニアラサレハ潛水器械ヲ使用スルコトヲ得ス(四)漁業權者ハ本入漁者ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ漁業權ヲ讓渡シ若ハ第三者ヲシテ入漁セシムルコトヲ得ス
入漁權者 佐賀縣東松浦郡呼子村大字呼子、呼子漁業組合

漁業ノ種類名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
鮑漁業	鮑	自一月一日至十二月三十一日
蠑螺漁業	蠑螺	同
海鼠漁業	海鼠	同

登錄番號 第一三七四號
入漁區域 佐賀縣東松浦郡湊村大字神集島ノ地先免許番號第一五一六號ノ漁場
入漁料 ナシ
其他ノ權利義務 (一)漁業權者トノ合意ニ依ルニアラサレハ潛水器械ヲ使用スルコトヲ得ス(二)漁業權者ハ本入漁者ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ漁業權ヲ讓渡シ若ハ第三者ヲシテ入漁セシムルコトヲ得ス
入漁權者 佐賀縣東松浦郡湊村大字湊、湊漁業組合

漁業ノ種類名稱	漁獲物ノ種類	漁業時期
海鼠漁業	海鼠	自一月一日至十二月三十一日
鮑漁業	鮑	同
蠑螺漁業	蠑螺	同

登錄番號 第一三七五號
入漁區域 佐賀縣東松浦郡名古屋村大字波戸ノ地先免許番號第一九二一號ノ漁場
入漁料 ナシ
其他ノ權利義務 (一)漁業ノ方法ハ鉾突トス(二)入漁シ得ヘキ者ハ海士町居住ノ組合員ニ限ル(三)漁業權者ハ本入漁者トノ合意ニ依ルニアラサレハ潛水器械ヲ使用スルコトヲ得ス(四)漁業權者ハ本入漁者ノ承諾ヲ得ルニアラサレハ漁業權ヲ讓渡シ若ハ第三者ヲシテ入漁セシムルコトヲ得ス

第8199号 本文

第 8199 号　本文

一燈火ハ第六等白色連閃燈ニシテ毎七秒時半ヲ隔テテ二秒時半ノ間ニ二閃光ヲ發シ全度ヲ照輝ス

一燈火ノ中心ハ高潮平均水面ヨリ高サ三百〇二尺ニシテ晴朝ノ夜ニ際シ水面上十五尺ノ上ニ在ル觀測者ハ二十四海里ノ距離ニ於テ始メテ之ヲ視ルコトヲ得ヘシ

一霧笛ハ石油發動機ヲ原動力トシ之ニ依リテ空氣壓搾喞筒ヲ運轉セシメ壓搾空氣ヲ以テ毎三十秒時ヲ隔テテ五秒時間吹鳴ス

明治四十三年十月十二日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

朝鮮總督府告示第二十號

朝鮮南岸全羅南道所里島ニ燈臺及霧笛ノ新設

一明治四十三年十月十五日ヨリ朝鮮南岸全羅南道麗水半島ノ南東ニ位スル所里島ノ南端ニ建設シタル燈臺ニ於テ毎夜日沒ヨリ日出マテ點燈シ又霧笛ハ霧雪其ノ他濛濛ナル天候ニ之ヲ吹鳴ス

一燈臺ノ位置ハ帝國海軍水路部刊行ノ海圖第三百〇四號ニ依レハ左ノ如シ

北緯　三十四度二十四分四十四秒　東經　百二十七度四十八分四秒

一燈塔ハ混凝土造六角形ニシテ白色ニ塗リ其ノ高サ基礎ヨリ燈火マテ二十三尺五寸ナリ

一燈火ハ第四等白色連閃燈ニシテ毎六秒時ヲ隔テテ四秒時間ニ二閃光ヲ發ス

一燈火ノ中心ハ高潮平均水面ヨリ高サ二百六十五尺ニシテ晴朝ノ夜ニ際シ水面上十五尺ノ上ニ在ル觀測者ハ二十三海里ノ距離ニ於テ始メテ之ヲ視ルコトヲ得ヘシ

一燈火ハ南五十五度二十分西ヨリ西、北及東ヲ經テ南六十五度五十分東迄二百三十八度五十分間ヲ照輝ス

但シ明弧ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ方位ハ磁針ヲ以テ測定ス

一霧笛ハ石油發動機ヲ原動力トシ之ニ依リテ空氣壓搾喞筒ヲ運轉セシメ壓搾空氣ヲ以テ毎五十秒時ヲ隔テテ四秒時間吹鳴ス

明治四十三年十月十二日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

朝鮮總督府告示第二十一號

明治四十三年十月二十一日ヨリ左記郵便所ニ電信事務ヲ開始ス

所名	位置	所名	位置
陰城郵便所	忠淸北道陰城郡陰城邑	莫朱郵便所	全羅北道莫朱郡莫朱邑
扶安郵便所	全羅北道扶安郡扶安邑	昆陽郵便所	慶尙南道昆陽郡昆陽邑
井邑郵便所	全羅北道井邑郡井邑邑		

明治四十三年十月十三日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

朝鮮總督府告示第二十二號

明治四十一年九月統監府告示第百五十二號中左ノ通改正シ本月二十一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十三年十月十三日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

電話規則第四十九條第一項第五號以外ノ通話區域及電話料中「楊州鐵原間」「楊州漣川間」「抱川鐵原間」及「抱川漣川間」ノ各項ヲ削ル

朝鮮總督府告示第二十三號

明治四十一年朝鮮總督府令第二十七號外國旅券規則第九條ニ依リ同一旅券ヲ以テ數次往復シ得ヘキ地左ノ通定ム

明治四十三年十月十五日　朝鮮總督　子爵寺內正毅

一　清國盛京省吉林省及黑龍江省　二　露領薩哈嗹島、沿海州及黑龍州

○敍任及辭令

○明治四十三年十月十八日

陸軍高等官一等

任判事　朝鮮總督府檢事從四位勳四等　世古祐次郎

檢事正五位勳四等　棚橋　愛七

敍高等官二等

任東京帝國大學工科大學敎授　從四位勳五等工學博士　小花　冬吉

敍高等官二等

任檢事　正六位　中川　一介

敍高等官四等

任檢事　判事　岩松　玄十

敍高等官七等

廣島縣工業試驗場技師ニ任ス　熊本縣立工業學校敎諭正七位　江頭金一郎

法制局長官　安廣伴一郎

鐵道院副總裁工學博士　平井晴二郎

鐵道院技師　長尾　半平

一木喜德郎

內務次官法學博士　床次竹二郎

內務省地方局長　水野錬太郎

內務省土木局長法學博士　沖野　忠雄

內務技師工學博士　近藤虎五郎

內務技師工學博士　原田　貞介

內務書記官　大谷　靖

大藏次官　若槻禮次郎

大藏省主計局長　橋本圭三郎

大藏省主稅局長　菅原　通敬

大藏省理財局長　勝田　主計

大藏省國債局長　塚田達二郎

農商務次官　押川　則吉

農商務省農務局長　下岡　忠治

農商務省山林局長　上山滿之進

農商務省鑛山局長　磯部　正春

林務技師林學博士　村田　重治

遞信次官　仲小路　廉

臨時發電水力調查局技師工學博士　中山秀三郎

（各通）

正四位勳一等工學博士　古市　公威

正四位勳三等工學博士　日下部辨二郎

正五位　湯本　義憲

正三位勳四等子爵　堤　功長

從三位勳四等子爵　三島彌太郎

正四位勳四等子爵　牧野　忠篤

正四位勳三等男爵　武井　守正

正四位勳四等男爵　南岩倉具威

正四位勳三等　谷森　眞男

正四位勳三等　千阪　高雅

正四位勳二等　原　保太郎

正五位勳三等　高橋　新吉

從七位勳四等　田島竹之助

從四位勳三等工學博士　仙石　貢

正五位林學博士　中村　彌六

從五位勳四等　齋藤　珪次

正六位勳四等　島田　三郎

勳四等　元田　肇

勳四等　井上角五郎

勳四等　長　時登

勳四等　加藤政之助

勳四等　淸　鍠太郎

從四位　細野　次郎

內務技師工學博士　小柴　保八

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

內務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

內務技師　南部　光臣

內務技師　岡崎　芳樹

內務書記官　土岐　嘉平

內務書記官　堀田　貢

東宮武官　高橋綏次郎

（宮內省）

內務省參事官　長谷川久一

內務技師　野田　忠廣

群馬縣技師　杉村　博通

農手縣事務官　永田秀次郎

農手縣事務官　永田秀次郎

（同）

臨時治水調查會委員被仰付

（各通）

內務技師工學博士　古市　公威

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

農商務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

從四位　南部　光臣

臨時治水調查會幹事被仰付（以上十月十八日內閣）

陸軍大學校參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ被差遣（十月十四日宮內省）

新潟縣ヘ出張ヲ命ス（十月十內務省）

岡山縣廣島縣香川縣ヘ出張ヲ命ス

富山縣收用審查會委員ヲ免ス（以上十月十五日同）

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ農手縣收用審查會委員ヲ命ス

農手縣事務官　永田秀次郎

府縣制第六十五條第三項ニ依リ農手縣參事會員ヲ命ス（以上十月十八日同）

（各通）

臨時治水調查會委員被仰付

內務技師工學博士　古市　公威

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

農商務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

從四位　南部　光臣

臨時治水調查會臨時委員被仰付

（各通）

正四位勳一等工學博士　古市　公威

正四位勳三等工學博士　日下部辨二郎

正五位　湯本　義憲

正三位勳四等子爵　堤　功長

從三位勳四等子爵　三島彌太郎

正四位勳四等子爵　牧野　忠篤

正四位勳三等男爵　武井　守正

正四位勳四等男爵　南岩倉具威

正四位勳三等　谷森　眞男

正四位勳三等　千阪　高雅

正四位勳二等　原　保太郎

正五位勳三等　高橋　新吉

從七位勳四等　田島竹之助

從四位勳三等工學博士　仙石　貢

正五位林學博士　中村　彌六

從五位勳四等　齋藤　珪次

正六位勳四等　島田　三郎

勳四等　元田　肇

勳四等　井上角五郎

勳四等　長　時登

勳四等　加藤政之助

勳四等　淸　鍠太郎

從四位　細野　次郎

內務技師工學博士　小柴　保八

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

農商務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

內務技師　南部　光臣

內務技師　岡崎　芳樹

內務書記官　土岐　嘉平

內務書記官　堀田　貢

陸軍大學校參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ被差遣（十月十內務省）

新潟縣ヘ出張ヲ命ス（十月十四日內務省）

岡山縣廣島縣香川縣ヘ出張ヲ命ス

富山縣收用審查會委員ヲ免ス（以上十月十五日同）

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ農手縣收用審查會委員ヲ命ス

農手縣事務官　永田秀次郎

府縣制第六十五條第三項ニ依リ農手縣參事會員ヲ命ス（以上十月十八日同）

（各通）

臨時治水調查會委員被仰付

內務技師工學博士　古市　公威

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

農商務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

從四位　南部　光臣

臨時治水調查會臨時委員被仰付

（各通）

正四位勳一等工學博士　古市　公威

正四位勳三等工學博士　日下部辨二郎

正五位　湯本　義憲

正三位勳四等子爵　堤　功長

從三位勳四等子爵　三島彌太郎

正四位勳四等子爵　牧野　忠篤

正四位勳三等男爵　武井　守正

正四位勳四等男爵　南岩倉具威

正四位勳三等　谷森　眞男

正四位勳三等　千阪　高雅

正四位勳二等　原　保太郎

正五位勳三等　高橋　新吉

從七位勳四等　田島竹之助

從四位勳三等工學博士　仙石　貢

正五位林學博士　中村　彌六

從五位勳四等　齋藤　珪次

正六位勳四等　島田　三郎

勳四等　元田　肇

勳四等　井上角五郎

勳四等　長　時登

勳四等　加藤政之助

勳四等　淸　鍠太郎

從四位　細野　次郎

內務技師工學博士　小柴　保八

內務技師　靑木元五郎

內務技師　近藤仙太郎

農商務技師　伊藤悌藏

農商務技師　細井　岩彌

內務技師　南部　光臣

內務技師　岡崎　芳樹

內務書記官　土岐　嘉平

內務書記官　堀田　貢

陸軍大學校參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ被差遣（十月十內務省）

新潟縣ヘ出張ヲ命ス（十月十四日內務省）

岡山縣廣島縣香川縣ヘ出張ヲ命ス

富山縣收用審查會委員ヲ免ス（以上十月十五日同）

土地收用法第三十八條第二項ニ依リ農手縣收用審查會委員ヲ命ス

農手縣事務官　永田秀次郎

府縣制第六十五條第三項ニ依リ農手縣參事會員ヲ命ス（以上十月十八日同）

（各通）

豫備被仰付（以上十月十陸軍省）

後備役被仰付（七月十海軍省）

補第十四驅逐隊附

休職被仰付（但鎭守府勤務ニ關スル者ヲ除ク）

仙臺稅務監督局管內出張ヲ免ス

名古屋稅務監督局管內ヘ出張ヲ命ス

株式會社奈良縣農工銀行監理官ヲ命ス（以上十月十八日大藏省）

免本職東京砲兵工廠附被仰付

免本職東京砲兵工廠附

關東都督府陸軍經理部附被免

補關東都督府陸軍經理部部員

免本職歩兵第四十三聯隊附被仰付

免本職歩兵第四十四聯隊附

歩兵第五十八聯隊附

免本職騎兵第七聯隊附被仰付

免本職補歩兵第五十八聯隊附

免本職補歩兵第五十九聯隊附

免本職歩兵第十二聯隊附被仰付

第十五師團經理部附被免

補歩兵第六十聯隊附

免本職補朝鮮駐箚羅南衞戍病院附

免本職補朝鮮駐箚陸軍兵器支廠附

免本職補朝鮮駐箚憲兵隊附

免本職補歩兵第二十三聯隊附

（各通）

臺灣山砲兵第一中隊附被免

免本職補歩兵第一中隊附

臺灣山砲兵第一中隊附被仰付

免本職騎兵第七聯隊附被仰付

大藏書記官　篠崎　昇

大藏技師　鹿又　親

奈良縣事務官　川越　壯介

大藏省主稅局長　菅原　通敬

陸軍一等主計　山岸重太郎

陸軍二等主計　不破茂理男

歩兵第五十九聯隊附陸軍一等主計　江成　環

第十四師團經理部附陸軍二等主計　木谷吉右衞門

歩兵第三十聯隊附陸軍一等主計　荻坂嚴比古

陸軍三等主計　增田龍之助

陸軍三等主計　增田龍之助

陸軍二等主計　平富　音市

歩兵第五十六聯隊附陸軍一等主計　藤原保次郎

陸軍二等主計　兒玉合十郎

陸軍二等主計　中川　熊勝

陸軍二等主計　澤村亥子男

歩兵第五十六聯隊附陸軍一等主計　今村　煒

陸軍一等主計　板垣　精

陸軍二等主計　宮本啓三郎

陸軍二等主計　沼野　浪平

海軍兵曹長　白井　巖吉

海軍機關少尉　平岩　貞一

海軍大軍醫　山岡　三貞

許可 8199 郵便物認可 官報

免本職補造船監督官　吳海軍工廠造船部部員海軍造船大技士　河合定二
免本職補橫須賀海軍工廠造船部部員　舞鶴海軍工廠造船部部員海軍造船大技士　玉澤煥
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス　海軍技師　伊勢幹
免本職補佐世保海軍工廠造船部部員　舞鶴海軍工廠造船部部員海軍技師　鈴木勘次郎
海軍艦政本部出仕兼造船監督官海軍技師　細見久登
免本職竝兼職補舞鶴海軍工廠造船部部員（以上十月十八日海軍省）
熊本鹿兒島二縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　小泉又一
廣島愛媛二縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　茨木清次郎
滋賀岐阜二縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　吉岡鄉甫
京都府和歌山縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　生駒萬治
宮城巖手二縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　槇山榮次
新潟福島二縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　小西重直
東京府千葉縣ヘ出張ヲ命ス　文部省視學官　服部教一
長崎高等商業學校教授　田尻常雄
商業學研究ノ爲滿三箇年間米國英國及獨國ヘ留學ヲ命ス
第二高等學校教授　片山正雄
獨逸語研究ノ爲滿二箇年間獨國ヘ留學ヲ命ス
第三高等學校教授　伊藤小三郎
英語研究ノ爲滿二箇年間英國ヘ留學ヲ命ス（以上十月十八日文部省）
東京女子高等師範學校教授　井口あくり
（各通）
東京女子高等師範學校教諭　後閑菊野
學術實地指導ノ爲栃木縣ヘ出張ヲ命ス（以上十月十四日東京女子高等師範學校）
統監府通譯官　上村正己
理事廳副理事官　武石胤雄
理事廳副理事官　多賀高延
理事廳副理事官　大木安之助
（各通）
統監府技師　安田不二九
統監府技師　比田孝一
一級俸下賜
統監府通譯官　中村庄次郎
理事廳副理事官　三宅貞太郎
（各通）
理事廳副理事官　八木親豐
二級俸下賜
統監府通譯官　大浦茂彦
統監府技師　中桐春太郎
（各通）
統監府技師　村上瀧藏
統監府技師　兒島高里
三級俸下賜
統監府技師　小野是一郎
（各通）
統監府技師　勝又六郎
八級俸下賜
統監府技師　吉武正八
九級俸下賜
統監府營林廠事務官　丸尾清秀
（各通）
統監府營林廠事務官　一柳藤市
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（以上九月三十日統監府）
靜岡縣立濱松中學校長兼教諭　新田德
九級俸下賜（十月十七日靜岡縣）
療養所長兼療養所醫長　中條資俊
年俸千八百圓下賜（十月十六日青森縣）
岡山縣勝田郡英田郡組合立農林學校教諭　渡邊汀
休職ヲ命ス（十月十四日岡山縣）
福岡縣鞍手郡立鞍手農學校長兼福岡縣鞍手郡立鞍手農學校教諭　香月喜六
十二級俸下賜（十月十七日福岡縣）

○宮廷錄事

○皇后宮行啓仰出　皇后陛下ハ明二十日午前十時三十分御出門濱離宮ヘ行啓アラセラルヘキ旨仰出サレタリ御道筋左ノ如シ
坂下門ヨリ右ヘ櫻田門內左ヘ右ヘ新道ヲ過キ左ヘ日比谷公園霞門ヲ入リ幸門ヲ出テ日本勸業銀行前通右ヘ幸橋跡ヲ出テ左ヘ二葉町左ヘ蓬萊橋ヲ渡リ右ヘ汐先橋ヲ經テ濱離宮ヘ

○御代拜　一昨十七日　神宮神嘗祭御遙拜ノ節　天皇陛下御代拜ヲ掌典長岩倉具綱、神嘗祭　賢所御親祭ノ節　天皇陛下御代拜ヲ掌典長岩倉具綱　皇后陛下御代拜ヲ掌侍小池道子奉仕セリ

○勅使差遣　昨十八日故海軍大將正二位勳一等功二級男爵鮫島員規葬送ニ付キ午前九時三十分勅使トシテ侍從日根野要吉郎ヲ同人邸ニ差遣ハサレ幣帛ヲ下賜ヒタリ

○皇族御發著　貞愛親王殿下ハ群馬縣下前橋ヘ御旅行ノ處本月十五日御歸京相成リタリ

○彙報

○官廳事項

○事務所移轉　十勝種馬牧場ハ北海道十勝國河東郡音更村ニ新築本月十五日移轉シ事務ヲ開始セリ

○淡水駐在米國領事歸國　淡水駐在米國領事サミユエル、シー、リートハ歸國スヘキニ付キ其不在中ハ副領事兼輔佐領事フランシス、ダブリユー、オー、コンノールニ於テ同領事館ノ館務ヲ處辨スヘキ旨同國大使館ヨリ本月十一日附ヲ以テ通知アリ

○帝室技藝員　從四位黑田淸輝、勳五等小川一眞ハ昨十八日孰モ帝室技藝員ヲ命セラレタリ

○休職滿期　休職山形縣立庄內農學校教諭泉崎瀧衞ハ本月十五日休職滿期ト爲レリ

○官吏發著　竝ニ朝鮮ヘ出張ノ宗秩寮主事小原駩吉、群馬縣下前橋ヘ出張ノ伏見宮附家令御牧基賢ハ本月十五日、京都ヘ出張ノ久邇宮附家令角田敬三郎ハ同十六日、同十二日出發同地ヘ出張ノ內匠寮技師木子幸三郎ハ同十六日孰モ歸京●股野帝室博物館總長ハ同十八日出發奈良正倉院ヘ出張、陸軍大學校參謀演習旅行實視トシテ同演習地ヘ差遣ノ東宮武官高橋綏次郎ハ同日出發セリ
竝ニ水戶專賣支局管內ヘ出張ノ奧專賣局技師ハ本月十五日歸京セリ
竝ニ永田舞鶴要塞司令官ハ舞鶴重砲兵大隊實彈射擊演習見學ノタメ滋賀縣高島郡饗庭野ニ向ヒ本月十一日、山根第八師團長ハ工兵第八大隊第三期檢閱實施竝ニ騎兵特別演習視察ノタメ盛岡地方ニ向ヒ本多騎兵第三旅團長ハ特別騎兵演習ノタメ巖手、宮城兩縣地方ニ向ヒ同十二日、渡邊第三師團長及同師團參謀長西川虎次郎ハ工兵第三大隊及輜重兵第三大隊第四期末檢閱ノタメ愛知縣丹羽郡犬山町附近ニ向ヒ同十四日孰モ出發、竝ニ桐生、高崎、熊谷、松山及鹿沼地方ヘ出張ノ鮫島第十四師團長ハ同十二日歸著更ニ野砲兵第二十聯隊第三期檢閱竝ニ召集事務檢閱ノタメ千葉縣下志津及茨城縣水戶笠谷村地方ニ向ヒ同十五日、近衞師團參謀長藤井幸槌ハ野砲兵第十四聯隊教育檢閱實視ノタメ山梨縣下梨ケ原ニ向ヒ一昨十七日、上田近衞師團長ハ鐵道聯隊檢閱實視ノタメ千葉縣下ニ向ヒ中村陸軍砲工學校長ハ同校學生演習實視ノタメ參州二川地方ニ向ヒ昨十八日孰モ出發●竝ニ山口縣下ヘ出張ノ長谷川第五師團軍醫部長及長崎、大村、佐賀ヘ出張ノ第十八師團參謀長古海嚴潮ハ本月十二日、京都府天田郡長田野ヘ出張ノ石橋步兵第七旅團長ハ同十三日、福知山、舞鶴地方ヘ出張ノ小泉第十師團長及岡山縣日本原ヘ出張ノ同師團參謀長金久保万吉ハ同十四日孰モ歸著、內山第十五師團長ハ管內視察ノタメ靜岡縣濱松町ニ向ヒ同十六日出發卽日歸著セリ
竝ニ名古屋控訴院管內ヘ出張ノ松室檢事ハ本月十四日歸京セリ
竝ニ上京ノ折田第三高等學校長ハ本月十六日出發歸任セリ
竝ニ新潟縣下ヘ出張ノ田中行政裁判所評定官ハ一昨十七日歸京セリ
竝ニ上京ノ宮崎縣事務官岩井敬太郎ハ本月十六日、中村福井縣知事ハ昨十八日孰モ出發歸任●薄岐阜縣知事、山形縣事務官岸本正雄ハ一昨十七日孰モ上京セリ

○華族薨去　正三位伯爵澤宣量ハ本月十五日薨去セリ

○官吏死去　豫備陸軍步兵中尉正八位勳六等功五級石塚善次郎ハ去月十一日死去セリ

判決

○特許局審決　酒井十太郎ヨリ山田良助ニ對スル第三五七八四號商標登錄無效審判請求事件ニ付キ去月三十日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

審判番號第二〇〇五號

審決書

東京市日本橋區本銀町二丁目三番地
請求人　酒井十太郎
同市同區本石町一丁目五番地
右代理人　特許辨理士　淸水連郎
橫濱市元町三丁目百三十一番地
被請求人　山田良助
東京市赤坂區溜池町二番地
右代理人　特許辨理士　小貝庸吉

右當事者間ノ第三五七八四號商標登錄無效審判請求事件ニ付審決スルコト左ノ如シ

主文

商標第三五七八四號登錄ハ商品ブランデイ、ウヰスキー、葡萄酒、ベルモツト、リキユウルニ付テハ之ヲ無效トス
審判費用ハ被請求人ノ負擔トス

申立ノ要領

請求人ハ商標第三五七八四號登錄ハ之ヲ無效トス審判費用ハ被請求人ノ負擔トストノ審決ヲ求ムル旨ヲ申立テ其理由トシテ被請求人カ明治四十二年一月十一日出願シ同年三月三十一日登錄ヲ受ケタル第三五七八四號登錄商標ハ請求人カ明治三十年十一月三日出願シ同三十一年三月十日登錄ヲ受ケタル第一〇五七七號登錄商標ト圖形上及稱呼上ニ於テ相類似シ同一商品ニ使用スルモノナルカ故ニ商標第三五七八四號登錄ハ無效トセラルヘキモノナリト陳述シ甲第一號證乃至第七號證ヲ提出セリ
被請求人ハ請求人ノ申立相立タス審判費用ハ請求人ノ負擔トストノ審決ヲ求ムル旨ヲ申立テ其理由トシテ第一〇五七七號登錄商標ハ五稜星ノ圖形ノ內部ニS字ヲ描キテ成リ麥酒、葡萄酒及其他ノ商品ニ使用スルモノナリ然ルニ大日本麥酒株式會社ノ先願ニ係ル第九七一號登錄商標ハ五稜星形トS字トノ結合ヲ以テ成リ麥酒ニ使用スルモノナルカ故ニ後願ノ第一〇五七七號登錄商標ハ五稜星形ト其中央部ヲ以テ主眼トセルモノト謂ハサル可カラス而シテ第三五七八四號登錄商標ハ五稜星形トS字トノ結合ニ於ケル二重ノ圓形及Y字トR字トヲ組合セタル記號トノ結合ヲ以テ主眼トセルモノナルカ故ニ主眼ヲ異ニセル第一〇五七七號登錄商標ニ類似セス從テ之ヲ使用スル商品同一ナルニ拘ハラス第一〇五七七號登錄商標ニ依リテ無效トセラルヘキモノニアラスト陳述セリ

審決ノ理由

商標ノ主要部分ノ認定ハ其商標自體ノ觀察ニ依ルヘキモノニシテ他ノ登錄商標トノ比較ニ依ルヘキモノニアラス故ニ被請求人カ第九七一號登錄商標トノ比較ニ依リテ第一〇五七七號登錄商標ノ主要部分ヲ論定セントセルハ其當ヲ得タルモノニアラス第一〇五七七號登錄商標ハ五稜星形トS字トノ結合ヲ以テ成レリト雖モ五稜星ノ圖形ニ比シS字ノ甚タ小ナルカ爲メ主要部分ハ五稜星形ニシテS字ハ附記ニ過キサルモノト認ムルヲ至當トス又其稱呼ニ付テ案スルニ甲第一號證ノ四及五、甲第二號證ノ一乃至三ニ依レハ請求人ノ取引先ニ於テ第一〇五七七號登錄商標ヲ呼ンテ星印ト稱スル者尠カラサルコトヲ認メ得ヘク而シテ之ヲ星印ト稱スルハ相當ナリト認ム、第三五七八四號登錄商標ニ付テ案スルニ是亦五稜星形ヲ以テ主要部分トセルモノニシテ二重圓形及文字ヲ組合セタル記號ハ比較的甚小ニシテ人ノ注意ヲ惹クニ足ラス從テ五稜星形ノ附飾タルニ過キス且甲第一號證ノ一乃至三、甲第四號證ノ一及二、竝ニ甲第七號證ノ一ニ依レハ被請求人カ第三五七八四號登錄商標ヲ自ラ星印ト稱呼セル事實ヲ認ムルコトヲ得ルノミナラス該商標ノ主要部分カ五稜星形ニシテ其自然ノ稱呼カ星印ナルコト明白ナリ故ニ該登錄商標ハ第一〇五七七號登錄商標ニ類似セルモノタルコトヲ免レス而シテ第三五七八四號登錄商標ハビールヲ除ク外洋酒一切ニ使用スル爲メ其登錄ヲ受ケタルモノニシテ第一〇五七七號登錄商標ハ洋酒中ブランデイ、ウヰスキー、葡萄酒、ベルモツト、リキユウルニ使用スル爲メ登錄ヲ受ケタル先願商標ナルカ故ニ前者ノ登錄ハ後者ノ指定商品ニ付テハ商標法第三條第一項ニ違反シ第十一條ニ依リ無效トナスヘキモノトス仍テ主文ノ如ク審決ス

明治四十三年九月三十日於特許局
審判長　特許局事務官　奧山萬次郎
特許局事務官　田中鐵二郎
特許局事務官　三浦惠一

司法

○辯護士名簿登錄取消　宮崎地方裁判所所屬辯護士有村重節ノ死去ニ因リ本月十日所屬裁判所檢事局ニ於テ辯護士名簿ノ登錄ヲ取消セリ

○公證人辭職　高松地方裁判所所屬公證人田中鐵質ハ本月十四日願ニ依リ公證人ヲ免セラレタリ

褒賞

○綠綬褒章下賜　實業ニ精勵セシ廉ヲ以テ賞勳局ニ於テ去月二十九日綠綬褒章ヲ下賜シタル者左ノ如シ

長野縣北佐久郡志賀村　神津邦太郎
資性篤實夙ニ牧畜業ニ志シ畜牛ノ最モ利アルヲ知リ耕牧併セ行ハント欲シ明治二十年泰西ノ酪農法ニ倣ヒ畫策スル所アリ以テ其收益ヲ計リ尋テ畜牛ヲ購入シテ群馬縣北甘樂郡西牧村ニ放牧シ以テ其蕃殖ヲ圖リ後米國及加奈陀ニ航シ良種ノ畜牛ヲ輸入シテ益〻其改良ニ努メ又多年研鑽ヲ積ミ神津式擠哺乳器ヲ發明シテ當業者ヲ利シ殊ニ米國ヨリ新式機械ヲ購入

第8199号　本文

シテ精良ノ乳油ヲ製造シ神津乳油ノ名聲大ニ揚リ信用ヲ市場ニ博シ販路日ニ擴張シ遂ニ外品ヲ凌駕スルニ至ル洵ニ實業ニ精勵シ衆民ノ模範タル者トス依テ明治十四年十二月七日勅定ノ綠綬褒章ヲ賜ヒ其善行ヲ表彰セラル

○金銀杯下賜　明治三十七八年戰役ニ關シ軍資ヲ獻納シ恤兵又ハ從軍者家遺族扶助等ノ爲メ金品等ヲ寄附シタル廉ニ因リ賞勳局ニ於テ各下記ノ日附ヲ以テ金銀杯ヲ下賜セシ者左ノ如シ

勳五等　古河　潤吉

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品ノ獻納シ從軍者家族扶助ノ爲メ金ヲ出シ又ハ從軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金三万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月十八年十二月）

從三位勳四等侯爵　德川　義禮

正三位勳四等侯爵　德川　義禮

明治三十七八年戰役ノ際恤兵及從軍者家族扶助ノ爲メ金三千圓名古屋篤志病院娛樂所建設費金千圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金三百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（四月十七年）

赤星　彌之助

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月十七年十）

田邊　甚三郎

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍資ノ內ヘ金二万圓獻納候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（四月十五年二月）

從五位　川崎八右衛門

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金三百圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金一万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（四月十三年）

從一位勳三等侯爵　德川　茂承

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金二百十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金一万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月二十九年十一）

從二位勳四等侯爵　伊達　宗德

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金一万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月二十九年十二）

從三位勳四等侯爵　池田　詮政

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一箇下賜候事（四月十年）

從二位勳一等子爵　林　友幸

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一箇下賜候事（四十三年二月）

從三位勳三等子爵　毛利　元敏

正三位勳三等子爵　毛利　元敏

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ癈兵及軍人遺族救護ノ爲メ金七百九十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十一年四月）

正五位勳四等　林　忠正

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十九日年）

從六位　外村　元明

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（三月十九年五）

從三位勳三等伯爵　松浦　鎭

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十三年）

從三位勳三等　赤羽　四郎

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十三年）

從三位勳一等　赤羽　四郎

從三位勳三等伯爵　松浦　鎭

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十三年）

從三位勳三等子爵　吉川　經健

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ癈兵及軍人遺族救護ノ爲メ金二百七十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一組下賜候事（四月十六年）

正六位勳三等　西村　睦三

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十一年一月）

正三位勳三等子爵　毛利　元敏

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ癈兵及軍人遺族救護ノ爲メ金七百九十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十一年四月）

正五位勳四等　小林　忠正

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十九日年）

從六位　外村　元明

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（三月十九年五）

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十五年二月）

從二位勳一等子爵　林　友幸

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四十三年二月）

從二位勳一等子爵　林　友幸

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金五千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一箇下賜候事（四月十八年）

從三位勳三等子爵　吉川　經健

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ癈兵及軍人遺族救護ノ爲メ金二百七十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一組下賜候事（四月十六年）

正六位勳三等　西村　睦三

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十一年一月）

正三位勳三等子爵　毛利　元敏

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ癈兵及軍人遺族救護ノ爲メ金七百九十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千五百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十一年四月）

正五位勳四等　林　忠正

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一箇下賜候事（四月十九日年）

從六位　外村　元明

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（三月十九年五）

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十五年二月）

從二位勳一等子爵　清六

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金千圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一箇下賜候事（四月十五日年）

勳五等　古河　潤吉

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ軍需品ノ獻納シ從軍者家族扶助ノ爲メ金千圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金三万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞銀杯一組下賜候事（三月十八年十二月）

從二位勳一等子爵　長岡　護美

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ熊本籃備病院ヘ金品及從軍者家族扶助ノ爲メ金百圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金三百圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（四月十七年）

從五位　川崎八右衛門

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金三百圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金一万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（四月十三年）

從一位勳三等侯爵　德川　茂承

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ從軍者家族扶助ノ爲メ金二百十圓竝ニ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月二十九年十二）

從二位勳四等侯爵　伊達　宗德

明治三十七八年戰役ノ際報國ノ旨意ヲ以テ出征軍人ノ家族遺族及癈兵救護ノ爲メ帝國軍人援護會ヲ經テ金二万圓寄附候段奇特ニ候條爲其賞金杯一組下賜候事（三月二十九年十二）

○退役　後備役海軍兵曹長谷村正太郎ハ本月十六日退役ト爲レリ（海軍省）

○所在不明徴兵終決處分未濟者（昨十八日ノ續）

本籍	生年月日	名
長生郡茂原町上茂原一	武田	新造
同本上村荊部二二九八	白木	忠三郎
同富山六三〇	富永	秀雄
同西村小澤二九五	渡邊	小次郎
同市野々二一二	元吉	三
同鵜枝村上永吉四	梅田	愚治郎
同猿袋九二	丸	留五郎
同豐幾村千手堂二〇二	齋藤	志鎌
同須田一一一〇	伊佐	政吉
同豐南町長南二四五一	齋藤	保壽
同南白亀村須賀宿七六	伊佐	信
同白潟村古所一九〇七	絲川	惣榮
同鵜枝村下永吉三三八	大塚	精一
同本上村金谷一一	野崎	如水

同關村北高根二四五七　酒井　賢司

炎隅郡上野村上植野八六三　吉野　勝藏

同總元村八壁五九三　長谷　伴

同國吉町國府堂二八一　關　喜一

同勝浦町串濱七二九　君塚　平吉

同清海村濱行川二二九　關口　保太郎

同鵜原七七一　淺野　源藏

同大原町一〇二八七　高岡　德次郎

同二八九九　遠藤　奇吉

同御宿村高山田三六一　岡野　長吉

同大多喜町西部田一七〇　市川　惣治郎

同中川村作田一六一七　佐久間　義一

安房郡千歲村安馬谷三三七　小林　龜吉

同江見村青木二〇　川名　藏吉

同吉尾村寺門一二五　山口　英一

同二二五九　鈴木　浦藏夫

同白潟村尾垂イ二七七三　賀川　順隆

同本戶一〇一五　渡邊　熊太郎

同一五二一　石井　定司

同無番地　宮總　豐

同　伊藤　藤太郎

同　岩井　太一

同　江波戶　彌松

同　伊藤　伊之助

同　高橋　兼次郎

同　小林　福松

同　長谷川吉之助

同　千葉　是野

同　若海　初太郎

同　大木　省吾

同　大竹　謹吾

同　篠塚　治郎

同　篠原　三之助

同　荒井　辰吉

同　林　幸之助

同　常吉　源太郎

同　芳松　要作

同　元司　愛次郎

同　國吉　大治郎

同　松五郎　勘次郎

同　永澤　彦七

同　磯崎　高柳藤右衛門

同　高安　彦作（免）

同一九五〇　佐野　市松

同一八四七　湯淺　芳松

同一四〇五　地下　砂村　雅吉

同六二七四　石井　多田　源次郎

同一八六三　宮總　豐

同無番地　井戶川　彦助

同　山田　龜治郎

同　加藤　虎松

同一五八八　地下　寅助

同一六四六　伊藤　伊之助

同八二　高橋　兼次郎

同二〇一九　網中　福松

同二〇一四　大野　福松

同　石出　留吉

同　白石　喜三郎

同　大山　國松

同　中根　金治郎

同　芳治　政五郎

同　松田　佐藤　銕之助

同　佐藤　與四郎

同　明智　勘次郎

同　永澤　彦七

同　磯崎　高柳藤右衛門

同　高安　彦作（免）

同一九五〇　岡本　政吉

同小淡一八一　松木　榮吉

同富崎村布見一二五四　沼野　伊勢吉

同一二一四　浦田　泰二郎

同三三六　島田　寅一

同三五九ノ一　小宮　寅吉

同三六八　島田　一

同曠町平館八二一　藤本　庫太郎

同豐津村祐四六　堀江　逸吉

同勝山町岩井袋七九　田村　嘉吉

同豐津村豐岡八一四　吉五郎　三

同九五二　竹松　寅松

同長尾村瀧口七二九二　出口　朝治

同籍野村假國市原郡五井町五井二六四　小原　長之助

同八四九舍併　高石　幸吉

同四九九五　湊田　勢吉

同五〇〇三　中島　中島

同八幡町八幡一二〇〇　鉄五郎　石井

同一三七三　平田　幸太郎

同九〇　市太郎　市太郎

同市東村瀨又一五一　秋葉　欽爾

同富崎村古市場五一〇　市川　辰五郎

同寶間村不入五〇六　小宮　與市

同三二四四　安逸　豐吉

同三二四四　長太郎　長太郎

同海上村引田一〇一　飯田　五郎

同鵜舞町田尾一九〇　野村　喜三郎

君津郡眞元村下湯江一九　田中　市

同竹岡村萩生二四九　影山　寅

同小櫃村貳輪四八七　齋藤　藤作

同中郷村大寺一〇三三　平野　朝三郎

同長浦村蔵波一四〇一　石井　傳藏

同笹郡野田村今泉七九　平吉　平吉

同新堀一四六四　宇井　椎名

同栢田　大木　加瀨

同七九一一　村元　元吉

同川邊二四六七　及川　啓次郎

同豐畑村大塚原一六二　伊藤　與四郎

同須賀村橫須賀一〇〇九　石田　松次郎

同八四九　新助　新助

同福岡町二四九一　義忠　米吉

同二九二二　山中　榮太郎

同二九二七　伊藤　針治郎

同七〇五　大木　岩次郎

同飯岡二〇九六　栗原　五郎

同二三五六　沼野　伊勢吉

同西銚子町木城二五　名雲　鉄之助

同七七　西廣　佐吉

同三七　藤本　庫太郎

同豐浦村小川八六〇三　佐藤　眞一

同飯岡町下永井七一五　場中　善太郎

同銚子町新生二三　吉川　由松

同勝山町岩井袋七九　田原　市松

同二一一七　田村　寅松

同二三六　朝治　朝治

同長尾村瀧口七二九二　小原　長之助

同一〇九二〇　武井　幸太郎

同一〇六六九　佐島　岩松

同一〇九二二　加瀨　長次郎

同銚子町今宮八一　齋藤　留五郎

同荒野一三六　松下　芳三郎

同新生一六　武井　幸太郎

同八四　瀧岡　光之助

同荒野三二〇　瀧岡　福岡

同六〇六　樋渡　保藏

同高神村一一七一　加瀨　關谷　庫之助

同海上村三宅一〇六八　日高瀨村不入五〇六　長谷川　岩五郎

同二七九　永井　伊之助

同二九二四　九十九里亀吉　矢部　五郎

同一六八〇　伊勢　清治郎

同二一一　小名　三之助

同六八一　小野　松五郎

同一〇九二〇　加瀨　清次郎

同二九二五　長谷川　寅松

同七〇五　稻毛　留五郎

同一六七　野口　治三郎

同一六六二　根本　吉次郎

同二〇五三　岡根　兼太郎

同一六七五　日高　利三郎

同二〇八〇　久治郎　三

同二〇五二　五十嵐　仁藏

同一六四五　宮内　元吉

同三六五　木津　政吉

同二二八　及川　初太郎

同二一二八　當金　伊之助

同二九二五　伊澤　德治郎

同湊村内浦二八一八　岡本　政吉

同小淡一八一　松木　榮吉

同富崎村布見一二五四　沼野　伊勢吉

同一二一四　浦田　泰二郎

同三三六　島田　寅一

同三五九ノ一　小宮　寅吉

同三六八　島田　一

同曠町平館八二一　藤本　庫太郎

同豐浦村祐四六　堀江　逸吉

同勝山町岩井袋七九　田村　嘉吉

同豐浦村豐岡八一四　吉五郎　三

同九五二　竹松　寅松

同長尾村瀧口七二九二　出口　朝治

同籍野村假國市原郡五井町五井二六四　小原　長之助

同八四九舍併　高石　幸吉

同四九九五　湊田　勢吉

同五〇〇三　中島　中島

同八幡町八幡一二〇〇　鉄五郎　石井

同一三七三　平田　幸太郎

同九〇　市太郎　市太郎

同市東村瀨又一五一　秋葉　欽爾

同富崎村古市場五一〇　市川　辰五郎

同寶間村不入五〇六　小宮　與市

同三二四四　安逸　豐吉

同三二四四　長太郎　長太郎

同海上村引田一〇一　飯田　五郎

同鵜舞町田尾一九〇　野村　喜三郎

君津郡眞元村下湯江一　田中　市

同竹岡村萩生二四九　影山　寅

同小櫃村貳輪四八七　齋藤　藤作

同中郷村大寺一〇三三　平野　朝三郎

同長浦村蔵波一四〇一　石井　傳藏

同笹郡野田村今泉七九　平吉　平吉

同新堀一四六四　宇井　椎名

同栢田　大木　加瀨

同七九一一　村元　元吉

同川邊二四六七　及川　啓次郎

同豐畑村大塚原一六二　伊藤　與四郎

同須賀村橫須賀一〇〇九　石田　松次郎

同八四九　新助　新助

同福岡町二四九一　義忠　米吉

同二九二二　山中　榮太郎

同二九二五　伊藤　針治郎

同七〇五　大木　岩次郎

同飯岡二〇九六　栗原　五郎

同二三五六　沼野　伊勢吉

同西銚子町木城二五　名雲　鉄之助

同七七　西廣　佐吉

同三五九ノ一　小宮　寅吉

同三六八　島田　一

同曠町平館八二一　藤本　庫太郎

同豐浦村祐四六　堀江　逸吉

同勝山町岩井袋七九　田村　嘉吉

同豐浦村豐岡八一四　吉五郎　三

同九五二　竹松　寅松

同長尾村瀧口七二九二　出口　朝治

同籍野村假國市原郡五井町五井二六四　小原　長之助

同八四九舍併　高石　幸吉

同四九九五　湊田　勢吉

同五〇〇三　中島　中島

同八幡町八幡一二〇〇　鉄五郎　石井

同一三七三　平田　幸太郎

同九〇　市太郎　市太郎

同市東村瀨又一五一　秋葉　欽爾

同富崎村古市場五一〇　市川　辰五郎

同寶間村不入五〇六　小宮　與市

同三二四四　安逸　豐吉

同三二四四　長太郎　長太郎

同海上村引田一〇一　飯田　五郎

同鵜舞町田尾一九〇　野村　喜三郎

君津郡眞元村下湯江一　田中　市

同竹岡村萩生二四九　影山　寅

同小櫃村貳輪四八七　齋藤　藤作

同中郷村大寺一〇三三　平野　朝三郎

同長浦村蔵波一四〇一　石井　傳藏

同笹郡野田村今泉七九　平吉　平吉

同新堀一四六四　宇井　椎名

同栢田　大木　加瀨

同七九一一　村元　元吉

同川邊二四六七　及川　啓次郎

同豐畑村大塚原一六二　伊藤　與四郎

同須賀村橫須賀一〇〇九　石田　松次郎

同八四九　新助　新助

同福岡町二四九一　義忠　米吉

同二九二二　山中　榮太郎

同二九二五　伊藤　針治郎

同七〇五　大木　岩次郎

同飯岡二〇九六　栗原　五郎

同二三五六　沼野　伊勢吉

同西銚子町木城二五　名雲　鉄之助

同七七　西廣　佐吉

同三五九ノ一　小宮　寅吉

同三六八　島田　一

同曠町平館八二一　藤本　庫太郎

同豐浦村祐四六　堀江　逸吉

同勝山町岩井袋七九　田村　嘉吉

同豐浦村豐岡八一四　吉五郎　三

同九五二　竹松　寅松

同長尾村瀧口七二九二　出口　朝治

同籍野村假國市原郡五井町五井二六四　小原　長之助

同八四九舍併　高石　幸吉

同四九九五　湊田　勢吉

同五〇〇三　中島　中島

同八幡町八幡一二〇〇　鉄五郎　石井

同一三七三　平田　幸太郎

同九〇　市太郎　市太郎

同市東村瀨又一五一　秋葉　欽爾

同富崎村古市場五一〇　市川　辰五郎

同寶間村不入五〇六　小宮　與市

同三二四四　安逸　豐吉

同三二四四　長太郎　長太郎

同海上村引田一〇一　飯田　五郎

同鵜舞町田尾一九〇　野村　喜三郎

君津郡眞元村下湯江一　田中　市

同竹岡村萩生二四九　影山　寅

同小櫃村貳輪四八七　齋藤　藤作

同中郷村大寺一〇三三　平野　朝三郎

同長浦村蔵波一四〇一　石井　傳藏

同笹郡野田村今泉七九　平吉　平吉

同新堀一四六四　宇井　椎名

同栢田　大木　加瀨

同七九一一　村元　元吉

同川邊二四六七　及川　啓次郎

同豐畑村大塚原一六二　伊藤　與四郎

同須賀村橫須賀一〇〇九　石田　松次郎

同八四九　新助　新助

同福岡町二四九一　義忠　米吉

同二九二二　山中　榮太郎

同二九二五　伊藤　針治郎

○不要徴兵終決處分者　山形縣ニ於ケル所在不明ノ徴兵終決處分未濟者中西村山郡谷地町甲四十一番地兒玉權太郎（明治二十三年一月二十日生）ハ死亡ノタメ爾後調査ヲ要セサル者ト爲レリ（山形縣）

許可 8199 第三種郵便物

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發	行先
高雄	一〇、一四	横須賀		
生駒	一〇、一六		新嘉坡	横須賀
薩摩、相模、石見、肥前、周防、三笠	同		馬山	仁川
淺間、笠置	同		横須賀	ホノルヽ
八雲、沖島、見島	同		安下庄	鎭海灣
武藏	同	大湊		
淀	一〇、一七		德山	鎭海
比叡	同		横須賀	吳
曙	同		室蘭	函館
鈴谷	同	大連		
伊吹	同		安下庄	

艦名	月日	著	發	行先
千代田	一〇、一七	安下庄		
隅田	一〇、一八		漢口	城陵磯
利根、有明、吹雪、霰、彌生、卯月、水無月、長月、菊月、白雪、野分、白妙、松風、村雨、朝潮、朝霧、白雲	同		統營	竹敷
豐橋	同		吳	宮島

○學事

○東京盲學校開校式　東京盲學校ニ於テ本月十五日午後一時三十分同校開校式ヲ擧行セリ其概況左ノ如シ（文部省）

當日朝野ノ紳士竝ニ父兄保證人ノ參列スル者四百餘人、來賓ハ文部大臣代理岡田文部次官、菊池京都帝國大學總長、嘉納東京高等師範學校長、中川東京女子高等師範學校長、松村文部省普通學務局長、久留文部大臣官房建築課長、同會計課長松浦鎭次郎、東京聾啞學校長小西信八、視學官小泉又一、同吉岡鄕甫、同生駒萬治、伯爵萬里小路通房、男爵前島密、同久保田讓、醫學博士三宅秀等ナリ、式ノ次第左ノ如シ

唱歌（君が代）、校長式辭、岡田文部次官ノ文部大臣祝辭代讀、來賓男爵前島密、東京聾啞學校長小西信八二氏ノ演說、生徒總代ノ祝辭、唱歌ナリ

文部大臣祝辭

回顧スレハ明治十三年東京盲啞學校カ初メテ訓盲院トシテ設立セラレシヨリ茲ニ三十年其ノ規模ハ絕エス擴張セラレ其ノ內容ハ次第ニ充實シ來リテ終ニ盲者ノ學校ト啞者ノ學校ト各〻獨立ノ經營ヲ必要トスルニ至リ今ヤ東京盲學校ノ校舍新ニ成リテ爰ニ開校ノ式ヲ擧クルニ迨ヘリ是本大臣カ教育進步ノ一現象トシテ欣喜ニ勝ヘサル所ナリ

蓋シ明治昭代ノ恩光ハ官能ノ不具ナルモノヲシテ猶教育ノ惠澤ニ浴スルコトヲ得シメタリト雖其ノ教育ハ之ヲ普通ノ教育ニ比スレハ其ノ間ニ幾多ノ困難ナル事情ヲ存シテ當事者ノ特殊ノ工夫ト周到ナル注意ト多大ノ努力トニ俟タサルヘカラサルモノアリ故ニ本大臣ハ本校ノ職員諸氏カ常ニ懇切ト熱誠トヲ以テ生徒ヲ導キ純良ナル品性ヲ陶冶シ智能ヲ啓發シ益〻經驗ト研究トヲ累ネテ本校教育ノ完成ヲ期シ生徒モ亦克ク本校教養ノ旨趣ヲ體シ教官ノ指導訓戒ヲ遵奉シ德ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ昭代ノ臣民タルニ努ムルコトヲ望ムヤ切ナリ

本日ノ開校式ニ方リ一言ヲ陳ヘテ祝辭トナス

校長演說大要

新築校舍落成シ本日開校ノ式典ヲ擧クルニ當リ十數日來ノ雨天續キニテ惡路泥濘往來大不便ナルニモ不拘文部大臣代理岡田次官閣下ヲ初メトシ朝野ノ貴顯紳士竝ニ生徒父兄保證人ノ諸君多數ノ賁臨ヲ辱クシタルハ誠ニ特リ本校ノ光榮タルノミナラスコノ憐ムヘキ盲兒ノ教育ニ對シ如何ニ世ノ同情ノ甚厚ナルカヲ知ルヘク從ッテ將來コノ特殊教育ニ向ッテ多大ノ奬勵鼓舞ヲ與ヘラレタルコトヲ知シ得ヘシ

誠ニ本校校員及ヒ生徒一同ノ深ク感激スル所ニシテ欣喜置ク所ヲ知ラサルナリ

本官今來場ノ諸紳士ニ向ヒ本校校舍新築顚末ノ大要竝ニ本校ノ現況ト將來ノ希望トヲ述ヘ以テ聊カ式辭ニ代ヘントス

抑モ本校ハ創始ノ當時ヨリ今日ニ至ルマテ三十六年ノ歷史ヲ有シツヽアル間ニ新築ヲ試ミタルコト本回ヲ併セテ三回トナス

第一回　明治十二年十二月築地三丁目海軍省用地四千八百坪ヲ借用シ二階建煉瓦造ヲ工部省ニ依賴シ落成セシメタリ當時畏クモ御內庫金三千圓ヲ賜ハリ其他朝野紳士ノ寄贈金ヲ得テ建築總費額八千八百三十一圓ヲ以テ出來シタリシ蓋シ當時ニアリテハ東都ニ於テ一大建築物タリシナラン

第二回　明治十八年十一月當校ノ文部省直轄トナリタルノ結果明治二十二年十二月小石川區指ケ谷町內務省所屬舊幕府藥草試植園七千百五十四坪二四一ヲ本校敷地ニ定メラレ同二十三年春先ッ寄宿舍ノ新築ニ著手シ七月一日落成シテ全校コレニ移轉シ同年十二月本館新築ノ經畫ニ著手シ翌二十四年十一月七日落成開校式ヲ擧ケタリ當日ハ畏クモ　皇后陛下ノ行啓ヲ仰キ本校未曾有ノ光榮ヲ受ケタリシ當時ノ建築總費額二万九千六百二十二圓ナリ

第三回　今般ノ建築ニシテ明治四十年度小石川區雜司ケ谷町百二十番地ナル文部省用地三千八百六十三坪六二九ヲ本校敷地ニ定メラレ明治四十一年八月地準測量ニ著手シ同時ニ從來ヨリ存在シタル二筋ノ小道路ヲ修理シ以テ材料運搬ノ利便ニ供セラレ同年十二月先ッ寄宿舍建築起工四十二年六月十五日竣工續キテ四十二年十月本館起工四十三年六月三十日竣工其他附帶工事ノ爲メニ七八ノ兩月ヲ費シタレハ前後二箇年ノ星霜ヲ閱シテ漸ク出來シタリ

建築校舍各部竝ニ其ノ費用ハ左ノ如シ

名稱	構造種類	坪數	金額
本校舍	木造二階建	坪 二五〇・三三三	圓 四〇、八四八・五七〇
同附屬家	同平家建	五七・〇九五	（本校舍ト合算）
寄宿舍及附屬家	同同	三七一・〇〇〇	一五、五五八・二一〇
門、門番所及境界地均シ其他付帶工事		一三・〇〇〇	五、八二八・二三〇
事務費			五、九八五・六五〇
計		二階建 二五〇・三三三　平家 四四一・〇九五	六八、二六〇・五九〇

但シ二階建ハ延坪數ニ換算スレハ更ニ二五〇坪三三三ヲ增加セハ建坪總數ハ九百四十一坪七六六ナリ而シテ敷地代價ハ右六万八千三百六十圓五十九錢ノ外ナリトス

抑モ本地ノ位置ハ帝城ノ北西ニアリ土地高燥人煙稀少空氣淸朗殊ニ北方一帶ハ丘下ノ大路ヲ隔テヽ遙ニ豐島岡御陵ノ大森林ト巨剎護國寺ノ祇樹鬱蒼トヲ望ミ眞ニ風景絕佳ノ景勝ヲ占ム若シ在學スル所ノ生徒ニシテ明アルモノナラハ如何ニ非常ナル快感ヲ以テ迎フヘキカ從ッテ又精神修養上多大ノ材料ヲ提供ス可キカ然ルニ今コノ快感ヲ與ヘルコト能ハサルハ實ニ遺憾ノ情ニ堪ヘサルナリ然リ而シテ玆ニ只憾ムラクハ本地ハ幾ント郡部ニ接續スルノ土地ナレハ市街交通ノ便益ヲ缺キ本地ニ通スル道路三筋アリト雖狹隘ニシテ且ッ屈曲シ盲人ノ通行路トシテハ氣ノ毒ニ堪ヘサルヲ然レトモ當局ニアリテモコノ事ニッキ頗リニ心配シアレハ早晩開通ノ便益ヲ得ンコト疑フヘカラサルナリ

現在ノ狀況　教科ヲ尋常科、技藝科ノ二ッニ分チ更ニ技藝科ヲ音樂科ト鍼按科トニ分ッ尋常科トハ即チ普通學科ヲ教授スルノ謂ニシテ大體ハ小學校ノ尋常小學科第三年程度以上高等小學科第一年修了ノ程度ナリ然レトモ在學ノ生徒ニアリテハ或ハ中學校ノ第三年或ハ高等女學校ノ第三年ヲ修了シテ後明ヲ失ヒ入學シタルモノ等アレハ學力ト云ヒ常識ト云ヒ先ッ中等學校程度ノ學校ト云フモ可ナランカ從ッテ學級ノ編制ニッキテモ生徒ノ學力區々ニシテ教授上多大ノ困難アルヲ免レサリシ學級編制ノ方法ハ尋常科ハ普通學科ノ學力ニヨリ技藝科ニアリテハ技藝ノ優劣ニヨリテ區別シアレハ尋常科第五年ノモノカ技藝科ニアリテハ未タ第二年第三年等ノモノニコレアリ要スルニ技藝科ノ方ハ凡ソ入學ノ年次ニヨリ大體區別シ得レトモ尋常科ノ方ニアリテハ入學後直チニ第二年以上ニ編入スル等ノコトアリ故ニ尋常科ニアリテハ教授上多大ノ錯雜アルコトヲ免レサリシ希クハ一日モ早ク盲兒ニモ亦强迫教育制度ヲ布カレ以テ本校ノ位置ヲシテ盲人教育上適當ノ處ヲ得ラレンコトヲ

將來ノ希望　明治四十二年三月一日現在ノ學齡兒童中盲兒ハ三千九百八十八人（內男兒二千五十五人、女兒一千九百二十五人）、啞兒ハ五千八百八十四人（內男兒三千二百二十七人、女兒二千六百五十七人）ナリ其內盲兒ノ就學ハ纔カニ百七十七人（內男兒百十八人、女兒五十九人）ニシテ盲兒百人ニッキ僅カニ四人四四ナリ故ニ盲兒ノ全體ハ未タ全ク就學セサルト云フモ可ナラン而シテ又社會ノ暗黑面ヨリ考フルトキハ盲人犯罪者等ノ事實常ニ新聞紙上ニ絕ヘルコトナシ之レ豈國家ノ等閑ニ附シ去ルヘキ顯象ナランヤ

抑モ盲兒ハ教育ノ效果ニッキ明アルモノト比較スルモ大イニ異ナルコトナシ盲兒ハ決シテ遲鈍ニモアラス低能ニモアラス寧ロ或ル點ヨリ考フルトキハ明アルモノニ勝ルトコロアリ本日茲ニ盲生ノ成蹟ヲ諸紳士ノ前ニ披露スルモ前言ノ決シテ過言ニアラサルヲ證明シ得ヘシト信ス故ニ望ムラクハ各地方ノ小學校ニアリテモ或ハ一町村或ハ數町村聯合シテ小學校內ヘ盲兒ノ一學級ヲ編制シ以テ明アルモノト同一程度ノ教育ヲ受ケシメンコトヲ

況ンヤ國語科ノ一科ヲ除クトキハ修身ノ如キ算術ノ如キ地理、歷史、體操ノ如キ少シク方法ヲ斟酌シテ教授スレハ同一ニ教授シ得ルノ便利アルオヤ

本校ハ茲ニ見ルトコロアリテ從來ヨリ通常ノ盲生徒ヲ養成スルト同時ニ常ニ教員練習科ノ一科ヲ設ケ置キ他日盲學校發展ノ用ニ供セント計畫シッヽアル所以ナリ

抑モ本校ノ未タ聾啞學校ト分離セサリシトキハ兩生ヲ同一學校ニ於テ教養シ來リタリシカ教育上相互ノ妨害トナリタルノ事實多々ナリシ例ヘハ本日ノ如キ式典ヲ擧クルニモ兩生ヲ合シテ行フトキハ一方ニ都合宜シキモノハ又一方ニ都合宜シカラス遂シ兩生共一ノ事業トハ單ニ飮食スル丈ノミニ止マリ其他ニハ何タル共通ノ便益ヲモ認メサリシ然レトモ今ハ已ニ兩校互ニ分離シテ各一方ノ發展ヲ謀ルニ至リシハ將來ニアリテ相互多大ノ進步ヲ來スヘキハ明白ナル事實ナラン故ニ這般ノ分離ハ實ニ我帝國ニ於ケル盲啞兩教育ニ於ケル一大紀元ト云フモ可ナランカ

終リニ臨ンテ生徒諸子ニ一言セントス

我帝國朝野ノ諸紳士何レモ皆多大ノ同情ヲ表セラレタリシニアラサレハ爲ンソ斯ノ如キ盛運ニ遭遇スルヲ得ンヤ諸子何ヲ以テ之レニ酬井ントスルカ須ラク身體ヲ强壯ニナシ學業ヲ磨勵シ人格ヲ高尙ニナシ恭謙忠良ノ民トナリ以テ盲人社會ノ良模範タルヲ期待スルニアラン

生徒總代祝辭（原文點字）

我邦教育ノ進步ハ盲啞ノ教育ニモ及ホシ盲啞兩生ヲ同一ノ校舍ニ於テ教育スルノ不利ナルコト、且ッ生徒ノ增加ニ從ヒ校舍ノ狹キヲ感セラルヽコト久シカリシカ遂ニ本年四月盲啞兩校ノ分立ヲ見ルニ至レルハ獨リ私共ノ幸ナルノミナラス世間盲人教育ノ一層發展ヲ來スニ至ルヘシ是亦明治聖代ノ御恩惠ナリト雖多年當路ノ方々ト前校長小西先生ノ熱誠ナル御盡力ニ由ルモノト深ク感謝シ奉ル所ナリ

今ヤ校舍新ニ成リ私共ノ欣喜措ク能ハサル所ナリ私共ハ壯麗ノ校舍モ眼親シク之ヲ見ル能ハサルモ心身ニ爽快ヲ覺ユルコト大ナリ然レトモ如何ニ學校ノ善美ナルモ私共ニシテ其ノ本分ヲ守ラサレハ恰モ錦繡ヲ以テ土芥ヲ包ムニ異ラス私共ハ益〻品行ヲ修メ學業ヲ勉メテ其ノ本分ヲ盡シ此ノ御高恩ニ報イサルヘカラス

本日開校ノ式典ヲ擧ケラルヽニ當リ聊カ私共ノ所思ヲ述ヘテ文部大臣閣下ヲ初メ本校ノ爲メニ御盡力ヲ賜ハリシ樂善會員方竝ニ朝野ノ方々ニ對シ奉リ私共ノ感謝ノ意ヲ表シ以テ祝辭トナス

明治四十三年十月十五日　尋常科五年生　鍼按科五年生　榎本政明

曉の砧　教員練習科生　吉野啓治

衣打つ音ありあけの空寒しあたゝかき母のなさけきくにぞ
ふるさとのあかつきの砧新しき學びの窓にまたおもひきく

初雁　尋常科五年生　鍼按科五年生　大栗きよ

たてそえし學びの庭のにきはひをまつにけわたる天つ雁かね
はきわたる初雁かねもきこゆなりたてし學ひの秋の新庭

○帝國學士院部會及總會　帝國學士院ニ於テ本月十二日午後四時ヨリ第一部及第二部部會ヲ開キ第一部ニ於テハ會員一人ニ對スル候補者三人ノ豫選投票ヲ行ヒ第二部ニ於テハ會員候補者三人ニ付キ決選投票ヲ行ヒ更ニ第四十三回總會ヲ開キ各部部長ヨリ部會ニ於ケル議事ノ經過及其結果ノ報告ヲ爲シ次ニ帝國學士院授賞規則ヲ議決シ同十一時會員一同退散セリ（文部省）

○大學院入學　京都帝國大學ニ於テ左記二人ニ願書ノ學科硏究ノタメ同學大學院ニ入學ヲ許可セリ（文部省）

日本教化史　山東善之進
最近歐洲政治史　津田和一

○米國內地電氣事業等視察報告（昨十八日ノ續）

（四）イリノイス州シカゴ市

シカゴ市ハ紐育市ニ尋キテ米國內ニ於テ第二位ヲ占ムル大都會ニシテ其面積約百平方哩、人口約二百万米國內交通鐵道線路ノ集散點ナルカ故ニ其市內及附近ニ於ケル電氣事業ハ甚タ盛ナリ

（イ）電燈及電力供給

今ヨリ約二十年前ニハシカゴ市ニ於テ電燈事業ヲ營ミ居タル會社ハ其數甚タ多カリシカ漸次相併合シ現今ニ於テハ「シカゴ、コムモンウェルス、エヂソン」會社ナル名稱ノ下ニ一ノ會社ト爲リ全市內ノ電燈及電力供給ヲ營業シ居レリ此會社ハ全市內ニ散在セル三十三箇ノ配電所ヲ有シ自己ノ發電所ヨリ電流ノ供給ヲ受ケ之ヲ各〻其附近ニ分配スル方式ヲ採用シ居ルカ所謂下町地方ニ於テ需要者甚タ稠密ナル部分ニハ直流ヲ用ヒ居ルモ其他ノ部分ニ於テハ交流ヲ用ヒテ配電ス此等ノ配電所ノ大部分ハ元ト小會社分立ノ際ニ於テ各〻發電所トシテ使用セラレシモノナリ現今此會社ハ三箇ノ大發電所ヲ有ス此等ノ發電所ハ凡テ蒸氣力發電所ニシテ其最モ大ナルモノハ「フィスク」街發電所ト稱セラレシカゴ河ノ南支流ニ沿ヒ西第二十二丁目ト「フィスク」街トノ角ニ在リ「カーチス」式蒸氣「タービン」ニ直結セラレタル三相式交流機十基ヲ有ス其總容量七万千「キロワット」ナリ發電機ノ出ス交流ハ二十五「サイクル」ニシテ九千「ヴォルト」ノ電壓ヲ有ス之ニ尋クヲ「クオーリー」街發電所トシシカゴ河ヲ挾ミテ前者ト對峙ス未タ全ク竣功ニ至ラス予ノ之ヲ參觀シタリシ時ハ小部分カ完成シ居タルニ過キサリシカ「カーチス」式蒸氣「タービン」ニ直結セラレタル三相式交流機十基ヲ据付クル計畫ニシテ其總容量約十万「キロワット」ニ達スル豫定ナルカ故ニ竣功ノ曉ニ於テハ其容量ニ於テ遙ニ前者ヲ凌駕スヘシ第三ハ「ハリソン」街發電所ト稱シ其容量ニ於テハ前兩者ニ比シテ遙ニ劣ルト雖モ下町ニ近ク位置スルカ故ニ配電上重要ナル任務ヲ有ス發電所ノ總容量ハ一万四千「キロワット」ニシテ各種ノ直流機及三相式交流機ヲ備フ

「フィスク」街發電所ニ於テ特ニ注目スヘキハ其油入開閉器ヲ悉ク發電所ヨリ離隔シテ設ケラレタル「スヰッチ、ハウス」內ニ置キ發電所ニハ唯之ヲ管掌シ又電流電壓等ヲ測定スル「メートル」類ヲ裝置セルニ過キサルコトナリ

發電所ヨリ配電所ニ送電スルニハ二十五「サイクル」九千「ヴォルト」ノ三相式交流ヲ用ヒ地下電纜ヲ使用ス而シテ前ニ記セルカ如ク此電流ヲ受クル配電所ノ數ハ三十三箇ニシテ此他ニ此會社ニ屬セサル即チ他ノ會社ノ配電所十一箇ニモ亦電流ヲ供給ス配電用ニハ市ノ下町區域ニ於テハ百十五－二百三十「ヴォルト」ノ直流三線式ヲ用ヒ其最大供給電力五万「キロワット」以上ニ昇ルコトアリ而シテ此配電線路ニハ總容量約二万「キロワット」（一時間ノ放電ノ割合ニテ）ノ蓄電池ヲ備フ交流ヲ以テ配電スル部分ハ六十「サイクル」ノ三相式交流ヲ用ヒ四線ヲ以テ分配ス其電壓各相二千二百「ヴォルト」各線間三千八百「ヴォルト」ナリ故ニ配電所ニハ電動發電機型ノ周波數變換機ヲ備フ低壓供給電壓ハ百十五「ヴォルト」及二百三十「ヴォルト」ノ二種ニシテ電燈及五馬力以下ノ動力ニハ單相式ヲ以テ五馬力以上ノ動力ニハ三相式ヲ以テ供給ス

以上ノ外市內ニ於ケル電氣鐵道會社ノタメニ供給スル電力約六万「キロワット」ニ昇レリ此等ハ勿論回轉變流機ニ依リテ六百「ヴォルト」ノ直流ニ變セラレ電車運轉ノ用ニ供セラル

（ロ）電車鐵道

シカゴ市ニハ勿論他ノ大都會ニ於ケルト等シク市街電車鐵道ノ設アリ「シカゴ」市街電氣鐵道會社ノ經營スル所ニシテ單線架空式ヲ用ヒテ運轉シ居レリ電力ハ前記ノ「シカゴ、コムモン、ウェルス、エヂソン」會社ヨリ購求シ之ヲ自己ノ所有ニ係ル變壓所ニ於テ直流ニ變シ電車線ニ供給シ居レリ此他ニ高架電車鐵道ノ設ケアリ「メトロポリタン、ウェスト、サイド」高架鐵道會社、「サウス、サイド」高架鐵道會社、「ノース、ウェスターン」高架鐵道會社、「シカゴ、エンド、オークパーク」高架鐵道會社ノ四會社ノ經營スル所ニシテ其線路ハ市ノ下町ヨリ各〻西方、南方、西北方及北方ニ射出セラル市ノ下町ニ於テハ線路ハ環狀ヲ成シ居リテ四會社共同ニ之ヲ使用シ居レリ之ヲ「ループ」ト稱ス予ノ參觀シタルハ以上ノ內「サウス、サイド」高架鐵道ノ發電所ノミナリシ

第8199号　本文

第8199号 本文

此會社ノ線路ハ下町ニ於ケル環狀線路ヨリ南方ジャクソン公園ニ至ル亙長約九哩、延長約二十哩ニシテ其線路ノ殆ト中央ニ位スル ステート街(第三十九丁目ト第四十丁目トノ間)ニ蒸氣力發電所ヲ有ス直立型蒸氣機ニ直結セラレタル六百「ヴォルト」直流發電機五基ヲ有シ其總容量七千五百「キロワット」ナリ 此他ニ尚ホ二箇ノ蓄電池室ヲ有ス其一ハ北方第十二丁目ニ在リ他ノ一ハ南方第六十三丁目ニ在リ其容量各々七百五十「キロワット」(一時間放電ノ割合ニテ)ナリ

電車鐵道ノ方式ハ第三軌式ニシテ第三軌ハ軌道ノ一側ニ設ケラル唯第六十三丁目附近ニ在ル車庫構内ニ於テノミ架空式ヲ使用シ居レリ列車ハ電動車及附隨車數臺ヲ連結シテ構成セラレ(通常電動車二輛、附隨車二輛ヲ連結ス)各電動車ニハ百二十五馬力ノ直流電動機四基ヲ備フ速度制御器ハ所謂複單位式ニシテ此他ニ列車ノ戸カ凡テ完全ニ閉サレサルニアラサレハ發車シ能ハサル自動裝置ヲ有ス輪留メニハ壓搾空氣ヲ用フ

(ハ)地下鐵道

シカゴ市ノ地下鐵道ハ他ノ都市ノモノト大ニ趣ヲ異ニシ專ラ貨物ノ運搬ヲ以テ目的トシ「イリノイス、トンネル」會社ニ依リテ經營セラル此會社ハ始メ「イリノイス」電話及電信會社ト稱シ其電話線布設ノタメニ地下道ヲ開穿シ之ヲ使用スルノ權利ヲ得タルモノナルカ後更ニ其事業ノ範圍ヲ擴メ貨物運搬ノ目的ヲ以テ地下道ヲ設ケ之ヲ使用スルノ特權ヲ付與セラレタリ現今ニ於テモ此會社ハ貨物運搬ノ外自働交換機ニ依ル電話交換事業ヲ營ミ居レリ

此會社ノ地下道ハ未タ全クシカゴ市ノ全部ニ及ヒ居ラス唯其下町ノ一部及シカゴ河ヲ潛リテ其北及西ノ小部分ニ在ルノミナレトモシカゴ市ニ在ル重要ナル各終端汽車停車場ハ之ト連絡ヲ有シ居リ其軌道ノ延長約三十哩ニ上レリ地下道ハ普通街路ノ中央ニ當ル地下ニ設ケラレ其切斷面ハ馬蹄形ヲ成シ高サ十五呎半其項上ハ地表面下ニ十四呎半ノ所ニ在リ全部「コンクリート」ヲ以テ包ム幅ハ七呎乃至八呎ニ過キサルカ故ニ唯單線軌道カ布設セラレアルノミ軌道ノ幅員ハ三十吋ニシテ第五十六號標準軌鐵ヲ使用シ「コンクリート」製ノ路床上ニ鐵製臺ヲ以テ取付ケラル此軌道上ヲ運轉スル貨車ハ鋼製ニシテ一輛ノ積載容量ハ石炭七噸或ハ小麥粉二十四「バーレル」ナリ之ヲ牽クニハ牽引力八千封ノ電氣機關車ヲ用フ坑内ノ電車線ハ架空式ニシテ唯勾配ノ急ナル所ニテ「アプト」式軌道ヲ用ヒアル所ニテハ(終端停車場トノ連絡ヲ爲ス所ニ多ク其最モ急ナル所ニテハ百分ノ九ノ傾斜ヲ有スル所アリ)其齒輪及齒軌道ニ依リテ電流ヲ攝取シ架空線ヲ用ヒス電流ハ凡テ「シカゴ、コムモン、ウェルス、エヂソン」會社ノ供給スル所ナリ

地下道ノ幅員ハ前記ノ如ク甚タ狹少ナルカ故ニ回避線ヲ設クルコト困難ナルカ故ニ各軌道ニ就キテ列車ノ進行スル方向ヲ常ニ一定セシメ甲ノ街路ニ於テハ列車ハ常ニ東方ニ向ヒテ進行シ之ニ鄰レル乙ノ街路ニ於テハ常ニ反對ノ方向ニ進行スルカ如キ運轉方式ヲ採用シ居レリ

地上トノ連絡ハ前記ノ如キ傾斜道ヲ以テスル所モアリト雖モ多クハ「エレヴェートル」ヲ用フ斯クシテ地下道ハ直チニ各商店ノ地下室ト連絡スルコトヲ得ルナリ現今此會社ハ各終端停車場トシカゴ郵便本局トノ間ニ於ケル郵便物ノ運搬ヲ請負ヒ居レリ然レトモ此會社カ地下道ニ依リテ運搬スル最モ重要ナル貨物ハ石炭及其燃燒ニ依リテ生スル灰ナリ 後者ハ市ノ東部ミーガン湖ニ面シタル空地ニ搬出セラレ同所ノ埋立工事ニ使用セラル

以上列記シタル電氣事業ノ外シカゴ市及其附近ニハ各種ノ電氣事業アリ例ヘハ電話機械ノ製造ヲ以テ名アル「ウェスターン」電氣會社ハシカゴ市内ニ三箇ノ工場ヲ有ス又「オーロラ、エルヂン、エンド、シカゴ」鐵道會社ハ「メトロポリタン、ウェスト、サイド」高架鐵道會社ノ終端ヨリオーロラニ至ル亙長三十七哩(複線軌道)其途中ウィートンヨリエルヂンニ至ル分岐線(單線軌道)及バタウイア即チ發電所ノ所在地ニ至ル分岐線(單線軌道)亙長三十五哩ノ電氣鐵道線路ヲ有シ第三軌式ヲ以テ電車ヲ運轉ス此他比較的ニ電氣事業多シト雖モ何レモ之ヲ參觀スルコトヲ得サリキ

(五)ウィスコンシン州ミルウォーキー市

ミルウォーキー市ハ電氣機械ノ製造ヲ營メル「アリス、チャルマース」會社ノ所在地ナリ此會社ハ元ト蒸氣機關ノ製造ヲ以テ專門ト爲シ居タルカ數年前オハイオ州シンシナチ市ニ在ル「ブルロック」電氣會社ヲ買收シ電氣機械ノ製造ニ力ヲ用フルニ至リタリ既ニ米國内ノ各地ニ大容量ノ機械ヲ供給シ電氣機械製造業ニ於テ侮ルヘカラサル地歩ヲ占ムルニ至リタリ 此會社ノ舊工場ハミルウォーキー市ニ在リシモ現今ニ於テハ市ノ西方約五哩ノ所ウェスト、アリスニ甚タ大規模ノ工場ヲ建築シ凡テノ事業ハ此處ニテ爲サル尤モ比較的小容量ノ機械ノ製造ハシンシナチ市ニ在ル舊「ブルロック」電氣會社ノ工場ニ於テ製造セラル時恰モ各種ノ事業不振ノ際ナリシ故製造中ノ機械ハ甚タ多カラサリシモ尚ホ七千餘人ノ職工ヲ使用シ居タリ ウェスト、アリスニ在ル工場ハ殆ト長方形ヲ成セル一棟ノ石造三階建ニシテ長サ約三千六百呎、幅約六百呎ナリ 其一部分ヲ事務所ニ宛テ他ヲ蒸氣機關部、蒸氣「タービン」部、水車部、電氣機械部等ニ分割シアリ自己ノ經營ニ係ル發電所ヲ有シ工場内ノ電燈及電力ニ使用ス

(六)オハイオ州シンシナチ市

(イ)「ブルロック」電機工場

シンシナチ市北方ノ郊外ノールウッドト稱スル所ニ在リ元ト獨立ノ會社ナリシカ今ハミルウォーキー市ニ在ル「アリス、チャルマース」會社ノ支工場ト爲リ居レリ此工場ハ餘リ大ナラスト雖モ其設備ノ整頓シ居ルコト予ノ參觀シタル他ノ工場ニ其比ヲ見サル程ナリ恰モ事業不振ノ際ナリシカ故ニ僅ニ二千五百餘人ノ職工ヲ使用スルニ過キストノコトナリシ此工場ニ於テハ主トシテ變壓器、小容量ノ發電機及電動機(直流及交流トモ)ヲ製作ス

(ロ)シンシナチ市及インヂアナポリス市間單相式電氣鐵道

交流ヲ電氣鐵道ニ應用スルコトハ早クヨリ歐洲ニ於テ行ハレシカ皆三相式交流ヲ使用シタリ單相式交流ヲ電氣鐵道ニ使用センカタメニ適當ナル單相式交流電動機ヲ得ントスル研究ハ既ニ十數年前ヨリ始メラレ居リシカ千九百二年「ウェスチングハウス」電氣製造會社ノ技師ラム氏ハ一種ノ單相式交流電動機ヲ發明シ特許ヲ得タリ而シテ此電動機ヲ始テ實際ニ使用シタルハ此ニ述フルシンシナチ市及インヂアナポリス市間ノ電氣鐵道ニシテ千九百四年十二月其業ヲ創メタリ此會社ハ「インヂアナポリス、エンド、シンシナチ」軌道會社ト稱シ其本社ハインヂアナ州インヂアナポリス市ニ在リ現今未タ其全線ノ運轉ヲ營ミ居ラス インヂアナポリス市ト之ヨリ約六十哩ヲ隔テタルラッシュウイル市即チ發電所ノ所在地マテノ間ヲ開業シ居レリ線路ノ延長六十三哩、電車線ハ架空單線式ニシテ二十五「サイクル」三千三百「ヴォルト」ノ單相式交流ヲ用フ

發電所ニハ蒸氣「タービン」ニ直結セラレタル三相式交流機二基ヲ有シ其總容量千「キロワット」ナリ交流機ノ出ス電壓ハ三千三百「ヴォルト」ニシテ之ヲ變壓器ヲ以テ二万二千「ヴォルト」ニ遞昇シ八箇ノ變壓所ニ送電シ此處ニ於テ更ニ所要ノ電壓ニ遞降シ各相ヲ別々ニ電車線ニ連結ス電車線ハ米四零番硬銅線ヲ用ヒ所謂「シングル、カテナリー」式ヲ以テ架設セラル電車ハ二箇ノ車臺ヲ有シ各々百馬力ノ交流電動機四箇ヲ備フ速度制御器ハ「ユニット、スヰッチ」式ニシテ現今ハ各車ヲ單獨ニ運轉シ居ルモ必要ニ應シ數輛ヲ連結シテ運轉シ得ヘシ其平均速度ハ毎時間三十四哩ナリ此電動機ハ啻ニ單相式交流ノミナラス直流ニモ使用シ得ラルヽカ故ニ此會社ノ電車ハインヂアナポリス市内ニ入ルトキハ同市ノ市街鐵道ノ線路ヲ走リ五百五十「ヴォルト」ノ直流ヲ以テ運轉セラル

單相式交流電動機ノ最大弱點ハ其刷子ト整流子トノ間ニ火花ヲ生スル事ナリ隨テ整流子ヲ損スルコト大ニシテ屢々修繕ヲ要ス此害ヲ除カンカタメニ種々ノ考案カ試ミラレシモ未タ全ク之ヲ除クコト能ハス然レトモ之ヲ同一ノ狀態ニ於ケル直流式電氣鐵道ニ比スレハ此會社ノ技師ノ計算ニ從ヘハ建設費ニ於テ約一割八分、維持運轉費ニ於テ約七分ノ節約ト爲ルヘシト

(未完)

○資金寄附 東京盲學校特別資金ノ內ヘ東京府平民吉川榮太郎ヨリ金二十五圓ヲ寄附セリ(文部省)

○留學生出發 文部省外國留學生京都帝國大學福岡醫科大學助教授足立捨次郎、同神戸高等商業學校教授井浦仙太郎ハ本月十五日孰モ出發セリ(文部省)

○財政

○造幣局年報摘要(昨十八日ノ續)

韓國貨幣製造 本年度間韓國貨幣製造ノタメ本局ニ受入レタル材料地金ノ總計ハ金地金百貫十三匁四厘(純量)、銀地金二千八百七十九貫九百十一匁七分六厘(純量)、白銅地金四千九百十一貫八百七十九匁八分、青銅地金一万七千八百八十六貫五百四匁四分六厘ニシテ之ヲ前年度ニ比較スレハ金地金ニ於テ十三匁六分四厘ヲ減少シ銀地金ニ於テ三千六百十三貫三百六十三匁三分七厘ヲ減少セリ而シテ白銅地金ハ前年度ニ於テ受入レサリシヲ以テ四千九百十一貫八百七十九匁八分ヲ增加シ青銅地金ニ於テ六千八十貫八百三十三匁九分三厘ヲ減少セリ其詳細ヲ示セハ左ノ如シ(△印ハ減)

種類		四十二年度	四十一年度	比較增減
金ノ部(量純)	精製金地金	匁 一〇〇、〇一三・〇四	匁 一〇〇、〇二六・六八	匁 △一三・六四
銀ノ部(量純)	精製銀地金	七、一三一・七五	六、四九三、一七五・一三	△六、四八六、一四三・三八
	韓國銀貨幣	二、八七二、七八〇・〇一	—	二、八七二、七八〇・〇一
	通計	二、八七九、九一一・七六	六、四九三、一七五・一三	△三、六一三、二六三・三七
白銅ノ部(量位定)	白銅地金	四、九一一、八七九・八〇	—	四、九一一、八七九・八〇
青銅ノ部(量位定)	青銅地金	一六、八五九・七六	二三、九六七、三三八・三九	△二三、九五〇、四七八・六三
	韓國青銅貨幣	一七、八六九、六四四・七〇	—	一七、八六九、六四四・七〇
	通計	一七、八八六、五〇四・四六	二三、九六七、三三八・三九	△六、〇八〇、八三三・九三

本年度間製造シタル各種貨幣ノ總數ハ二千八百五十三万千四百七十七枚表價百五十万千四百七十五圓ニシテ其種類左ノ如シ

種類	枚數	圓數
二十圓金	二五、〇五二	五〇一、〇四〇・〇〇〇
二十錢銀	二、〇〇一、二〇五	四〇〇、二四一・〇〇〇
十錢銀	二、五〇一、三八〇	二五〇、一三八・〇〇〇
銀通計	四、五〇二、五八五	六五〇、三七九・〇〇〇
五錢白銅	四、〇〇〇、六四〇	二〇〇、〇三二・〇〇〇
一錢青銅	一〇、〇〇一、六〇〇	一〇〇、〇一六・〇〇〇
半錢青銅	一〇、〇〇一、六〇〇	五〇、〇〇八・〇〇〇
青銅通計	二〇、〇〇三、二〇〇	一五〇、〇二四・〇〇〇
總計	二八、五三一、四七七	一、五〇一、四七五・〇〇〇

右製造高ヲ前年度ニ比較スレハ金貨ハ其製造高同額ナリシヲ以テ增減ナク銀貨ニ於テ八十五万五百七十四圓ヲ減少シ白銅貨ハ前年度ニ於テ之ヲ製造セサリシヲ以テ二十万三十二圓ヲ增加シ青銅貨ハ一万二圓ヲ減少セリ其詳細ヲ示セハ左ノ如シ(△印ハ減)

種類	明治四十二年度 枚數	明治四十二年度 圓數	明治四十一年度 枚數	明治四十一年度 圓數	比較增減 枚數	比較增減 圓數
二十圓金	二五、〇五二	五〇一、〇四〇・〇〇〇	二五、〇五二	五〇一、〇四〇・〇〇〇	—	—
半圓銀	—	—	一、四〇〇、九八二	七〇〇、四九一・〇〇〇	△一、四〇〇、九八二	△七〇〇、四九一・〇〇〇
二十錢銀	二、〇〇一、二〇五	四〇〇、二四一・〇〇〇	二、〇〇一、二〇五	四〇〇、二四一・〇〇〇	—	—
十錢銀	二、五〇一、三八〇	二五〇、一三八・〇〇〇	四、〇〇二、二一〇	四〇〇、二二一・〇〇〇	△一、五〇〇、八三〇	△一五〇、〇八三・〇〇〇
銀通計	四、五〇二、五八五	六五〇、三七九・〇〇〇	七、四〇四、三九七	一、五〇〇、九五三・〇〇〇	△二、九〇一、八一二	△八五〇、五七四・〇〇〇
五錢白銅	四、〇〇〇、六四〇	二〇〇、〇三二・〇〇〇	—	—	四、〇〇〇、六四〇	二〇〇、〇三二・〇〇〇
一錢青銅	一〇、〇〇一、六〇〇	一〇〇、〇一六・〇〇〇	八、〇〇一、三〇〇	八〇、〇一三・〇〇〇	二、〇〇〇、三〇〇	二〇、〇〇三・〇〇〇
半錢青銅	一〇、〇〇一、六〇〇	五〇、〇〇八・〇〇〇	一六、〇〇二、六〇〇	八〇、〇一三・〇〇〇	△六、〇〇一、〇〇〇	△三〇、〇〇五・〇〇〇
青銅通計	二〇、〇〇三、二〇〇	一五〇、〇二四・〇〇〇	二四、〇〇三、九〇〇	一六〇、〇二六・〇〇〇	△四、〇〇〇、七〇〇	△一〇、〇〇二・〇〇〇
總計	二八、五三一、四七七	一、五〇一、四七五・〇〇〇	三一、四三二、三四九	二、一六二、〇一六・〇〇〇	△二、九〇一、八七二	△六六〇、五四一・〇〇〇

本年度間製造シタル金銀白銅及青銅貨幣量目試驗ノ成績左ノ如シ

二十圓金貨幣

年月	毎一枚試驗ノ枚數	最高量目	最低量目	平均量目
明治四十三年三月	五一	「グラム」 一六・六八一	「グラム」 一六・六四五	「グラム」 一六・六六五

二十錢銀貨幣

年月	選取枚數	平均量目
明治四十二年五月	三七〇	「グラム」 四・〇五〇
同 六月	三一	四・〇五二
總括	四〇一	四・〇五一

十錢銀貨幣

年月	選取枚數	平均量目
明治四十三年二月	五〇一	二・二五〇

五錢白銅貨幣

年月	選取枚數	平均量目
明治四十二年五月	二六二	四・六六八
同 六月	四一五	四・六六七
同 七月	一二四	四・六六二
總括	八〇一	四・六六六

一錢青銅貨幣

年月	選取枚數	平均量目
明治四十二年八月	九五	四・一九八
同 九月	七六〇	四・一九九
同 十月	七二五	四・二〇二
同 十一月	三九一	四・二〇〇
總括	一、九七一	四・二〇〇

半錢青銅貨幣

年月	選取枚數	平均量目
明治四十二年四月	四〇八	二・一〇一
同 七月	一四四	二・〇九八
同 八月	二八〇	二・〇九九
同 十二月	三〇四	二・一〇〇
同四十三年三月	八六五	二・一〇〇
總括	二、〇〇一	二・一〇〇

本年度間製造シタル金銀白銅及青銅貨幣品位試驗ノ成績左ノ如シ

二十圓金貨幣

年月	毎一枚試驗ノ枚數	最高品位	最低品位	平均品位	大數鎔解平均品位
明治四十三年三月	二六	九〇〇・三	八九九・七	八九九・八八	八九九・九

二十錢銀貨幣

年月	選取枚數	平均品位	大數鎔解平均品位
明治四十二年五月	一八五	八〇〇・〇四	—
同 六月	一九	八〇〇・四六	—
總括	二〇四	八〇〇・二五	—

十錢銀貨幣

年月	選取枚數	平均品位	大數鎔解平均品位
明治四十三年二月	一二九	七二〇・〇七	七二〇・〇

五錢白銅貨幣

年月	選取枚數	平均品位 銅	平均品位 「ニッケル」
明治四十二年五月	六九	七五二・〇	二四七・〇
同 六月	一〇九	七五一・五	二四七・五
同 七月	四八	七四八・五	二五〇・五
總括	二二六	七五〇・七	二四八・三

一錢青銅貨幣

年月	選取枚數	平均品位 銅	平均品位 錫	平均品位 亞鉛
明治四十二年八月	二四	九四六・五	四〇・〇	一三・五
同 九月	二〇三	九四九・〇	三九・五	一〇・五
同 十月	二〇八	九五一・五	三七・五	一〇・〇
同 十一月	一五六	九四九・五	三九・〇	一〇・五
總括	五九一	九四九・一	三九・〇	一〇・九

半錢青銅貨幣

年月	選取枚數	平均品位 銅	平均品位 錫	平均品位 亞鉛
明治四十二年四月	一〇二	九四九・〇	四〇・〇	一〇・〇
同 七月	三六	九五〇・〇	三八・五	一〇・五
同 八月	七〇	九四八・五	三九・五	一一・〇
同 十二月	七六	九五〇・五	三九・五	九・〇
同四十三年三月	三一五	九五〇・五	三九・五	九・五
總括	五九九	九四九・六	三九・四	一〇・〇

(未完)

○産業

○純金相場 本月十日ヨリ十五日ニ至ル各日純金相場百匁ニ付キ五百圓ナリ(日本銀行ノ報告ニ據ル)

○磅相場 本月十日ヨリ十五日ニ至ル各日磅相場一磅ニ付キ九圓八十二錢九毛ナリ(横濱正金銀行ノ報告ニ據ル)

○鑛業事項 鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ(農商務省)

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
廣島試登錄第百七十二號	雙三郡三良坂村地内	石炭	五四、六三四坪	廣島縣雙三郡原村 丸本儀十郎	一〇、五	試掘願許可

第8199号 本文

福井試登録第百三十二號	大野郡上庄村地内	金、銀、銅	四九八、九二八	福井縣大野郡大野町 齋藤万吉 外一人	一〇、五	同
兵庫試登録第二百七十八號	多可郡杉原谷村地内	金、銀、銅、鉛	二〇九、二五〇	兵庫縣川邊郡東谷村 平安邦太郎	一〇、五	同
兵庫試登録第二百七十九號	出石郡合橋村地内	金、銀、銅	八四、六六〇	京都府天田郡中夜久野村 衣川勇太郎 外三人	一〇、六	同
福井試登録第百三十三號	大野郡下穴馬村地内	銀、鉛、亞鉛	二二九、七〇〇	福井縣吉田郡下志比村 山岸才右衛門 外四人	一〇、六	同
兵庫試登録第二百八十號	明石郡押部谷村、武庫郡山田村地内	石炭	五〇三、七二四	大阪府東成郡田邊村 古田政次郎	一〇、七	同
奈良試登録第百六十九號	宇陀郡室生村地内	石炭	七五二、五九〇	大阪市西區南堀江通四丁目 手塚りう	一〇、一〇	同
天鹽試登録第二百十一號	留萌郡留萌町地内	石炭	二四七、七七八	北海道天鹽國增毛郡增毛町大字阿分村 石田小一郎 外一人	一〇、一二	同

試掘不許可

出願地	鑛種	面積	出願人住所氏名	處分ノ月日	事由
岡山縣川上郡吹屋町地内	銀、銅、硫化鐵	二七八、二六五坪	岡山縣後月郡井原町 久津間一郎	一〇、一〇	本試掘願ハ岡山採登録第百八十二號銅鑛採掘鑛區、同第百八十七號銀銅硫化鐵鑛採掘鑛區及岡山試登録第三百四十八號銅鑛試掘鑛區ニ全部重複スルニ付キ不許可
鹿兒島縣出水郡上出水村地内	金、銀	八〇、二六〇	鹿兒島縣出水郡上出水村 新村市藏	一〇、八	本出願地ハ出願當時試掘權登録第三二七號金銀鑛試掘鑛區ト全部重複ニ付キ鑛業法第二十八條ニ依リ不許可
山口縣厚狹郡宇部村地内	石炭	五四、一三〇	山口縣厚狹郡宇部村 前田喜代助	一〇、八	本出願地ハ出願當時試掘權登録第二二八號石炭鑛試掘鑛區ト重複シ又採掘權登録第八一號石炭鑛採掘鑛區ト重複且ツ制規ノ距離ナク殘餘ノ區域ハ鑛業法第九條規定ノ面積ニ滿タサルニ付キ不許可

○通運

○國有鐵道收入概算月報 國有鐵道去月中ノ收入概算左ノ如シ △印ハ減 (鐵道院)

局	線名	平均營業哩 本年度	平均營業哩 前年度比較増減	旅客人員 本年度	旅客人員 前年度比較増減	貨物噸數 本年度	貨物噸數 前年度比較増減	旅客收入 本年度 圓	旅客收入 前年度比較増減 圓	貨物收入 本年度 圓	貨物收入 前年度比較増減 圓	收入合計 本年度 圓	收入合計 前年度比較増減 圓
東部管理局	本線(山手線ヲ除ク)	八四五	—	一、六〇〇、五四三	六二、二八〇	三一三、五四五	三一、六三二	五六一、五七七	△二七、四七三	七六二、四七九	九五、二五九	一、三二四、〇五六	六七、七八六
	奥羽線	三〇六	—	二四一、〇八二	△二三、一一〇	三〇、四三六	△一五、〇八五	一〇一、九六六	△七、九〇二	一二三、二二三	△一、六一六	二二五、一八九	△九、五一八
	岩越線	五〇	—	三六、〇五六	△二、六七四	七、八二五	九七五	一四、四二五	△一、七四一	二五、五〇八	六、九四二	三九、九三三	五、二〇一
	總武線	七三	—	三二〇、四五五	△一二、二〇三	二三、〇三〇	△三、九〇四	六九、〇七八	△一〇、二六八	四五、四二三	△四、三六五	一一四、五〇一	△一四、六三三
	房總線	三九	—	五三、六六七	△七、六七九	六、七九七	九五五	一四、〇七四	三三七	九、八四七	一、九〇二	二三、九二一	二、二三九
	高崎輕井澤間	二七	—	二八、五九六	二、七六〇	一、三七八	△一、二九〇	一二、七三七	三一七	三、一四〇	△二、二一四	一五、八七七	△一、八八七
	計	一、三四〇	—	二、二八〇、三九九	一九、三六四	三八三、〇一一	一三、二八三	七七三、八五七	△四六、七二〇	九六九、六二〇	九五、九〇八	一、七四三、四七七	四九、一八八
中部管理局	東海道線(彦根神戸間ヲ除ク)	三二六	一	一、九一九、九五七	二八四、二八八	一五七、八一七	二三、五九〇	六七六、七七〇	三一、八三四	三九九、九七五	七〇、七一〇	一、〇七六、七四五	一〇二、五四四
	北陸線	一八五	一五	三八〇、五七一	△九、五二四	三一、七八七	八、八九五	一三七、五三五	二、八六五	九八、一一八	三二、六五九	二三五、六五三	三五、五二四
	七尾線	三四	—	四三、四八四	△一、九六四	二、九四九	五三七	一四、〇五一	△八九三	七、〇五三	一、五八六	二一、一〇二	六九三
	中央西線	七一	四	七五、〇七二	△一、六五五	一二、二五六	二、八八七	二七、九八五	△一、〇一七	二五、七二〇	六、七二四	五三、七〇五	五、七〇七
	中央東線	二〇〇	一三	九四六、〇四二	五一、三八一	四一、五一五	一〇、四二一	一二八、四四七	八、五三九	七三、五三九	二三、六〇五	二〇一、九八六	三二、一四四
	信越線(高崎輕井澤間ヲ除ク)	九一	—	二四一、五五四	△一〇、〇五四	一六、〇三一	七七一	七七、二〇五	△六、六五三	四〇、九九一	八、一二七	一一八、一九六	一、四七四
	北越線	八六	—	一五三、〇四二	四、七九五	二三、七一七	九三九	六五、三二一	△三、三九七	七〇、六八七	五、九〇五	一三六、〇〇八	二、五〇八
	山手線	一五	—	三八一、三九八	一二一、六四〇	四、六九九	五六〇	三七、二二九	九、六九四	一二、二七五	二、七四八	四九、五〇四	一二、四四二
	横濱線	二六	二六	二二三、四八七	二二三、四八七	八〇〇	八〇〇	三、八九七	三、八九七	八四九	八四九	四、七四六	四、七四六
	計	一、〇二四	五九	四、一六四、六〇七	四六二、三九四	二九一、五七一	四九、四〇〇	一、一六八、四四〇	四四、八六九	七二九、二〇五	一五二、九一三	一、八九七、六四五	一九七、七八二
西部管理局	彦根神戸間	九九	—	八七九、一八四	△三一、五七二	一〇三、九七九	九、〇三六	四二一、三三九	△二六、三四七	二八二、四九一	三五、三九〇	七〇三、八三〇	九、〇四三
	關西線	二七三	—	一、一五六、一〇四	七〇、八〇二	七一、〇〇一	二五〇	一九七、三三〇	△九、七八四	一二三、四〇一	九、七九五	三二〇、七三一	一一
	參宮線	二六	—	九〇、六九五	一三、八六八	五、二九二	一、四〇〇	二九、六三六	△三二九	一二、〇八二	四、一〇二	四一、七一八	三、七七三
	京都線	四八	二六	九八、一一九	一三、九八四	九、四八六	一、四〇七	二四、四七九	一〇、八七三	一一、七〇一	三、八四八	三六、一八〇	一四、七二一
	阪鶴線	九五	—	一六一、〇七三	四、九三〇	一一、二七三	△五五六	四七、九七二	△二、二二四	二〇、三〇五	△四、六八四	六八、二七七	△六、九〇八
	山陰東線	二四	一	三七、七七七	△一一、八五二	二、三四二	一〇三	一三、九六一	△一、〇五六	八、〇七四	二、二〇一	二二、〇三五	一、一四五
	山陽線	四二四	二〇	九七八、五四一	八、三二一	一〇〇、五九六	四、二六八	三三三、〇〇七	△一七、二一五	二七二、〇四〇	一二、〇三二	六〇五、〇四七	△五、一八三
	讃岐線	二八	一	一五四、五七六	一二、〇一一	二、九八三	四〇七	二四、〇二二	△三六九	三、〇五五	一、三八九	二七、〇七七	一、〇二〇
	徳島線	二二	—	五七、一二八	△一七七	三、三三〇	一、一〇六	七、二三九	△一、〇九七	二、七五八	七三九	九、九九七	△三五八
	計	一、〇三九	四八	三、六一三、一九七	八〇、三〇五	三一〇、二八二	一七、四二一	一、〇九八、九八五	△四七、五四八	七三五、九〇七	六四、八一二	一、八三四、八九二	一七、二六四
九州管理局	九州線	五六七	二五	一、一八九、一五四	△二九、〇七六	六六一、一五三	五九、九三七	四〇二、二一五	一四、六一二	五五六、九三五	四二、九一九	九五九、一五〇	五七、五三一
北海道管理局	炭礦線	二七五	—	一一八、三二二	九、八三五	四七、四八二	△一八、二一四	五八、七七四	四、五三〇	七九、四〇四	△七、三六八	一三八、一七八	△二、八三八
	北海道線	二二一	—	一六四、二一八	五、〇二三	二〇四、五八一	六、四〇一	七五、六四七	△六、三九〇	二五九、七一二	三二、五三八	三三五、三五九	二六、一四八
	釧路線	一五九	—	一〇〇、〇四六	四、三五〇	二四、九八七	二、六〇〇	七三、一六〇	四、五六七	五八、九九六	一七、九一七	一三二、一五六	二二、四八四
	網走線	一四	一四	三、三六五	三、三六五	一、〇七五	一、〇七五	一、三一三	一、三一三	二、二九五	二、二九五	三、六〇八	三、六〇八
	計	六五九	一四	三九五、九五一	二二、五七三	二七八、一一五	△八、一三八	二〇八、八九四	四、〇二〇	四〇〇、四〇七	四五、三八二	六〇九、三〇一	四九、四〇二
	山陰西線	一一一	二五	一四二、八八八	三三、八八八	九、一一三	三、六八〇	三八、二八九	五、〇三七	二六、三〇八	一一、四三〇	六四、五九七	一六、四六七
	合計	四、七四〇	一七一	一一、七八六、一九六	五八九、四四八	一、九三三、二七五	一三五、五八三	三、六九〇、六八〇	△二五、七三〇	三、四一八、三八二	四一三、三六四	七、一〇九、〇六二	三八七、六三四
朝鮮管理局	京釜線	三一八	—	一一五、四四六	△七、七七二	三三、三七六	△一四四	一二八、三二八	[illegible]	九五、九一五	[illegible]	二二四、二四三	[illegible]
	京義線	三二二	—	四四、三九六	二、七五六	四一、八三二	一四、九八九	五六、九六六	[illegible]	四八、五七九	[illegible]	一〇五、五四五	[illegible]
	計	六四〇	—	一五九、八四二	△五、〇一六	七五、二〇八	一四、八四五	一八五、二九四	△一三、八〇八	一四四、四九四	[illegible]	三二九、七八八	[illegible]
	總計	五、三八〇	一七〇	一一、九四六、〇三八	五八四、四三二	二、〇〇八、四八三	一五〇、四二八	三、八七五、九七四	△三九、五三八	三、五六二、八七六	四一五、五六五	七、四三八、八五〇	三七六、〇二七
	累計	—	—	七〇、一三六、六一九	四、六四三、二一三	一二、二二五、九八一	二九九、三三五	二四、三八八、七一九	九四三、二二三	二〇、三三一、五一四	九五八、一一八	四四、七一〇、二三三	一、九〇一、三七一

○通常郵便物數 内地各局所ニ於テ明治四十二年度中取扱ヒタル内外通常郵便物引受數ハ十四億六千十九万九千百十六箇ニシテ之ヲ前年度ニ比スレハ二千百五十八万四千百三十九箇即チ一分五厘ヲ増セリ其詳細左ノ如シ △印ハ減

道府縣	引受數 書状	無封書状	葉書 通常	葉書 往復	葉書 封緘	葉書 私製	新聞雜誌	書籍類	業務用書類	見本	農産物種子	無料	總計	同上外廣告郵便	配達數
北海道	一八、六四三、六三六	七一一、八六五	三三、六三一、〇七一	三九二、三九五	一二四、一三三	三、〇四四、〇八四	七、二一〇、七六〇	五三三、九九二	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東京	四一、〇八八、七八九	三、四三〇、四〇八	一〇〇、三一五、三〇九	二、一二〇、七八四	四一五、八八一	一四、四五三、四七〇	五九、八五八、〇九七	一七、四九二、二九七	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京都	九、二八八、〇四九	五四八、九〇五	三〇、五七四、一一八	二九一、三一七	四七、九八二	三、八一四、六九二	四、一四六、三三三	二、〇〇四、三四九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大阪	一八、四四一、二四九	九九八、四七二	七六、八一五、五四三	六四八、九四五	一二五、九五〇	七、一五九、〇九九	一五、七三三、三一六	四、〇一八、二〇四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神奈川	八、八〇四、三七一	三八五、〇七三	一九、六九二、一一一	二一一、六二一	三六、九〇五	二、六七一、五九九	四、一〇一、九一三	二、〇四六、五一三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兵庫	一四、四六二、〇三八	四八六、一一〇	三六、四一四、〇三〇	三七四、六七二	九七、四八〇	四、〇四四、六八九	五、一九八、七九三	一、一九八、一二四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長崎	七、四八一、九八七	九〇、一六一	一一、五七三、三〇一	一三九、八五七	三〇、一六三	一、九九一、三八一	二、四七三、一〇五	一九四、六〇九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新潟	七、三八一、三〇三	一三五、〇九三	一五、五〇一、一六九	一五八、五四六	二六、一五三	一、五〇九、七九三	三、五七九、三八二	三三七、三七六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
埼玉	三、八二九、五〇五	八〇、一五〇	一三、〇五四、九九五	一三九、四七九	四六、六九五	五八六、六六七	五九八、四七二	三三二、三七四	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群馬	二、九三五、一八三	五三、四二九	八、六一四、八九九	一〇四、五八八	一六、一六七	七六三、七一四	八五七、三八八	二二七、五九〇	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千葉	五、七〇四、〇六九	一〇八、五二八	一六、四四二、一〇一	一五七、六八三	三一、〇〇一	一、一三三、九七一	一、二四四、一七一	一六〇、二四九	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
茨城	五、〇二九、三〇五	一三六、八八一	一三、七五〇、八一七	一四四、二三六	三三、七三五	七九六、一九四	一、九〇一、三八〇	一六六、七八六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
栃木	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
奈良	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
愛知	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
靜岡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山梨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滋賀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岐阜	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
長野	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
宮城	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
福島	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
岩手	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
青森	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
山形	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
秋田	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
福井	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石川	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

第8199号　本文

○香港綿絲市況　香港ニ於ケル綿絲市況ハ自去月十六日至同二十九日ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ本月三日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ　本欄内參看（外務省）

前來引續キ銀錠ナリシ當地綿絲市況ハ當期ニ入リテヨリ少シク活氣ヲ呈シ滯商問屋筋ヨリ買出アタルモノアリ二週間中一万俵餘ノ取引ヲ見從テ値段モ一弗乃至二弗方上騰シタリ一般市場ハ尚ホ寶氣ニ傾キ居ルモ賣主ノ或ハ當市場ヨリ二弗乃至三弗方高ヲ見テ賣控ヘ居ル者アリ最近當地輸入商店ニシテ投機ヲ試ミタル結果約定ノ荷物引渡ヲ實行スル能ハサリシモノアリシタメ多少市場ニ影響ヲ與ヘル所アリ之ヲナカリシナラハ市況ハ尚ホ一層ノ好況ヲ見タルナルヘシ　當ナル綿絲ノ相場左ノ如シ

銘柄			
Assur Veegjee	十手	自一二弗五〇仙至一二弗八〇仙	
Crown(Old Dhun)	十二手	一三弗〇〇仙	
Chipa Mills	十二手	一三弗一〇仙	
Curriobhoy M & Rs.	十六手	自一三弗一〇仙至一四弗〇〇仙	
David Mill	十手	自一三弗〇〇仙至一三弗一〇仙	
Gold Mohor	十六手	自一四弗〇〇仙至一四弗五〇仙	
	二十手	自一五弗〇〇仙至一五弗五〇仙	
Hongkong S. W. Co.	十手	自一二弗八〇仙至一三弗一〇仙	

各種綿絲ノ取引高左ノ如シ

六手	二百五俵	十手	二十手	六、三五〇	
八手	五〇	十六手	合計	一、七五五	七七〇

本期中著荷ハ香港揚ケ三千二百三十二俵上海送千四百二十五俵南清各港送千五百俵ナリ

在荷ハ未約定高二万八千俵約定濟未引渡高三万四千俵ナリ

○香港砂糖手合出來高　香港ニ於ケル砂糖手合出來高自去月十八日至同二十四日ニ付キ同地駐在總領事代理領事船津辰一郎ヨリ去月三十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ

本月十一日本欄内參看（外務省）

月日	產地品種及記號	包數	積渡港及仕向地		
九月十八日	瓜哇	中賣粉糖	五、〇〇〇	同	
		八號荒目赤糖	一、五二〇	香港	
同二十三日		同	一、五二〇	同	
同		二十四號細目白糖	五〇〇	膠東	
同二十四日		八號荒目赤糖	三、一〇〇	上海	
同		中賣粉糖	二、〇〇〇	牛莊	
同		同	二、二五九	鎮江	
同		同	三、〇〇〇	山東	

○孟買綿花市況　孟買ニ於ケル綿花市況ニ付キ在同地領事館事務代理外務書記生吉田信友ヨリ本月十五日發ヲ以テ左ノ如ク報告アリ　本月三十日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ　本欄内參看（外務省）

英米市場活發ナルタメ輸出ノ需要大ナル新綿手合盛ニ行ハレ市況日々ニ強ク相場十「ルーピー」方以上騰貴セル十一月「ファイン、ベンガル」二七五、十二月「ファイン、ベンガル」二七五、「ファイン、アムラチ」三〇一、一月「ファイン、ベンガル」二七三、「ファイン、アコラ」、「ファイン、アムラチ」三〇九、「ファイン、カンデッシ」二八〇在荷十九万

○觀象

○初霜及初氷　長春外七箇所ノ初霜及初氷發現ノ報告左ノ如シ

地名	本年	昨年比較	平年比較
初霜			
長春	九月二十日	早十日	營口　同　日　早七日
城津	十月十日	早八日	大連　同十一日　早十八日
元山	同　日	早十一日	根室　同十六日　晩十三日　早二十九日
龍巖浦	同　日	早四日	初氷　晩十日
			奉天　十月九日　晩五日　早十九日
			同　十日　早二十五日　早十四日

○全國氣象

十月九日

區別	觀測所	氣壓	溫度 最高	溫度 最低	風向	風速	雨量	天氣
一	佐世保	午前八時 六時間	午前	午前	北東	二		晴
	長崎	同	同	同	北東	二		晴
	鹿兒島	同	同	同	北東	二		晴
	宮崎	同	同	同	北東	二		晴
	足摺岬	同	同	同	北東	二		晴
	和歌山	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	福井	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
二	佐多岬	同	同	同	北東	二		晴
	都井岬	同	同	同	北東	二		晴
	宮崎	同	同	同	北東	二		晴
	足摺岬	同	同	同	北東	二		晴
	潮岬	同	同	同	北東	二		晴
	和歌山	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	福井	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
三	長崎	同	同	同	北東	二		晴
	下關	同	同	同	北東	二		晴
	境	同	同	同	北東	二		晴
	廣島	同	同	同	北東	二		晴
	津山	同	同	同	北東	二		晴
	京都	同	同	同	北東	二		晴
	彦根	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	福井	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
四	上野	同	同	同	北東	二		晴
	前橋	同	同	同	北東	二		晴
	宇都宮	同	同	同	北東	二		晴
	水戸	同	同	同	北東	二		晴
	銚子	同	同	同	北東	二		晴
	館山	同	同	同	北東	二		晴
	東京	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
五	岐阜	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	沼津	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
六	岐阜	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	沼津	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
七	岐阜	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	沼津	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
八	岐阜	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	沼津	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴
九	岐阜	同	同	同	北東	二		晴
	名古屋	同	同	同	北東	二		晴
	横濱	同	同	同	北東	二		晴
	沼津	同	同	同	北東	二		晴
	甲府	同	同	同	北東	二		晴
	長野	同	同	同	北東	二		晴
	松本	同	同	同	北東	二		晴
	高田	同	同	同	北東	二		晴
	富山	同	同	同	北東	二		晴
	金澤	同	同	同	北東	二		晴
	新潟	同	同	同	北東	二		晴
	酒田	同	同	同	北東	二		晴
	青森	同	同	同	北東	二		晴
	函館	同	同	同	北東	二		晴

○全國天氣概況

自十月十八日午後六時至十月十九日午後六時ノ二十四時間ノ天氣概況

第一區　北東ノ風概ネ晴後曇

第二區　北ノ風概ネ晴後曇

第三區　第二區ニ同シ

第四區　第二區ニ同シ

第五區　北西ノ風概ネ晴ナレトモ一時曇ヲ與ヘル模様アリ

○天氣概況　揚子江域ヨリ來リシ低氣壓ハ今朝東京附近及相模灘ニ在リ又昨日朝鮮北部ニ發生セシ低氣壓ハ東北進ミ日本海ヲ横キリ今朝北海道ノ西岸ニ接近セリ而シテ琉球ノ南方海上ニ在リシ颶風ハ其後著シク移動ヲ爲サス九州及臨戸内ニテハ天氣回復シタレトモ京阪ヨリ北海道マテハ概シテ雨天ニシテ房總ヨリ千島ニ至ル大平洋岸ニテハ南ノ風漸ク強シ又琉球ニテハ昨日來北ノ風強ク風勢潮況稍迫シツヽアリ

○東京地方天氣豫報

北ノ風晴ナレトモ一時曇ラントスル模様アリ

○東京觀象

十月十七日

氣壓（海面ノ度）　平均　七五八・六粍

氣溫　平均　一五・四度

最高（平年ヨリ〇・二度低シ）　一六・二度

最低　一四・七度

平均　九四・一％

水蒸氣力　平均　一二・三粍

濕度　平均　一〇・〇度

日照時間　〇・〇時

風　平均速度　二・六米

最大速度　三・九米　北西

最多方向　一二・六粍

降水量　一・九粍

總時間　〇・三粍

蒸發量　午前五時五十五分ヨリ降雨斷續シ翌日ニ亙ル

○地震　十勝ノ地震報告左ノ如シ

十月十八日午前零時二十九分八秒　弱（震度弱キ方）　震動時間短シ（以上中央氣象臺）

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　大阪府

事業ノ種類　消防署設置

起業地　大阪府大阪市東區内本町二丁目地内

右公告ス

明治四十三年十月十九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○土地收用公告

左ノ事業ハ土地收用法ニ依リ土地ヲ收用スルコトヲ得ルモノト認定ス

起業者　大阪府大阪市

事業ノ種類　學校擴張

起業地　大阪府大阪市南區難波新地五番丁地内

右公告ス

明治四十三年十月十九日　内閣總理大臣　侯爵桂太郎

○廣告

○貸借對照表ノ件

銀行會社ニシテ貸借對照表ヲ官報ニ掲載ヲ望ム向ハ當局ノ定ムル官報廣告手續ニ依リテ之ヲ請求セラルヘシ

明治四十三年十月　印刷局

○官報廣告手續

明治三十二年十月十八日内閣告示第一號ニ依リ廣告料ヲ徵收スヘキ官報廣告手續大凡左ノ如シ

明治四十三年十月　印刷局

一原稿ノ字體ハ正楷ニ限ル

一用紙ハ罫紙ヲ用ヒ一行ツヽヲ隔テ列記スルヲ要ス但シ數回掲載ヲ要スル向ハ一行三十四字詰ノ縱横罫紙ヲ作リ置キ之ニ記載スルコト最モ便ナリトス

一掲載ヲ要スル日數ト活字號數トハ之ヲ原稿中ニ記入セラルヘシ

但シ本文ハ六號活字ニ限リ四號又ハ五號活字ハ米行ノ記名（日本銀行、日本郵船株式會社等ノ名稱ニ限ル）ハ二行ニ置ク四號活字ノ標目ハ事類ニ應シテ當局之ヲ選記スヘキニ依リ各自ノ選定ニ任セテ廣告料ヲ徵收スルノ限ニアラス

一廣告料ハ左ノ割合ヲ以テ納金セラルヘシ

四號活字　一行（二十六字詰）　一回　金四十五錢

五號活字　一行（三十四字詰）　一回　金四十錢

六號活字　一行（四十五字詰）　一回　金三十錢

罫線等ヲ挿入スルモノハ前項ニ比準シ行數ニ見積リテ計算ス又（　）或ハ「ハ一字トシテ計入ス

右一行何字詰トアルハ章句ノ連綴セルモノヽ計算ニシテ其他ハ總テ字詰ニ依ラス行數ニ應シテ計算スルモノトス

一同一事項ニシテ記載方多岐ニ渉ルモノハ當局ニ於テ一定ノ文例ニ依リ實際掲載ノトキ斟酌スルコトアルヘシ

前數項ノ例規ニ準據セサル廣告ハ返戻スルコトアルヘシ

○列車運轉時刻變更

木月十九日ヨリ奥羽線福島青森間列車運轉時刻ヲ變更ス

變更時刻表ハ關係停車場ニ掲示ス

庭坂赤岩兩停車場間ニ線路支障ノ箇所アリ七丁餘徒歩ニテ連絡ス（徒歩時間ハ約十五分間ヲ要ス）

右ト同時ニ東北本線列車ノ内奥羽線直通列車運轉時刻ヲ左ノ通變更ス

但シ詳細ノ發着時刻ハ關係停車場ニ掲示ス

明治四十三年十月　鐵道院

一上野驛午後八時二十五分發秋田行ノ午後九時發大館驛行ニ變更ス

一秋田驛午前五時二十五分發上野行ノ大館驛午前五時四十分發上野行ニ變更ス

右孰モ庭坂赤岩間線路支障ノ區間ハ徒歩ニテ連絡ノコト

許可　8199　明治43年10月19日　郵便物認可

第8199号 本文

○裁判所書記登用試驗

明治二十四年五月司法省令第四號裁判所書記登用試驗規則ニ依リ長崎地方裁判所ニ於テ明治四十四年一月二十九日ヨリ裁判所書記登用試驗ヲ施行ス志願者ハ同三十八年九月十三日本欄內掲載ノ書式ニ依リ願書及履歷書ヲ作リ（試驗手數料金二圓ハ收入印紙ヲ用ヒ願書ニ貼附シ）戸籍謄本竝ニ明治二十六年十月勅令第百九十七號第四條ニ抵觸セサルコト及兵役ニ關スル市區町村長ノ證明書竝ニ現ニ官廳ニ奉職ノ者ハ所屬長官ノ認可書ヲ添ヘ本年十二月二十八日マテニ同裁判所ニ差出スヘシ

但シ受驗者ニ對シ呼出狀ヲ發セサルニ付キ試驗當日午前八時袴若クハ洋服著用筆、墨、硯竝ニ簿記用器具携帶出頭スヘシ

試驗科目及日割

一月二十九日　午前　民法親族編　算術加減乘除、分數、比例
　　　　　　　午後　刑事訴訟法　筆寫楷行草
同三十日　午前　民事訴訟法　簿記官用
　　　　　午後　作文假名交リ文　書取

明治四十三年十月
長崎地方裁判所
裁判所書記登用試驗委員長　加納哲三郎

○檢定教科用圖書

師範學校物理科用
新訂普通教育物理學教科書　全一冊　定價金九十錢
明治四十三年二月十三日訂正四版發行
著作者　東京府士族　本間義次郎
　　　　富山縣平民　大島鎮治
發行者　東京府東京市日本橋區本石町三丁目十七番地岐阜縣平民　大森久吉
　　　　大阪府大阪市東區備後町四丁目三十七番地大阪府平民　吉岡平助

右明治四十三年十月十八日檢定ス

明治四十三年十月　文部省

○醫術開業試驗合格者

東京ヲ除ク各地方ニ於テ施行シタル本年第二回醫術開業後期竝ニ齒科學說試驗合格者左ノ如シ

明治四十三年十月　醫術開業試驗委員長　足立寛

後期

札幌
大分縣平民　內尾金藏
京都
奈良縣平民　仲野雅五郎
滋賀縣平民　富川翠
島根縣平民　景山榮三郎
大阪
熊本縣士族　北原了
大阪府平民　谷口豐治
愛知縣平民　淺井周治
和歌山縣平民　井上潔
大阪府平民　渡邊七治
廣島縣平民　竹本二丸
鳥取縣平民　清鄉芳惠
和歌山縣平民　前田平次
佐賀縣平民　樋口鐵一
岡山縣平民　藤岡孝一
和歌山縣平民　和田豐八
廣島縣平民　有田豐市
岡山縣平民　河原信次郎
横濱
埼玉縣平民　杉田輝房
山梨縣平民　渡邊喜一
長崎
佐賀縣平民　野口半之輔
佐賀縣平民　長谷川峰治
浦和
山口縣士族　松井善見
福岡縣平民　古賀純一
前橋
群馬縣平民　井田穰
水戶
大分縣平民　長木重作
福岡縣平民　德安政次郎
福島縣平民　有馬公一
宇都宮
栃木縣平民　五味淵伊次郎
奈良
奈良縣平民　桐田猶次郎
津
滋賀縣平民　丸田章信
三重縣平民　伊藤貞郎
三重縣士族　中野勝吉
名古屋
福岡縣士族　淺山英[illegible]
愛知縣平民　角谷兵吉
愛知縣平民　柴山鏘
愛知縣平民　長谷九助
岐阜縣平民　水野鼎吉
靜岡
靜岡縣平民　奥野彌作
甲府
山梨縣平民　渡邊道
山梨縣平民　横森九重郎
大津
滋賀縣士族　小串周英
長野
長野縣士族　間庭延俊
群馬縣士族　田島正幸
仙臺
宮城縣平民　杉山賀樂
北海道平民　岩崎憲
巖手縣平民　中島豐之進
福島
福島縣平民　山口勇
福島縣平民　熊坂龍太郎
盛岡
巖手縣平民　田村保治
青森
青森縣平民　一戶俊秀
秋田
秋田縣平民　佐々木ヲキノ
秋田縣平民　三浦邦治
金澤
富山縣平民　大伴啓次郎
富山縣平民　藤條憲亮
富山
富山縣平民　柳澤耕作
鳥取
鳥取縣平民　北岡信親
岡山
岡山縣平民　大山喜三郎
岡山縣平民　松島金平
兵庫縣士族　小林愛五郎

齒科

京都
奈良縣平民　岡田清實
京都府平民　西村保雄
京都府平民　小國喜代平
三重縣平民　高野幸三郎
京都府平民　藤井治三郎
福井縣平民　高島忠平
大阪
香川縣士族　安達秀男
横濱
長野縣平民　田村一吉
神戶
岡山縣平民　河野大二
岡山縣平民　葛原與六
廣島縣平民　村田五三郎
廣島
廣島縣平民　山田豐一
山口縣士族　緒方惟芳
島根縣平民　大石徹雲
山口
山口縣平民　平田正治
山口縣平民　林官介
山口縣平民　藤田十一
高知
高知縣平民　藤崎政吉
高知縣平民　田村信喜
高知縣平民　吉村孫吉
福岡
鹿兒島縣平民　栫市助
福岡縣士族　瀨田家清
沖繩縣平民　新城吉太
福岡縣士族　香西正順
佐賀縣平民　深村正夫
大分
大分縣平民　矢野鼎
大分縣平民　無田菊治
高知縣平民　宮田正一
佐賀
佐賀縣士族　水田主一
前橋
群馬縣平民　島田弘之
群馬縣平民　長島憲治
名古屋
愛知縣平民　岩本元藏
愛知縣平民　堀光二
靜岡
靜岡縣平民　石田房治
甲府
山梨縣平民　中澤孫六
長野
長野縣平民　中澤勝壽
福岡縣平民　立野利光
佐賀縣士族　藤川憲吾
宮崎縣士族　西鄉親吉
佐賀縣士族　安住武八
佐賀縣士族　平川榮
福岡縣平民　齊藤藤二郎
福岡縣士族　松永末太郎
佐賀縣士族　坂井眞作
鹿兒島縣平民　立田和七郎
長崎縣士族　諸熊武治
熊本
熊本縣平民　松本正司
熊本縣士族　小川哲雄
鹿兒島縣士族　尾辻清久
愛媛縣平民　井關清滿
山梨縣平民　丸山利之
鹿兒島
大阪府士族　阪元繼作
鹿兒島縣士族　久木田加八
鹿兒島縣士族　永野祐行
沖繩
沖繩縣士族　田崎朝盛
沖繩縣平民　金城眞榮
沖繩縣士族　佐久本嗣恭
盛岡
巖手縣平民　宮城一志
松江
鳥取縣平民　宮田田
岡山
廣島縣平民　河村五六
岡山縣士族　水野浩四
廣島
山口縣平民　長岡寛
佐賀
福岡縣平民　牛島榮太郎
長崎縣平民　谷川眞一

○醫術開業試驗日割

京都及熊本ニ於テ施行スヘキ本年第二回醫術開業後期及齒科實地試驗日割竝ニ試驗場左ノ通定ム

明治四十三年十月　醫術開業試驗委員長　足立寛

京都市上京區御車道廣小路上ル京都府立醫學專門學校附屬療病院ニ於テ試驗施行

後期

十一月九日十日午後零時三十分ヨリ
德島縣平民　坪井信行
長崎縣士族　森小五郎
兵庫縣士族　福田清
愛知縣平民　園田慶三郎
福島縣平民　博多內藏八
兵庫縣平民　山村誠治
山口縣士族　藏田佐一
和歌山縣平民　西川清一郎
福岡縣平民　上野政太郎
愛知縣士族　小石一道
高知縣士族　武市幾喜
秋田縣平民　太田道太郎
佐賀縣士族　勝屋英夫
鹿兒島縣士族　伊地知榮七
岡山縣平民　仁木信夫
廣島縣平民　杉野義之
兵庫縣平民　細見新治
島根縣平民　吉岡金一郎
大分縣平民　太田惣太郎
香川縣平民　池內岩太
愛知縣平民　大橋龍伯
愛知縣平民　松枝重四郎
福岡縣平民　井上政次郎
高知縣士族　吉川桂太郎

廣島縣平民　河村温
山口縣平民　行延利助
山口縣士族　岡本五郎吉
岡山縣士族　中山綠
岡山縣平民　神川徹
島根縣平民　安井清之助
和歌山縣平民　松本安吉
和歌山縣平民　三木德三郎
和歌山縣平民　東久次郎
島根縣平民　大石胖賀
長崎縣平民　原ジツ
鹿兒島縣士族　遠矢直維

十一月十二日午後零時三十分ヨリ
宮崎縣平民　江藤忠一
山口縣平民　佐伯末治
大阪府平民　酒井正武
新潟縣平民　笠原正基
靜岡縣士族　橋本鎚太郎
靜岡縣士族　三橋かなへ
熊本縣平民　福田權藏
廣島縣平民　坂口竹次郎
靜岡縣平民　河合友次
鹿兒島縣平民　英宗勁
長崎縣平民　本村博
東京府士族　脇屋又藏
京都府士族　谷口海山
長崎縣平民　郡駒次郎
東京府平民　後藤三郎
北海道平民　横島德馬
富山縣平民　片山嘉市
山口縣平民　高光萬作
山口縣平民　下田萬里
島根縣平民　君垣祝
宮崎縣士族　安藤透
兵庫縣平民　宮田鱗之助
兵庫縣平民　中山たま
鹿兒島縣平民　濱崎德左衛門
靜岡縣平民　三輪信太郎
佐賀縣平民　松永益藏
巖手縣平民　相馬兼治郎
愛媛縣平民　丸石紋藏
高知縣士族　大野時衛
愛知縣平民　山中甚兵衛
福岡縣平民　田中三吉
山梨縣平民　風間たね
大阪府平民　中村周次郎
三重縣平民　山崎吉之助
石川縣平民　池田譽一
愛知縣平民　熊田榮吉

十一月十四日十五日午後零時三十分ヨリ
島根縣平民　杉原敏彦
廣島縣平民　澤原一一
高知縣平民　小松盛衛
高知縣士族　岡崎正晴
高知縣士族　高橋正盛
高知縣平民　河野福猪
高知縣平民　山川楠吉
佐賀縣平民　高嶋節太郎
愛知縣士族　菅谷正詮
愛知縣平民　杉村玄器
愛知縣平民　馬島眞延
石川縣士族　須賀孫太郎
滋賀縣平民　中村幸一
山口縣平民　山根貞一
三重縣平民　井上拾治郎
大阪府平民　槇村拾藏
山口縣士族　横林親雄
富山縣士族　多田海造
熊本縣平民　久島三郎
岡山縣平民　西岡幸治郎
三重縣士族　杉村三十郎
德島縣平民　吉川孝齋
長崎縣士族　相川再次郎
兵庫縣平民　水守榛一郎
山口縣平民　江本寛治
山口縣平民　小倉實熊
岐阜縣平民　市岡關太郎
高知縣平民　植田覺馬
大阪府平民　村上雅之助
福岡縣士族　堤辰夫
大阪府平民　大和恒義
大分縣士族　加藤昱
廣島縣平民　松田理一
和歌山縣平民　高橋李治郎
島根縣平民　渡部觀造
廣島縣平民　二葉マサヨ

十一月十六日十七日午後零時三十分ヨリ
岡山縣平民　岡本由治
滋賀縣平民　粟津知量
愛媛縣平民　芝義明
兵庫縣平民　澁谷諧藏
岡山縣平民　鳥越定次郎
山口縣平民　福田賢四郎
佐賀縣平民　釘拔謙一
靜岡縣平民　湯山保知
長野縣平民　福田顯
鳥取縣平民　山崎豐親
大阪府平民　谷內得藏
山口縣平民　田中吾一
福岡縣平民　田部鹿藏
京都府平民　森長行
和歌山縣平民　高垣初太郎
大阪府平民　中木重信
宮崎縣士族　黒木平次郎
高知縣士族　宮崎德也
大分縣平民　阿南匡一
大阪府平民　藤野コマン
大阪府平民　川西榮之祐
京都府士族　廣瀨卯一郎
廣島縣平民　柳澤孟一
和歌山縣平民　和田三千三
島根縣平民　西川直
大分縣平民　安部嘉久市
島根縣平民　岩見觀二郎
山口縣平民　山本眞作
香川縣平民　龜井カツエ
高知縣平民　田村駒吉
愛知縣士族　大澤直次郎
愛知縣平民　春名彦一郎
岡山縣士族　久保田晋
兵庫縣平民　成田定吉
和歌山縣平民　塚尾佐七
大阪府平民　古賀貞次郎

十一月十八日十九日午後零時三十分ヨリ
山口縣平民　內田小彌太
大分縣平民　安東賀久馬
德島縣平民　板東洋
山口縣士族　河野節藏
靜岡縣平民　石井茂登米
島根縣平民　景山榮三郎
愛知縣平民　淺井周治
和歌山縣平民　井上潔
廣島縣平民　竹本二丸
和歌山縣平民　前田平次
和歌山縣平民　和田豐八
岡山縣平民　河原信次郎
富山縣平民　柳澤耕作
鳥取縣平民　北岡信親
岡山縣平民　大山喜三郎
岡山縣平民　葛原與六
高知縣平民　藤崎政吉
高知縣平民　宮田正一

齒科

十一月十日午後零時三十分ヨリ
岡山縣平民　櫻井如一
德島縣士族　笠井邦夫
石川縣士族　松江鍬一
長野縣平民　池上榮欣
德島縣平民　尾形武樹

十一月十一日午後零時三十分ヨリ
岡山縣平民　生內眞男
和歌山縣平民　須川寛得
京都府平民　藤井彌平治
山口縣士族　桂將一
三重縣平民　辻權平

十一月十二日午後零時三十分ヨリ
鳥取縣平民　磯江與市
岐阜縣平民　殿島芳郎
奈良縣平民　岡田清實
京都府平民　西村保雄
岡山縣士族　水野浩四

熊本縣飽託郡本莊村縣立熊本病院ニ於テ試驗施行

十一月十六日十七日午前九時ヨリ
長崎縣平民　古賀昇三
佐賀縣平民　野竹健太郎
福岡縣士族　村方兵馬
高知縣士族　濱口正夫
佐賀縣平民　諸富武七
福岡縣士族　守部作太郎
福岡縣平民　山崎節
福岡縣士族　小柳茂
福岡縣平民　潮崎梅藏
福岡縣平民　大坪末次郎
福岡縣平民　愛川眞太郎
熊本縣平民　福山龜喜
福岡縣平民　矢野龍次郎
福岡縣平民　山崎孝次郎
福岡縣平民　犬丸政右衛門
福岡縣平民　內田穗次
長崎縣士族　淺田小一郎
福岡縣平民　江上八郎
鹿兒島縣平民　西園東吉
福岡縣平民　吉原溫知

十一月十六日十七日午後零時三十分ヨリ
福岡縣士族　濱田正治
福岡縣平民　平島虎次郎
大分縣平民　勝坂湊
大分縣士族　高木郡治
宮崎縣士族　荒武祐昌
福岡縣士族　保野垂重
福岡縣平民　有田強介
福岡縣士族　柴田米三
福岡縣平民　樋口與吉郎
福岡縣士族　松尾元五郎
山口縣士族　宮地眞三
沖繩縣士族　大嵜善保
福岡縣平民　吉柳兼太郎
福岡縣平民　鹿田佐
福岡縣平民　淵上清
長崎縣平民　田島長雄
長崎縣士族　池田八郎
長崎縣士族　永野牧太
鹿兒島縣士族　長速城
山口縣士族　福田盛雄
鹿兒島縣士族　東鄉才介
鹿兒島縣士族　大山道明
沖繩縣士族　新里仁榮
鹿兒島縣士族　小城祐國

十一月十八日十九日午前九時ヨリ
熊本縣士族　小島繁義
鹿兒島縣士族　松崎清吉
鹿兒島縣士族　竹下兼清
沖繩縣士族　堀川眞英
鹿兒島縣平民　丸野利八
鹿兒島縣平民　伊集院源熊
宮崎縣平民　森山健助
長野縣平民　豐城孟尾
福岡縣平民　古川榮二
福岡縣平民　中島千尋
島根縣平民　大野秀雄
沖繩縣士族　仲里朝貞
佐賀縣平民　石井靖壽
大分縣士族　深川喜久雄
佐賀縣士族　池田十吉
佐賀縣平民　木村琢市
佐賀縣平民　重松平吾
長崎縣平民　迎惣之助
佐賀縣士族　田中清二
佐賀縣士族　山崎英治

十一月十九日午後零時三十分ヨリ
佐賀縣平民　泉佐六
佐賀縣平民　下村嘉六
和歌山縣平民　濱中鹿二郎
佐賀縣平民　福田權七
大分縣平民　眞田眞一
熊本縣平民　蓮田七郎
熊本縣士族　大平宗太郎
熊本縣士族　朝田軍平
熊本縣士族　柏木文雄
熊本縣平民　笠文夫
愛媛縣平民　藤田蕭照
熊本縣士族　船原哲雄
熊本縣平民　龍野清
熊本縣士族　小野昇
福岡縣平民　早川湛治
熊本縣平民　柏木一二
熊本縣平民　松永豐藏
福岡縣平民　大內米喜
熊本縣平民　北岡彌
山口縣平民　河村智綸
沖繩縣平民　上江洲常雄
福岡縣平民　關辰雄
熊本縣士族　赤松雄吉
鹿兒島縣士族　田中[illegible]

十一月二十一日二十二日午前九時ヨリ
熊本縣平民　河野通韋
佐賀縣士族　柴田增雄
長崎縣平民　森覺重
福岡縣平民　淺原秀次郎
福岡縣平民　野口眞造
長崎縣士族　磯木伊三
富山縣平民　木下小市
鹿兒島縣士族　谷口正直
福岡縣平民　岡部要三郎
佐賀縣士族　藤崎九一
山口縣平民　林田官介
福岡縣士族　瀨田家清
佐賀縣平民　深村正夫
佐賀縣士族　水田主一
福岡縣平民　立野利光
宮崎縣士族　西鄉親吉
佐賀縣士族　坂井眞作
長崎縣士族　諸熊武治
熊本縣士族　小川哲雄
愛媛縣平民　井關清滿
山梨縣平民　丸山利之
大阪府士族　阪元繼作
鹿兒島縣士族　永野祐行
沖繩縣士族　田崎朝盛
沖繩縣士族　佐久本嗣恭

○藥劑師試驗日割

東京ニ於テ施行スヘキ本年第二回藥劑師實地試驗施行ノ場所左ノ通定ム受驗人ハ當日午前八時三十分マテニ左記試驗場ニ出頭スヘシ

明治四十三年十月　藥劑師試驗委員長　足立寛

○不能還付郵便物

明治四十三年十月

長崎遞信管理局

○船舶職員試驗

明治四十三年十月

遞信省

○度量衡檢定免許取消

明治四十三年十月

農商務省

○官吏進退

○購買入札

明治四十三年十月十九日

大阪府

○購買入札公告申訂正

明治四十三年十月十九日

大阪遞信管理局

○購買及工事請負入札

明治四十三年十月十九日

第十一師團經理部

○村役場位置變更

明治四十三年十月十九日

大阪府

○購買入札

明治四十三年十月十九日

印刷局會計部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

東部鐵道管理局

○購買入札

明治四十三年十月十九日

中部鐵道管理局

○購買入札

明治四十三年十月十九日

鐵道院福知山建設事務所

○購買入札

明治四十三年十月十九日

大藏省臨時建築部神戸支部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

京都帝國大學福岡醫科大學

○購買入札

明治四十三年十月十九日

東京遞信管理局

○購買入札公告申訂正

明治四十三年十月十九日

大阪遞信管理局

○購買及工事請負入札

明治四十三年十月十九日

第十一師團經理部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

福岡監獄

○購買入札

明治四十三年十月十九日

大阪砲兵工廠

○購買入札

明治四十三年十月十九日

第十一師團經理部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

佐世保海軍經理部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

呉海軍工廠會計部

○購買入札

明治四十三年十月十九日

小菅監獄

第8199号　本文

右供給及請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、設計圖面及現場（說明ハ本月二十八日午前九時現場ニ於テス）ヲ熟覽ノ上來ル十一月二日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第十五師團經理部長陸軍糧秣支廠委任ス

明治四十三年十月十九日　第十五師團經理部

○工事請負入札

中央東線元松本建設事務所屬假官舍及附屬建物ヲ中央西線木曾福島停車場構內ニ移築其他工事
一假官舍移築　一棟　百十六坪餘　延長五百十三尺
一同附屬建物移築　三　棟　十坪　同上增設　同十八尺
一同門移轉　一箇所　一基礎杭打生松丸太　二百五十七本
以上入札保證金各自見積代假百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事シ明治四十一年陸軍省令第十三號ノ資格アル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此資格證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、示方書、圖面及現場等熟覽ノ上來ル十一月四日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ鐵道院名古屋建設事務所長加藤勇擔任ス

明治四十三年十月十九日　鐵道院名古屋建設事務所

一近衞步兵第一聯隊內廚所模樣替其他工事
入札保證金各自見積假百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事シ明治四十一年陸軍省令第十三號ノ資格アル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此資格證明書ハ入札前日限當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ當部ニ就キ入札心得書、設計書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月四日午前十時限入札保證金ヲ添ヘ入札書ヲ當部ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ近衞師團經理部長陸軍糧秣支廠委任ス

明治四十三年十月十九日　近衞師團經理部

一第五師團騎兵屯營廐舍馬屋修繕（床、コンクリート打設工事）　總面積七百五十坪四勺
入札保證金各自見積金額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事シ且ツ明治四十一年陸軍省令第十三號ニ依ル資格アル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ入札前日マテニ當部ニ差出スヘシ
右請負望ノ者ハ來ル十一月二日マテニ當部ニ就キ入札心得書、契約書案、設計書、圖面及現場等熟覽ノ上同日午前十一時限當部ニ於テ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ第五師團經理部長神田菊次郎擔任ス

明治四十三年十月十九日　第五師團經理部

一造兵廠瓦斯發生爐及洗罐室上家新營外十廉移築工事
入札保證金各自見積金額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）入札者ハ二年以來引續キ其業ニ從事スル者
右請負望ノ者ハ當局ニ就キ圖面、仕樣書（契約書案、入札心得書及現場ハ本月三十日午前十時）等熟覽ノ上來ル十一月二日午前十時當局ニ入札スヘシ即時開札ス
此契約ハ海軍省經理局長細永寺之助擔任ス

明治四十三年十月十九日　海軍省經理局

○入札拂下

一鋼及鐵屑　小倉渡　入札保證金各自見積代價百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
十五万瓩
右賣拂ス翌受望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月七日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ九州鐵道管理局長藤田虎力擔任ス

明治四十三年十月十九日　九州鐵道管理局

第一號
上總國夷隅郡老川村大字御森字品ノ川國有林　材積二百六十一棚
一雜生立木　三万三千六百七十一本　同九百三棚
一樫同　一万二千四本
以上入札保證金各自見積代金百分ノ五以上（圓未滿切上ク）落札代金二百五百圓以上ノモノハ有價證券ヲ擔保ニ提供スルトキハ明治四十四年三月二十日マテ代金ノ延納ヲ許可ス、物件檢查期限ハ物件引渡ノ日ヨリ三百六十日以內
右本月三十一日當署ニ於テ公賣ス買受望ノ者ハ東京大林區署又ハ當署ニ就キ契約書案ヲ承認シ尚ホ現場熟覽ノ上國有林野產物及製品賣拂入札規則ヲ遵守シ同日正午十二時限入札スヘシ但シ即時保證金ヲ納入シ同十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ東京大林區署長林務技手鈴尾角治擔任ス

明治四十三年十月十九日　千葉縣長生郡茂原町　茂原小林區署

一號椅子外八十一點　入札保證金各自見積金額百分ノ五以上（圓未滿切上ク）
右賣拂ス買受望ノ者ハ當局經理部ニ就キ入札心得書、契約書案及現品熟覽ノ上本月二十六日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札書ヲ當局ニ差出スヘシ即時開札ス
此契約ハ廣島遞信管理局長森義一擔任ス

明治四十三年十月十九日　廣島遞信管理局

○金庫派出所移轉

鹿兒島水金庫垂水派出所ハ本月十八日鹿兒島縣肝屬郡垂水村田神百五十七番戶ヘ移轉セリ

明治四十三年十月　中央金庫

○商業登記

株式會社變更登記
一株式會社青島實業銀行盛查役會根岸ハ明治四十三年九月二十八日死亡ス　藤枝區裁判所
右明治四十三年十月十三日登記ス

合資會社登記第三十五號
一商號　帝國中牛馬販田合資會社
一本店　長野縣下伊那郡飯田町千二百六十五番地
一目的　貨物運送業、倉庫業、勞力請負業
一設立ノ年月日　明治四十三年十月十日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金三千圓　無限責任　長野縣下伊那郡飯田町七百十五番地
金一千圓　無限責任　同縣同郡同町千九十六番地
金五百圓　有限責任　同縣同郡同町七百二十六番地
金五百圓　有限責任　同縣同郡同町七百十五番地
一存立ノ時期　明治五十三年十月十日迄
右明治四十三年十月十二日登記

神戶珊瑚合資會社解散並ニ清算人登記　明治四十三年十月八日解散ス　清算人ノ氏名住所　神戶市元町通二丁目七十七番屋敷小松久壽吉
太陽堂合資會社　設立登記　商號、太陽堂合資會社　本店、神戶市相生町三丁目四十九番屋敷ノ六　目的、製造販賣　設立ノ年月日、明治四十三年十月四日　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、金七百圓無限神戶市和生町三丁目六十八番屋敷前川春之助　金二百圓有限同市同町同丁目二十五番地前川きの、金一百圓有限同市同町同丁目同番地前川ふじ　存立ノ時期、設立ノ日ヨリ向フ二十箇年
右各明治四十三年十月十日登記

神戶區裁判所

ジーシー、セルシュフェルド支配人解任登記　支配人ワルテル、ピーツケル及オットー、スタイネルヲ各解任セリ
右明治四十三年十月十一日登記

神戶區裁判所

株式會社神戶貯蓄銀行西宮支店株金拂込登記　總株數七百五十株ニ對シ一株ニ付金百三十圓宛金部拂込ヲ結了シタルニ因リ一株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金二百圓ト變更セリ
右明治四十三年十月十三日登記

神戶區裁判所西宮出張所

株式會社尼崎共立銀行株金額及存立時期變更登記　一株ノ金額三十圓ヲ五十圓トシ二千株ヲ千二百株ト
株式會社尼崎共立銀行ハ株金額及存立時期ヲ無期限トス
存立時期ヲ無期限トス　增加シタル資本總額六万圓ヲ三十万圓トス　資本增加決議ノ年月日　明治四十三年七月十七日及八月二十一日　各新株ニ付拂込ミタル額金十二圓五十錢
右各明治四十三年十月六日登記

合資會社設立登記　商號、合資會社大阪鐵業試驗所　本店、兵庫縣川邊郡尼崎町之內尼崎町字築地町二七九番地　目的、亞鉛鐵ノ採掘精煉加工販賣及之ニ附隨スル副產物ノ採取精煉販賣　設立ノ年月日、明治四十三年九月二十五日　代表社員ノ氏名、鹽見政次　社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格　鹽見政次（同市北區堂島仲二丁目二番地）　金三千圓有限責任　長野縣下伊那郡飯田町七百十五番地　無限責任社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格　鹽見政次（同市北區堂島仲二丁目二番地）　金一万二千圓有限責任　同縣同郡同町千九十六番地　同縣同郡同町七百二十六番地　有限責任社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格　市嶋泰一（近松安太郎ノ代理人）　金一万二千圓有限責任　市嶋俊太郎　市嶋慶雄　存立ノ時期、登記ノ日ヨリ向フ十箇年
右各明治四十三年十月十二日登記

飯田區裁判所

株式會社變更登記
一株式會社青島實業銀行監查役會根岸ハ明治四十三年九月二十八日死亡ス　藤枝區裁判所
右明治四十三年十月十三日登記ス

合資會社登記第三十五號
一商號　帝國中牛馬販田合資會社
一本店　長野縣下伊那郡飯田町千二百六十五番地
一目的　貨物運送業、倉庫業、勞力請負業
一設立ノ年月日　明治四十三年十月十日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任　長野縣下伊那郡飯田町七百十五番地　無限責任　同縣同郡同町千九十六番地　無限責任　同縣同郡同町七百二十六番地　有限責任　同縣同郡同町七百十五番地　有限責任
一存立ノ時期　明治五十三年十月十日迄
右明治四十三年十月十二日登記

飯田區裁判所

株式會社解散並ニ清算人登記　明治四十三年十月八日解散ス　清算人ノ氏名住所　神戶市元町通二丁目七十七番屋敷小松久壽吉
太陽堂合資會社　設立登記　商號、太陽堂合資會社　本店、神戶市相生町三丁目四十九番屋敷ノ六　目的、製造販賣　設立ノ年月日、明治四十三年十月四日　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、金七百圓無限神戶市和生町三丁目六十八番屋敷前川春之助　金二百圓有限同市同町同丁目二十五番地前川きの、金一百圓有限同市同町同丁目同番地前川ふじ　存立ノ時期、設立ノ日ヨリ向フ二十箇年
右各明治四十三年十月十日登記

神戶區裁判所

神戶珊瑚合資會社解散並ニ清算人登記　明治四十三年十月八日解散ス　清算人ノ氏名住所　神戶市元町通二丁目七十七番屋敷小松久壽吉
太陽堂合資會社　設立登記　商號、太陽堂合資會社　本店、神戶市相生町三丁目四十九番屋敷ノ六　目的、製造販賣　設立ノ年月日、明治四十三年十月四日　社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任、金七百圓無限神戶市和生町三丁目六十八番屋敷前川春之助　金二百圓有限同市同町同丁目二十五番地前川きの、金一百圓有限同市同町同丁目同番地前川ふじ　存立ノ時期、設立ノ日ヨリ向フ二十箇年
右各明治四十三年十月十日登記

神戶區裁判所

株式會社變更登記
一株式會社青島實業銀行監查役會根岸ハ明治四十三年九月二十八日死亡ス　藤枝區裁判所
右明治四十三年十月十三日登記ス

合資會社登記第三十五號
一商號　帝國中牛馬販田合資會社
一本店　長野縣下伊那郡飯田町千二百六十五番地
一目的　貨物運送業、倉庫業、勞力請負業
一設立ノ年月日　明治四十三年十月十日
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任　長野縣下伊那郡飯田町七百十五番地　無限責任　同縣同郡同町千九十六番地　無限責任　同縣同郡同町七百二十六番地　有限責任　同縣同郡同町七百十五番地　有限責任
一存立ノ時期　明治五十三年十月十日迄
右明治四十三年十月十二日登記

飯田區裁判所

株式會社重縣農工銀行社債登記
社債ノ總額金三十万圓　各社債ノ金額金一百圓金五百圓金千圓　社債ノ利率年五分五厘　社債償還方法及期限明治四十三年十月ヨリ同四十六年六月迄據置年七月ヨリ與除十二箇年以內ニ於テ每年六月十二月ノ二回抽籤ノ方法ヲ以テ第月之ヲ償還ス但每回ノ償還額ハ一万圓以上ト
右明治四十三年十月十三日登記

安濃津區裁判所

株式會社第八十三上野銀行名張支店登記變更
一取締役任期滿了ニ付左ノ通跳任ス
三重縣阿山郡上野町大字西町八番屋敷　筒井喜一郎
同縣同郡府中村大字外山六番屋敷　山路清三郎
右明治四十三年十月十三日登記

上野區裁判所名張出張所

株式會社永見農產物市場登記變更　明治四十三年九月二十八日取締役陸田寅吉死亡セリ
右明治四十三年十月十二日登記

高岡區裁判所氷見出張所

石動倉庫株式會社登記事項變更　監查役任期滿了ニ付改選ノ上西礪波郡石動町大字今石動町三二八番地淺野末太郎、同郡同町大字同町一四一番地林長太郎、同郡同町大字縣町村二八〇七番地高田吉郎兵衛當選重任ス
明治四十三年十月十二日登記

杉木新區裁判所今石動出張所

一長久合資會社中明治四十三年十月五日　有限責任社員野村喜兵衛ハ其ノ持分全部ヲ有限責任社員長久芳藏ニ讓渡シ退社ス長久芳藏ハ出資額ヲ一千八百圓ト變更ス
右明治四十三年十月一日登記

福山（廣島地方裁判所管內）區裁判所

株式會社下關米取引所登記事項變更　理事豐永長吉ハ明治四十三年九月二十八日辭任ニ付抹消
右明治四十三年十月十二日登記

赤間關區裁判所

墨野合名會社ハ明治三十六年六月二十日存立時期滿了ニ因リ解散
右明治四十三年十月十一日登記

松江區裁判所

株式會社靜間商業銀行登記事項中變更
一取締役石川勝眞ハ明治四十三年十月六日辭任ス
右明治四十三年十月十一日登記

大森區裁判所五十猛出張所

一明治四十三年十月五日各株ニ付金十二圓五十錢拂込ミタルニ付左ノ通變更ス
各株ニ付拂込ミタル株金額金二十五圓
右明治四十三年十月十二日登記

岡山區裁判所

一明治四十三年十月十日總社員ノ同意ニ依リ解散シタリ
右明治四十三年十月十三日登記

岡山區裁判所

島取電燈株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役及監查役左記ノ者ハ任期滿了ノ處臨時株主總會ニ於テ再選セラレ明治四十三年九月三十日重任セリ
取締役　大西　藝吉
監查役　晉川縣綾歌郡坂出町千四百七番戶　吉嶋俊太郎
同縣同郡法勳寺村大字法勳寺字東六十三番戶　大林森次郎
同縣同郡飯野村大字東二五十六番戶
右明治四十三年十月十三日登記

九龜區裁判所坂出出張所

株式會社松木合資會社解散登記
右明治四十三年十月十三日登記

岡山區裁判所

株式會社松木之國銀行三尾川支店登記事項中取締役神田清右衛門ハ明治四十三年九月二十六日死亡ニ付抹消ス
明治四十三年十月九日登記

新宮區裁判所三尾川出張所

日本鹽業株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一取締役及監查役左記ノ者ハ任期滿了ノ處臨時株主總會ニ於テ再選セラレ明治四十三年九月三十日重任セリ
取締役　大西　藝吉
監查役　晉川縣綾歌郡坂出町千四百七番戶　吉嶋俊太郎
同縣同郡法勳寺村大字法勳寺字東六十三番戶　大林森次郎
同縣同郡飯野村大字東二五十六番戶
右明治四十三年十月十三日登記

九龜區裁判所坂出出張所

大分居協株式會社登記事項中左ノ通變更ス
一監查役任期滿了ニ付明治四十三年十月五日改選ノ處小野馥一泰宇吉嶋武彥當選重任セリ
右明治四十三年十月十二日登記

大分區裁判所

會津煙草元賣捌合名會社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十三年十月十一日總社員ノ同意ヲ得本店ヲ若松市大町堅丁四十九番地ニ移轉ス
右明治四十三年十月十三日登記

若松區裁判所

許可 8199 3.10 本文

第 8199 号　本文

金融株式會社資本增加登記 增加資本ノ總額金二万五千圓 資本增加ノ決議明治四十三年九月十六日 各株ニ付拂込ミタル株金額金十二圓五十錢

右明治四十三年十月十三日登記

五所川原區裁判所

北海道造林合資會社業務擔當社員笠原格一大瀧甚太郎宮腰定作任期滿了ニ付明治四十三年十月三日改選ノ處小樽區色內町二番地金子元三郎札幌區南七條東一丁目一番地大瀧甚太郎小樽區稻穗町二十九番地宮腰定作當選就任ス

右明治四十三年十月十日登記

札幌區裁判所

合資會社丸三星中村商店登記事項中左ノ通變更ス

一明治四十三年九月三十日總社員ノ同意ニ依リ無限責任社員中村金九郎ハ其持分ノ全部金二千五百圓ヲ渡島國龜田郡大野村大字大野村字西上町三十九番地中村金八郎ニ讓渡シテ退社シ中村金八郎ハ之ヲ讓受ケテ入社シ無限責任社員トナリタリ

右明治四十三年十月十日登記

根室區裁判所

○產業組合登記

本月十三日官報附錄揭載有限責任湖北信用組合登記公告中登記ノ月日「明治四十三年九月十六日」ハ「明治四十三年十月六日」ノ誤謬ニ付更正ス

明治四十三年十月十五日

越ケ谷區裁判所草加出張所

產業組合設立登記

一名稱 有限責任大沼郡尾岐村信用組合
一組織 有限責任
一事務所 大沼郡尾岐村大字西尾乙五十七番地
一目的 組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシム
但加入豫約者ノ貯金ヲ取扱フ
一設立許可ノ年月日 明治四十三年八月十二日
一出資一口ノ金額 金十圓
一出資拂込ノ方法 第一回拂込金額ハ金二圓五十錢第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルノ外出資一口ニ付毎年四月二十日七月三十日九月二十日十二月二十日金五十錢宛拂込ムモノトス
一理事ノ氏名住所 大沼郡尾岐村大字西尾乙五十七番地 上野品造
同所丙七十三番地 上野勇吉
同所甲四百六十七番地 眞部佐吉
一監事ノ氏名住所 大沼郡尾岐村大字西尾乙六十番地 長嶺登一郎
同所甲四百五十七番地 上野祐之助
一存立ノ時期 滿十箇年

右明治四十三年十月十二日登記

若松區裁判所高田出張所

名稱無限責任協同家禽生產販賣組合 組織無限責任 事務所青森縣南津輕郡六鄕村大字上十川字留岡一番ノ五十番地 目的一、種禽種卵及養禽ニ必要ナル物ヲ備ヘ之ヲ組合員ニ使用セシムルコト二、組合員ノ委託ヲ受ケ其ノ生產シタル家禽、卵及養禽副產物ヲ販賣スルコト 設立許可ノ年月日明治四十三年九月二十八日 出資一口ノ金額金五圓 出資拂込ノ方法第一回一口ノ拂込金五十錢其以後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外一口ニ付毎年一月末及七月末迄各金五十錢以上ヲ拂込ムモノトス 理事ノ氏名住所南津輕郡猿賀村大字八幡崎十二番戶白戶久兵衛同郡六鄕村大字上十川字留岡一番ノ五十番地宇野要助靑森市大字造道字浪打四百八十五番地一戶要吉 監事ノ氏名住所南津輕郡田舍館村大字田舍舘十八番戶齋藤久三郎同郡竹舘村大字唐竹十六番戶原田岩次郎 存立ノ時期設立許可ノ日ヨリ滿二十箇年

右明治四十三年十月八日登記

弘前區裁判所黑石出張所

○禁治產宣告

新潟縣中頸城郡大瀁村大字上柳町新田五十三番地平民農 峯村源一郎
明治十七年一月五日生

右ノ者ニ對シ母峯村ヤスノ申立ニ依リ心神喪失ノ常況ニアル者ト認メ禁治產ヲ宣告シタリ

明治四十三年十月十三日

高田（新潟地方裁判所管內）區裁判所
判事 竹山三朗

○準禁治產宣告

埼玉縣比企郡小見野村大字上小見野七十六番地平民無業 深谷橘三郎
明治三年十月二日生

右ニ對シ實父深谷友七ノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十三年十月十三日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十月十三日

川越區裁判所
判事 岡本孟

奈良縣添上郡柳生村大字邑地百六番屋敷平民農 井谷熊七郎
文久三年一月十二日生

右ハ同居ノ養父井谷林治ノ申立ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告ス

明治四十三年十月八日

奈良區裁判所
判事 福田正巳

石川縣河北郡小坂村字長屋井六番地士族農業 永山善次郎

右同所ニ在ル實母永山ちうノ申請ニ因リ浪費者ト認メ準禁治產ヲ宣告ス

明治四十三年十月十三日

金澤區裁判所
判事 近藤熊孺

福島縣雙葉郡熊町村大字熊字落合十三番地士族農 横田景英
明治六年八月七日生

右ニ對シ養母ツルヨノ申立ニヨリ浪費者ト認メ明治四十三年十月十二日準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十月十二日

平區裁判所
判事 伊藤傳藏

磐手縣西磐井郡油島村大字油田字表谷地百五十五番地戶主平民農業 佐藤見三郎
明治十年二月二十日生

當裁判所ハ明治四十三年九月十日叔父千葉千代吉ノ申立ニ因リ同年十月十日前記ノ者ニ對シ準禁治產ヲ宣告シタル決定ハ同月十一日之ヲ本人ニ送達シタリ

明治四十三年十月十三日

磐井區裁判所
判事 伊藤浩藏

○公示催告

高知縣高岡郡須崎町鍛冶町四十六番屋敷平民
不在者 明神市次郎
嘉永二年十月十五日生

右者ニ對シ養子類吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十四年四月三十一日午前十時迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ爲スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十三年十月十一日

須崎區裁判所
判事 渡部喜太郎

石川縣羽咋郡樋川村字柳瀨出へ四十二番地平民船乘業
不在者 宮出新太郎
明治十年九月七日生

利害關係人宮出たんヨリ右不在者ニ對シ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十四年五月十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ

明治四十三年十月十三日

七尾區裁判所
判事 杉江重義

被相續人北海道國後郡東沸村字近府內四番地阿部宜吉ノ相續財產ニ對シ權利ヲ有スル債權者及受遺者ハ公告ノ日ヨリ二箇月間內ニ請求ノ申出ヲ爲スヘク右期間內ニ申出ナキトキハ其債權ハ辨濟ヨリ除斥セラルヘシ

明治四十三年九月七日

右相續財產管理人
北海道國後郡泊外三箇村戶長 鈴木幹雄

○失踪宣告

栃木縣宇都宮市戶祭町八十三番地戶主平民農
不在者 中村松太郎
安政六年二月三日生

右ニ對シ其妻宇都宮市戶祭町八十三番地中村ヨネノ申立ニ因リ當區裁判所ハ明治四十三年十月十四日失踪ノ宣告ヲ爲シタリ

明治四十三年十月十四日

宇都宮區裁判所
判事 佐々木執三

三重縣志摩郡和具村百九十九番屋敷平民漁業
不在者 濱口金之右衛門
明治九年二月九日生

右ノ者ニ對シ濱口よしよぶノ申立ニヨリ失踪者ト宣告シタリ

明治四十三年十月十二日

山田區裁判所
判事 中村雞太郎

福井縣大野郡小山村阿難祖地頭方三十八號三十六番地平民農
不在者 玉木岩松
明治十二年九月二十八日生

右ノ者ニ對シ玉木龜吉ノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十三年十月一日

大野區裁判所
判事 柳田安太郎

島根縣松江市灘町九十二番屋敷平民
不在者 勝部紫次郎
明治二年五月十六日生

右ノ者ニ對シ母フサノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十三年十月十一日

松江區裁判所
判事 篠田嘉一郎

○除權判決

一約束手形
一手形金額 三千圓也
一受取人ノ氏名 瀨良嘉助
一振出日 明治四十二年十二月二十五日
一滿期日 明治四十三年三月三十一日
一振出地 京都市
一振出人 外村宗治郎

右約束手形公示催告ヲ爲シタル處明治四十三年九月二十九日迄ニ權利ノ屆出及手形ノ提出ヲ爲ス者ナキヲ以テ申立ニヨリ前記手形ヲ無效トス

廣島市堺町一丁目二十一番地 申立人 瀨良嘉助

明治四十三年十月十日

京都區裁判所
判事 吉岡藤次郎

○華族世襲財產

廣島縣深安郡川口村ノ內
一田合段別五段五畝三步
伯爵阿部正桓所有

右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル十一月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十三年十月十二日

廣島縣

高知縣幡多郡宿毛町ノ內
一田畑郡村宅地山林合段別二町七段十五步
男爵伊賀氏廣所有

右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル十一月十九日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十三年十月十二日

高知縣

福岡縣門司市大字門司ノ內
一市街宅地七十二坪八合九勺
伯爵小笠原長幹所有

右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル者又ハ地番等承合シタキ者ハ來ル十一月二十五日マテニ當廳ニ申出ツヘシ

明治四十三年十月十九日

福岡縣

○行旅死亡人

住所居所氏名不詳男一人

年齡三十年位、顏圓キ方、目、色、口、耳等ハ皮膚腐爛シ不分明、鬚、頭髮脫落、丈高キ方、體格肥エタル方 著衣木綿縱縞單衣、千筋縱縞白浴衣、博多紺鐵色單衣、金巾白襯衣（袖ハ縮緬紋）、猿股白「ハンカーチーフ」、白足袋、毛絲腹卷 携帶品サンダー鐵亞鈴六磅一組、珠數一筋

右本月三日當町大字豐濱字西ノ平井海岸ニ於テ溺死屍體發見ニ付キ假土葬取計ヒ置ケリ心當ノ者ハ當町役場ニ申出ツヘシ

明治四十三年十月五日

愛知縣知多郡豐濱町役場

住所氏名不詳（自稱森山たき又ハ角野たい又ハ白井たね）女一人

年齡六十歲位、顏細長キ方、目圓キ方、鼻竝、口竝、耳小キ方、色黑キ方、頭髮濃キ方、丈四尺七寸位、體格瘦セタル方 著衣木綿紺ト鼠トノ一葉縞 携帶品ナシ

右去月三十日行旅病人トシテ救護中本月九日死亡ニ付キ假土葬取計ヒ置ケリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ

明治四十三年十月十一日

愛知縣寶飯郡下地町役場

住所居所不詳 眞田寬耕

年齡七十四歲、顏圓ク、頭髮薄ク、身長五尺、體格肥大 著衣白木綿單衣、白縮襯衣、黑紐帶 携帶品柳行李一、袈裟一、金四厘、其他雜品 生所越後刈羽郡柏崎古町ト云フモ柏崎町內該當ノ者及似寄ノ者ナキ旨回答アリ

右去月十三日行旅病人トシテ救護中本月十四日病死ニ付キ假土葬ヲ爲セリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ

明治四十三年九月三十日

高知縣幡多郡十川村役場

○兌換銀行券發行週報

兌換銀行券發行高每週平均高報告（自明治四十三年十月九日至明治四十三年十月十五日）

兌換銀行券發行高		三〇九、四〇五、一三〇・〇〇〇
準備 正貨	金貨及金塊	二〇七、六八七、六九〇・〇〇〇
	準備合計	二〇七、六八七、六九〇・〇〇〇
準備 保證	國債	三七、九〇〇、九六七・〇〇〇
	大藏省證券	一、三五三、二〇七・〇〇〇
	政府證券	二二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
	證券	四〇、四六三、二六六・〇〇〇
	保證合計	一〇一、七一七、四四〇・〇〇〇

明治四十三年十月十八日

日本銀行

第8199号 本文

○營業週報

營業週報告（明治四十三年十月十五日）

負債ノ部	
資本金	六〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
積立金其他株主ニ屬スル勘定	二九、七二三、五三七・九九三
兌換銀行券發行高	三一一、一六一、六七六・〇〇〇
政府預金	二四六、二八八、〇四九・四九六
國債元利支拂基金	一五二、二四三、一七二・一九一
國債募集金上納未濟高	五九〇、九九七・〇九五
預金	三〇、二八三、〇一六・四八五
他店借	五五、二〇三・七八〇
總計	八三〇、三四五、六五三・〇四〇
資産ノ部	
拂込未濟資本金	二二、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
割引手形	一〇、〇五七、二三〇・五二〇
買入外國手形	八、四〇七、四九八・五九〇
政府法定貸金	二二、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
政府一時貸金	一〇、九〇〇、〇〇〇・〇〇〇
政府假納金	一、一二五、二三四・七〇〇
貸付金	三四、八四四、〇七八・三五五
代理店及派出所勘定	四一六、七四六、二一九・二四八
他店貸	一四五、六四二・九三〇
本支店出張所間未達勘定	一三、二六〇、三五八・一八六
國債	五四、四二四、六〇三・四六〇
所有物	二、二七三、九五一・八八四
通貨及地金銀	二三三、六六〇、八三五・一六三
總計	八三〇、三四五、六五三・〇四〇

明治四十三年十月十八日　日本銀行

○東京中央郵便局外國郵便締切時限

今十九日長崎マテ汽車便送同地ヨリ日光丸ヲ以テ香港經由濠洲及印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局	價格表記	同上	同上
通常（普通	十九日午後二時	十九日午前十一時半	香港爲替	同日午後一時	同日午前九時半
通常（書留	同日午後一時半	同日午前十時半			

明二十日神戸マテ汽車便送同地ヨリ「オリエンタル」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局			
通常（普通	二十日午後二時	二十日午前十一時半	香港小包	同日午前九時	十九日午後十時
通常（書留	同日午後一時半	同日午前十時半	香港爲替	同日午後一時	二十日午前九時半

明後二十一日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「アミラル、エキゼルマン」號ヲ以テ桑港直航歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

	中央局	市内集配局			
通常（普通	二十一日午前八時	二十日午後十時	小包	二十日午後八時	同日午後六時
通常（書留	同日午前七時半	同上	爲替（聯合	同日午後四時	同日正午十二時
			爲替（特別	同日正午十二時	同上

（備考）小包ハ北米合衆國及其屬地（布哇ヲ除ク）宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一布哇經由歐米諸國宛　二十六日頃締切ノ筈

一シアトル經由同　同日頃締切ノ筈

一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）宛ハ毎週火、木、土曜日ニ上海、香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數同ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

丹後丸　本月二十六日正午十二時横濱出帆同二十九日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

米國行

因幡丸　明後二十一日正午十二時神戸出帆本月二十六日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

上海、香港行

筑後丸　明二十日午前十時横濱出帆本月二十二日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

博愛丸　本月二十三日午前十時横濱出帆同二十五日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

弘濟丸　同二十七日午前十時横濱出帆同二十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、上海行

朝鮮、北清方面行

相模丸　明二十日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

竹島丸　本月二十七日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行

酒田丸　同二十八日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行

營口丸　十一月三日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

高砂丸　同十一日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽行

臺灣行

信濃丸　神戸發正午十二時（毎月三日、十八日）門司發午後四時（四日、十九日）基隆著（七日、二十二日）

讚岐丸　神戸發正午十二時（毎月十一日、二十六日）門司發午後四時（十二日、二十七日）基隆著（十五日、三十日）

小笠原島行

肥後丸　今十九日午後二時横濱出帆八丈島、父島、母島（沖、東濱）行

本州、北海道連絡線

毎日（午後八時半 青森發 翌朝八時半 室蘭著）
毎日（午後五時 室蘭發 翌朝五時 青森著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

朝鮮行

基隆丸　今十九日正午十二時神戸出帆宇品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

汕頭丸　同日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

木浦丸　本月二十二日午後一時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川（京城）行

福州丸　同二十四日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川（京城）、鎭南浦（平壤）、龍岩浦（新義州）、安東縣行

恒春丸　同二十六日正午十二時神戸出帆宇品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行

天草丸　明後二十一日午前十時神戸出帆翌二十二日午後一時門司出帆、大連行

大信丸　本月二十三日午前十時神戸出帆門司、天津行

嘉義丸　同日午後四時神戸出帆翌二十四日午後四時宇品出帆門司、大連行

開城丸　同二十八日午前十時神戸出帆翌二十九日午後一時門司出帆大連行

（天津行ハ白河ヲ溯航シ居留地碼頭ニ横付ス）

米國行

めきしこ丸　十一月一日午後横濱出帆ビクトリア、タコマ、シアトル行

臺灣行

たこま丸　同四日午前横濱出帆神戸、長崎、マニラ、香港行

臺東丸　明二十日正午十二時名古屋出帆本月二十三日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行

さくら丸　毎月一日、十五日午後二時神戸出帆門司、基隆行

笠戸丸　毎月八日、二十四日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸　明後二十一日午後六時敦賀出帆本月二十三日浦潮斯德著（月曜日浦潮斯德發歐洲行急行聯絡列車ニ連絡ス）

○附錄　今十九日發刊廣告八頁

官報第八千百九十九號附錄

明治四十三年十月十九日

○廣告

○商業登記

合名會社登記簿第二一册第五三七號
一商　號　栗林合名會社
一本　店　東京市淺草區茅町二丁目二十四番地
一目　的　玩具及雜貨ノ販賣ヲ營ムヲ以テ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十月十日
一代表社員ノ氏名　栗林林兵衛
一存立ノ時期又ハ解散ノ事由　存立時期自明治四十三年十月十日滿三十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
東京市淺草區茅町二丁目二十四番地　栗林林兵衛　金五千圓
同所　栗林恩次郎　金二千五百圓
同所　栗林　わか　金二千五百圓
東神倉庫株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一號壹殺左者ハ明治四十三年十月十一日重任ス　三井養之助
東京市日本橋區濱町二丁目十一番地　小野友次郎
同市芝區高輪南町三十番地

合資會社福井堂登記事項中左ノ如ク更正ス
一本店ヲ左ノ如ク更正ス　東京市深川區深川公園地第三十七號地
本　店
一社員勞襄ノ住所ヲ東京市深川區深川公園地第三十七番地ト更正ス　深谷辰次郎
合資會社尾張土管商會登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十三年十月六日解散ス
一清算人ノ氏名住所　東京市日本橋區箱崎町四丁目一番地

東京農益合資會社登記事項中左ノ如ク追加ス
一解散ノ事由及年月日　總社員ノ同意ニ因リ明治四十三年十月五日解散ス
一清算結了ノ年月日　明治四十三年十月十日
東京市京橋區南鍋町登記簿第五冊第二〇九號
一商　號　生盛藥舖
一營業ノ種類　賣藥製造營業及行商
一營業所　東京市京橋區月島東仲通五丁目六番地
一商號使用者ノ氏名住所　東京市京橋區月島東仲通五丁目六番地　丹澤　善利

合資會社登記簿第三三册第一六二六號
一商　號　合資會社三鷺本店
一本　店　東京市日本橋區本石町三丁目十三番地
一目　的　一般藥品賣藥營業及請賣衛生材料化粧品印刷材料其他雜貨ノ販賣ヲ爲スヲ以テ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十月三日
一存立ノ時期　存立時期自明治四十三年十月三日至同六十三年十月三日　二十箇年
一社員ノ氏名住所出資ノ種類價格及責任
金二千五百圓　鈴木　鷺平　金一千圓　無限
東京市日本橋區本石町三丁目十三番地
金一千圓　鈴木茂平治　有限
金七百五十圓　同所　同
金七百五十圓　鈴木　イト　同
同所　同

右明治四十三年十月十二日登記

株式會社東瓦製造所登記事項中左ノ如ク變更ス
一取締役重城巖ハ明治四十三年九月二十九日辭任シ同日左ノ者取締役ニ就任ス
東京市小石川區小石川原町百二十五番地　坪井　孚
右明治四十三年十月十一日登記

日本電業株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一監査役馬場安太郎ハ明治四十三年十月三日任期滿了ノ處同日監査役ニ重任ス　馬場安太郎
北海道小樽區信香町三番地
右明治四十三年十月十二日登記

合名會社登記簿第一册十三號
一商　號　コルク敷板製造合名會社
一本　店　東京府豐多摩郡澁谷町大字中澁谷百二十七番地
一目　的　コルクノ鞣製ヲ團結セシメコルク敷板ヲ製造シ販賣スルヲ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十三年十月一日
一代表社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
東金五郎
一社員ノ氏名住所出資ノ種類及價格
東京市京橋區桶町二十二番地　東　金五郎　金一千圓
同市同區水撰町一丁目十四番地　坂口　傳松　金一千圓
同市淺草區淺草東三筋町十六番地　東　竹次郎　金一千圓
同市芝區琴平町七番地　上田　伊佳　金一千圓
右明治四十三年十月十二日登記

大日本人造肥料株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年十月一日支店ヲ左ニ移轉セリ　東京區裁判所小松川出張所
大阪市西區本田一番町甲五番地
右明治四十三年十月十二日登記

イーブーデエルベルゾエトソンス合資會社變更事項
東京市麴町區有樂町一丁目一番地　橫濱區裁判所
一本　店
右明治四十三年十月十日登記

北總醬油釀造株式會社登記事項中變更及追加左ニ　一明治四十三年九月二十八日臨時株主總會ノ決議
一監査役坂入門重郎結城萬藏二上萬兵衛ハ退任ス　北葛飾郡戸ヶ崎村前谷一〇番地　松戸區裁判所
ニ因リ解散　一清算人ニ東葛飾郡風早村高柳一三七六番地島村運平
新野田乾次郎東葛飾郡松戸町松戸一八一一番地坂入門重郎ヲ選任ス
右明治四十三年十月十一日登記

水戸石炭販賣合名會社登記事項中左ノ如ク登記ス　水戸區裁判所
一解散ノ年月日　明治四十三年十月十一日解散ス　高田　伴遺
一清算人ノ氏名住所　福島縣石城郡草野村綉谷四十番地
右明治四十三年十月十二日登記

合名會社涌川商店清算結了ノ登記一明治四十三年十月九日清算結了　宇都宮區裁判所
右明治四十三年十月十日登記

株式會社全國肥料販賣所登記中左ノ通變更ス
一監査役神山太一郎ハ明治四十三年九月二十九日任期滿了ノ處同日株主總會ニ於テ改選重任ス　神山太一郎
上都賀郡栗野町大字柏木一番地
一監査役ノ氏名住所
右明治四十三年十月十一日登記　宇都宮區裁判所日栗野出張所

付録
許可 8199 号 明治43年10月19日

第 8199 号　付録

第8199号　付録

○産業組合登記

第8199号　付録